

2014 中野区 区民意識・実態調査
《報告書》

2014 年（平成 26 年）12 月

中 野 区

はじめに

日本は少子高齢化が進んでおり、社会保障の財源確保のため、経済成長戦略に取り組んでいます。住民に身近な基礎自治体である中野区においても、地域の活性化や、孤立しがちな高齢者の支援、子育て支援など課題は山積しており、財源を確保し、地域の強みを生かした、持続可能な地域社会を構築していく必要があります。そのためには、区民の生活に関する実態や意識をさまざまな観点から調査し、区民のニーズを的確に把握するとともに、十分な分析を行い、区の政策に活かしていくことが不可欠といえます。

「中野区区民意識・実態調査」は、区の施策や事業を適切に実施していくための基礎資料とすることを目的に実施しているものです。今年度は、「定住意向」「生活環境の満足度」「施策への要望」などの経年調査事項のほか、「外国の方との交流」「男女平等」「医療保険制度」「区政情報の入手」など生活に関わるさまざまな事項を調査しています。また、現在区では基本構想の改定に取り組んでおり、改定に関する項目の調査もいたしました。

今回の調査結果は、基本構想の改定や、施策、事業の基礎資料とすることはもちろん、区政の成果を図る指標とするなど、区政運営のさまざまな場面で活用してまいります。一方で、区民や事業者など多くの皆さまにも参考としていただければ、幸いです。

最後になりましたが、今回の調査の実施にあたり、ご協力いただきました区民並びに関係者の皆さまに心から御礼申し上げます。

2014年(平成26年)12月

中野区長 田中 大輔

～ 目 次 ～

I	調査の概要	1
II	回答者の属性	3
III	質問と回答	7
IV	結果と分析	27
1	定住意向について	27
	(1) 居住年数.....	27
	(2) 住みやすさ.....	30
	(3) 定住意向.....	33
	(4) 定住理由.....	38
	(5) 転出理由.....	41
	(6) 転出予定先.....	43
2	生活環境の満足度について	44
3	中野駅周辺について	47
	(1) 中野駅周辺の利用頻度.....	47
	(2) 中野駅周辺の利用目的.....	50
	(3) 中野駅周辺に行く際の交通手段.....	52
	(4) 中野駅周辺の利用で不便・不満の有無.....	55
	(5) 中野駅周辺の利用で不便・不満の内容.....	57
4	日用品等の購入について	59
	(1) 日用品や食料品の購入場所.....	59
	(2) 個人商店（商店街）の利用頻度.....	62
5	公園・広場利用について	64
	(1) 区内の公園や広場の利用状況.....	64
	(2) 区内の公園や広場の満足度.....	67
	(3) 区内の公園や広場の不満理由.....	69

6	地震災害への対策について	71
	(1) 家庭での備え.....	71
	(2) 食料の備蓄状況.....	75
	(3) 飲料水の備蓄状況.....	76
7	社会や地域との関わりについて	77
	(1) 地域で頼れる人の有無・頼れる対象者.....	77
	(2) 地域活動の状況.....	80
	(3) 今後の地域活動との関わり合い方.....	83
	(4) 地域活動等に関わらない・関わるつもりがない理由.....	86
8	外国の方との交流などについて	88
	(1) 外国人との交流.....	88
	(2) 外国人との交流頻度.....	89
	(3) 東京オリンピック・パラリンピックを契機とした、まちの展望.....	90
	(4) 外国語の会話状況.....	93
	(5) 外国語の会話の程度.....	94
9	男女平等について	95
	(1) 男女の地位の平等感.....	95
	(2) 家庭生活における男女の地位.....	99
	(3) 職場における男女の地位.....	101
	(4) 学校教育の場における男女の地位.....	103
	(5) 社会全体における男女の地位.....	105
	(6) 配偶者の仕事状況.....	107
	(7) 家事への関わり状況.....	108
	(8) 家事内容.....	109
10	医療保険制度について	110
	(1) 国民健康保険のしくみの周知度.....	110
	(2) 後期高齢者医療制度の周知度.....	112
11	日常使用している通信機器について	113
	(1) 日常生活で利用する通信機器の種類.....	113
	(2) 通信機器の利用目的.....	118

1 2 区政情報の入手状況について	121
(1) 区政情報の入手状況	121
(2) 区政情報の入手先	124
(3) 区政情報が得られない理由	126
(4) 区政への親近感	128
1 3 施策への評価・要望について	130
(1) 区の施策への評価	130
(2) 区の施策への要望	134
(3) 区政評価と要望	139
(4) 行政サービスの満足度	140
1 4 中野区基本構想の改定にあたって	141
(1) まちの魅力	141
(2) 10年後のまちへの期待	144
(3) 10年後の中野区のまちの姿	147
V 集計表	153

I 調査の概要

I 調査の概要

1 調査目的

広く区民を対象として、定住意向といった経年調査事項のほか、テーマ別調査を継続的に行うことにより、その時点での区民の行動や意識から区民のニーズを把握するとともに、その変遷をとらえ、施策立案のための統計的・基礎資料とする。

2 調査の内容

- (1) 定住意向について
- (2) 生活環境の満足度について
- (3) 中野駅周辺について
- (4) 日用品等の購入について
- (5) 公園・広場利用について
- (6) 地震災害への対策について
- (7) 社会や地域との関わりについて
- (8) 外国の方との交流などについて
- (9) 男女平等について
- (10) 医療保険制度について
- (11) 日常使用している通信機器について
- (12) 区政情報の入手について
- (13) 施策への評価・要望について
- (14) 中野区基本構想の改定にあたって
- (15) フェイスシート

3 調査の設計

- (1) 対象地域 中野区全域
- (2) 調査対象 中野区民で20歳以上の男女個人
- (3) 標本数 2,000人
- (4) 抽出方法 層化二段無作為抽出法
- (5) 調査方法 郵送配布・郵送回収
- (6) 調査期間 平成26年9月11日(木) ～ 平成26年10月2日(木)
- (7) 調査機関 株式会社タイム・エージェント

4 回収結果

- (1) 有効回収数 1,249 (62.5%)

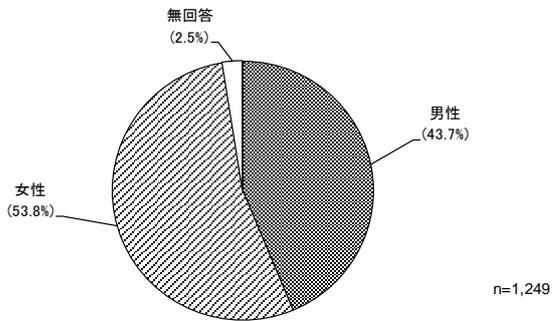
5 報告書の見方

- (1) 集計は、小数点第2位を四捨五入して算出した。したがって、百分比の合計が100%に満たない、または上回る場合がある。
- (2) 回答の比率(%)は、その設問の回答者数を基数として算出した。したがって、複数回答の設問はすべて比率を合計すると100%を超えることがある。
- (3) 本文やグラフ・数表上の選択肢表記は、場合によっては語句を簡略化してある。
- (4) 集計は、すべて単純集計、必要に応じて属性別クロス集計を行った。また、分析の必要に応じて設問間クロス集計を行った。
- (5) 分析軸に使用した属性項目は、無回答を除いてあるため、各属性の件数の合計が全体件数と一致しないことがある。また、設問間クロス集計についても、視点の明確化を図るため、必要選択肢にのみしぼって使用している場合があるため同様となっている。
- (6) グラフに表記されている「n=*」(*は数字)は、対象の母数を表している。
- (7) 表中の網掛けは、全体の数値より5ポイント以上高い値を表示しており、網掛けのみは5ポイント以上の場合、網掛け白抜きは10ポイント以上の場合を表している。
- (8) 他の自治体等との比較は、設問や選択肢等が必ずしも完全に一致していないため、あくまで参考である。

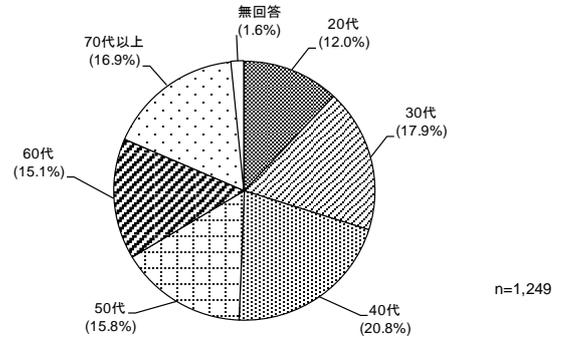
II 回答者の属性

II 回答者の属性

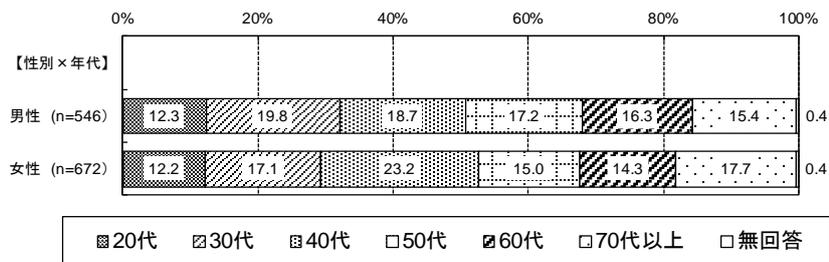
問27 性別



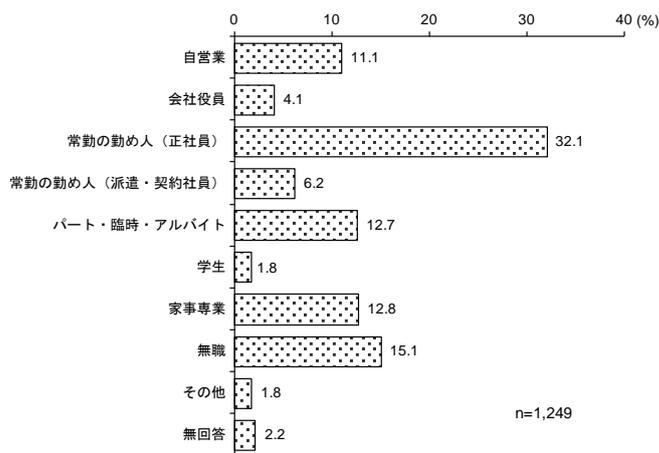
問28 年齢



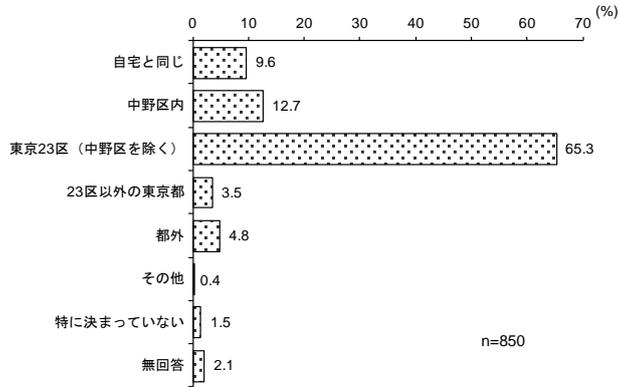
* 性・年代別



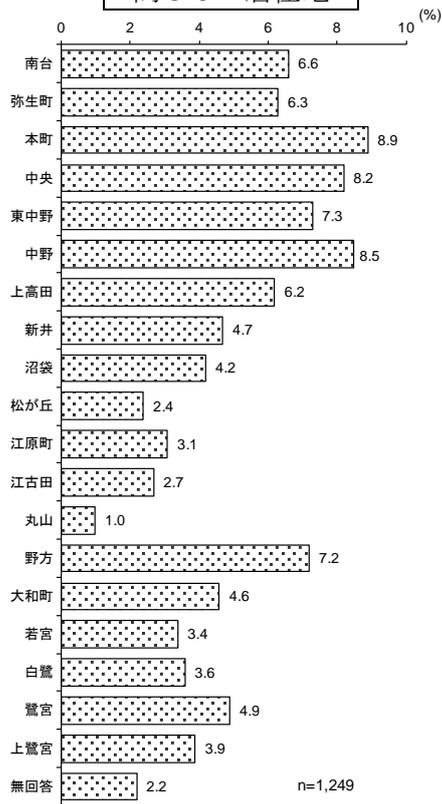
問29 職業



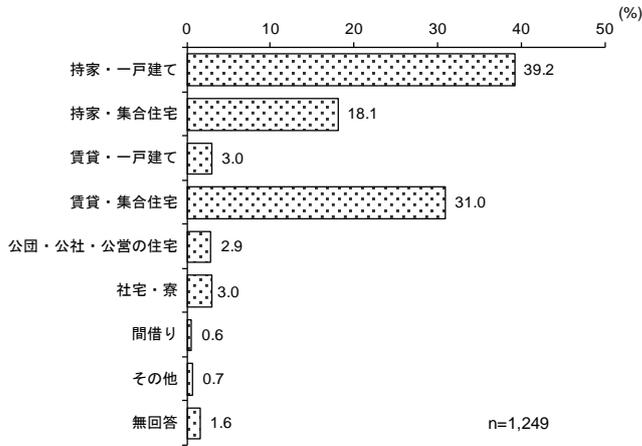
問 2 9 - 1 通勤・勤務先 (ベース：勤労者)



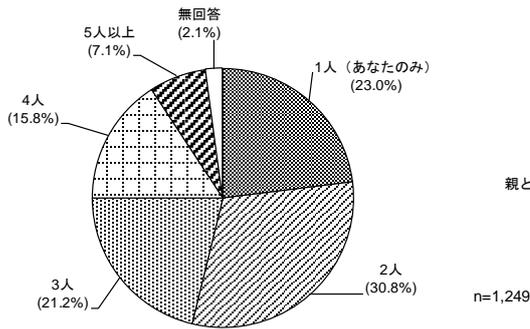
問 3 0 居住地



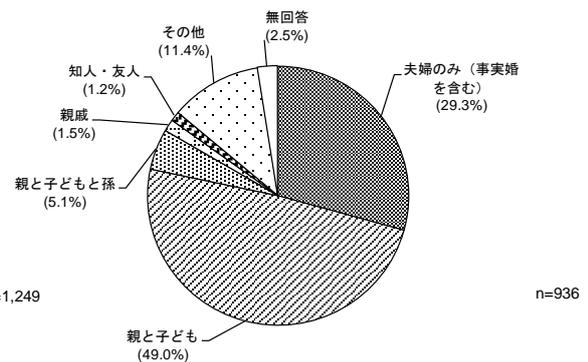
問3 1 住居形態



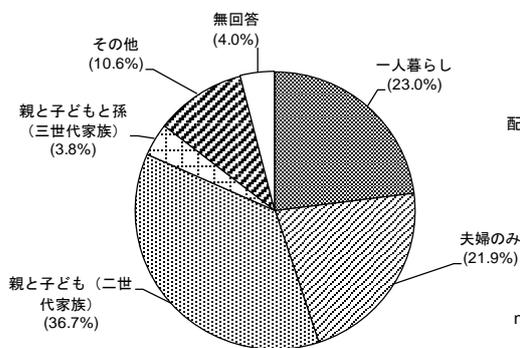
問3 2 同居人数



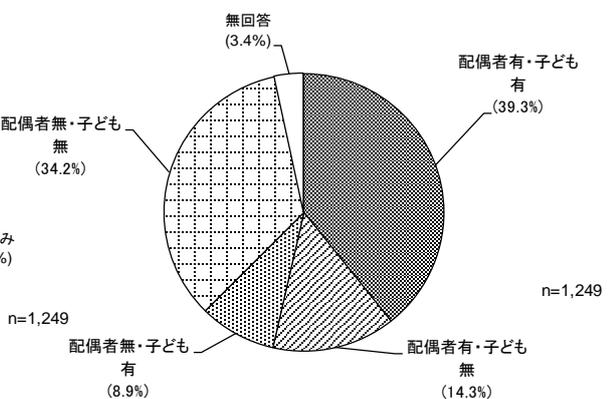
問3 2-1 同居者 (ベース: 同居人数2人以上)



* 家族構成



問3 3 未既婚・子どもの状況



Ⅲ 質問と回答

2014年度 中野区区民意識・実態調査

中野区では、区民の皆様のお考えや日常の生活実態などをお伺いし、今後の区政運営の基礎資料にさせていただきたいと考えております。

今回の調査は、20歳以上の区民の皆様2,000人を対象に、「定住意向」「生活に関わるさまざまな事項」「施策への要望」「基本構想」などについてお伺いします。

また、今回、あなた様にこの調査票をお送りしたのは、中野区民の中から統計的手法によって無作為に選ばせていただいた結果です。お答えいただいた内容は統計的数値としてまとめますので、個人のお名前や回答内容が外部に漏れることは一切ありません。

お忙しいところ恐縮ですが、この調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成26年9月

中野区長 田中 大輔

ご記入にあたってのお願い

- ① ご記入は、あて名のご本人にお願いいたします。
- ② お答えは、1つだけ回答していただくものと、複数（あてはまるものすべて）回答していただくものなどがありますので、説明に従って回答してください。また、○印は、番号を囲むようにつけてください。例) 1
- ③ お答えが「その他」にあてはまる場合は、
() 内にその内容を具体的に記入してください。

ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、

10月2日（木）までに投函してください。

（お名前の記入は不要です）

この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

中野区 政策室 企画分野 政策情報担当

電話 03-3228-8892（櫻井・小野）

※調査票右上の整理番号は、調査票が返送されたかどうかの確認や集計を匿名で行うためのものです。

定住意向について

【すべての方に伺います】

問1. 中野区にお住まいになって何年になりますか。(1つだけに○) (n= 1,249) NA=0.6

1. 1年未満	6.7	5. 10年～20年未満	18.8
2. 1～3年未満	11.3	6. 20年～30年未満	11.3
3. 3～5年未満	6.9	7. 30年以上	34.0
4. 5～10年未満	10.1		

問2. 現在の中野区を住みよいと思いますか。(1つだけに○) (n=1,249) NA=0.9

1. とても住みよい	25.3	3. やや住みにくい	9.4
2. まあ住みよい	63.7	4. とても住みにくい	0.7

問3. 今後も引き続き中野区にお住まいになりますか。(1つだけに○) (n=1,249) NA=0.6

1. ずっと住み続けるつもり	31.5	} 問3-1へ	
2. 今のところは住み続けるつもり	51.9		
3. いずれ区外へ転出するつもり	8.2	} 問3-2、問3-3へ	
4. 近いうちに区外へ転出するつもり	2.2		
5. わからない	5.4		→ 問4へ

【問3. で、「1.」～「2.」と回答した方に】

問3-1. 今後も中野区に住み続ける(住み続けたい)理由は何ですか。

(あてはまるものすべてに○) (n=1,042) NA=0.2

1. 住み慣れているから	58.7	8. 子育て・教育環境がよいから	2.2
2. 家・土地を持っているから	55.5	9. 地域の間人関係がよいから	15.2
3. 家の広さなど居住環境がよいから	10.4	10. 親族や友人・知人がいるから	19.9
4. 家賃(地代)が手頃だから	7.5	11. 自然や街並みがよいから	7.8
5. 通勤・通学に便利だから	46.5	12. 治安がよいから	15.1
6. 買い物や病院などの生活の便がよいから	40.5	13. 公共施設が充実しているから	6.0
7. 仕事や商売の都合で	9.3	14. まちが好きだから	16.9
		15. その他	2.3

【問3. で、「3.」～「4.」と回答した方に】

問3-2. 中野区から転出する理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

(n=131) NA=1.5

1. 自分の家・土地ではないから	38.9	8. 子育て・教育環境がよくないから	19.1
2. 就職や結婚のため	15.3	9. 地域の間関係がよくないから	3.8
3. 家の広さなど居住環境がよくないから	19.1	10. 親族や友人・知人がいないから	6.1
4. 家賃（地代）が高いから	18.3	11. 自然や街並みがよくないから	14.5
5. 通勤・通学に不便だから	6.1	12. 治安がよくないから	5.3
6. 買い物や病院などの生活の便がよくないから	9.2	13. 公共施設が充実していないから	8.4
7. 仕事や商売の都合で	16.8	14. まちが好きでないから	6.1
		15. その他	21.4

【問3. で、「3.」～「4.」と回答した方に】

問3-3. 転居予定先はどちらですか。（1つだけに○）(n=131) NA=5.3

1. 杉並区	10.7	7. 近隣区以外の他区	8.4
2. 世田谷区	3.1	8. 都内市町村	6.9
3. 練馬区	3.1	9. 都外	23.7
4. 新宿区	1.5	10. 外国	1.5
5. 渋谷区	0.0	11. 決めていない	35.9
6. 豊島区	0.0		

生活環境の満足度について

【すべての方に伺います】

問4. ご自宅周辺の生活環境についてどのように感じていますか。（それぞれ1つずつに○）

(全ての設問：n=1,249)	NA	よい	どちらかといえばよい	どちらかといえば悪い	悪い
① 交通の便について	1.1	62.9	29.6	5.3	1.1
② 買い物の便について	1.7	43.7	41.7	11.2	1.7
③ 病院や医療機関の便について	3.0	31.9	50.2	12.7	2.2
④ みどりの豊かさについて	2.4	13.5	46.7	28.4	9.0
⑤ 公園や広場について	2.6	12.2	43.4	32.7	9.0
⑥ 近所付き合いについて	3.0	11.6	52.8	25.7	6.9
⑦ 交通の安全性について	2.6	15.6	50.8	25.9	5.0
⑧ 災害時の安全性について	3.9	9.2	47.5	29.6	9.8
⑨ 風紀や治安について	3.0	14.0	63.3	16.7	3.1
⑩ 景観や街並みについて	3.2	10.7	53.3	27.9	4.8
⑪ 騒音や大気汚染について	3.0	9.4	49.1	30.3	8.2
⑫ ごみ出しやリサイクルについて	2.7	20.5	60.3	12.6	3.9
⑬ 住みやすさ全般について	1.7	23.1	66.5	7.6	1.1

中野駅周辺について

【すべての方に伺います】

問5. 中野駅周辺に行くことはありますか。(1つだけに○) (n=1,249) NA= 1.0

1. ほぼ毎日	15.6	}	問5-1、5-2、5-3へ
2. 週に3~5日	9.9		
3. 週に1~2日	18.2		
4. 月に1~2日程度	25.4		
5. 年に数回程度	20.3		
6. ほとんど行かない	9.7		
			→ 問6へ

【問5. で、「1.」~「5.」と回答した方に】

問5-1. その目的は何ですか。(あてはまるものすべてに○) (n=1,116) NA= 1.6

1. 通勤・通学	21.3	8. 習い事・塾	5.6
2. 商用・用事	16.8	9. サークル活動	2.0
3. 買い物	64.6	10. イベントに参加するため	4.2
4. 飲食・喫茶	29.2	11. 公園・広場を利用するため	6.2
5. 区外へ出かけるため	20.2	12. 銀行・郵便局・役所に行くため	34.0
6. 医療機関へ行くため	13.3	13. その他	3.0
7. 音楽・演劇鑑賞・スポーツをするため	8.7		

【問5. で、「1.」~「5.」と回答した方に】

問5-2. 中野駅周辺に行く際、よく利用する交通手段は何ですか。

(あてはまるものすべてに○) (n=1,116) NA= 1.7

1. 徒歩	41.8	5. バイク	0.9
2. バス	50.4	6. 自家用車	7.8
3. 電車	17.9	7. タクシー	6.1
4. 自転車	38.0	8. その他	0.4

【問5. で、「1.」~「5.」と回答した方に】

問5-3. 中野駅周辺を利用する際、不便や不快など不満に感じていますか。

(1つだけに○) (n=1,116) NA= 3.0

1. ある	46.8	→ 問5-4へ
2. 特にない	47.6	→ 問6へ
3. わからない	2.6	→ 問6へ

【問5-3. で、「1. ある」と回答した方に】

問5-4. その不満の内容は何ですか。(あてはまるものすべてに○) (n=522) NA= 0.2

1. 混雑していて歩きにくい	54.4
2. 座れるところが少ない	23.4
3. 駅の南北が行き来しづらい	31.0
4. 自転車と歩行者が混在し危険を感じる	60.5
5. 目的の場所から駐輪場が遠い	31.4
6. 道路が狭い	34.1
7. 衣料品や贈答品がある大型店舗が少ない	31.6
8. 魅力的な商店が少ない	21.5
9. 自転車マナーが悪い人がいる	37.0
10. 歩きたばこや指定の喫煙所以外で喫煙する人がいる	23.6
11. その他	22.6

日用品等の購入について

【すべての方に伺います】

問6. 日用品や食料品は、どこで買いますか。(あてはまるもの3つまでに○)

(n=1,249) NA= 0.6

1. 大型ショッピングセンター	11.7	}	問7へ
2. スーパー	91.1		
3. コンビニエンスストア	41.2		
4. ホームセンター	24.9		
5. ドラッグストア	52.2		
6. 個人商店(商店街)	16.9	→	問6-1へ
7. インターネットによる購買(通販)	17.9	}	問7へ
8. その他	3.4		
9. 自分では日用品や食料品は買わない	0.8		

【問6. で、「6. 個人商店(商店街)」と回答した方に】

問6-1. どの程度の頻度で行きますか。(1つだけに○) (n=211) NA= 1.9

1. ほぼ毎日	11.4	4. 月に1~2日程度	17.5
2. 週に3~5日	19.0	5. 年に数回程度	2.8
3. 週に1~2日	47.4		

公園・広場利用について

【すべての方に伺います】

問7. 区内の公園や広場を利用していますか。(1つだけに○) (n=1,249) NA= 1.5

1. ほぼ毎日	2.1	} 問7-1へ → 問8へ
2. 週に3~5日	3.2	
3. 週に1~2日	9.9	
4. 月に1~2日程度	13.5	
5. 年に数回程度	24.5	
6. 利用しない	45.3	

【問7. で、「1.」~「5.」と回答した方に】

問7-1. 現在の区内の公園や広場に満足していますか。(1つだけに○)

(n=664) NA= 2.0

1. 非常に満足している	5.1	} 問8へ	3. やや不満である	32.5	} 問7-1へ
2. まあ満足している	52.6		4. 非常に不満である	7.8	

【問7-1. で、「3.」~「4.」と回答した方に】

問7-2. その理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○) (n=853) NA=63.0

1. アクセスが悪いから	5.6	5. 公園や広場の数が少ないから	15.5
2. 公園や広場が狭いから	18.8	6. ペットを連れて入れないから	4.9
3. 公園や広場がきれいではないから	12.4	7. ボール遊びができないから	6.7
4. 公園や広場の治安が悪いから	5.5	8. その他	8.4

地震災害への対策について

【すべての方に伺います】

問8. 地震災害に備えて家庭内で何か対策を行っていますか。（あてはまるものすべてに○）
(n=1,249) NA= 1.3

1. 食料の備蓄	46.1	→ 問8-1へ
2. 飲料水の備蓄	56.2	→ 問8-2へ
3. 簡易トイレの備蓄	15.5	}
4. 家具類の転倒防止	31.1	
5. 消火器・救急セットなどの備え	23.9	
6. バールやハンマーなどの救助用工具の備え	7.4	
7. 貴重品を持ち出す準備	17.3	
8. 風呂などへの水のため置き	19.3	
9. 救命救助の講習会への参加	5.1	
10. 地域の防災訓練への参加	6.0	
11. 避難方法・避難場所の確認	20.8	
12. 家庭での連絡方法などの話し合い	22.1	
13. 建物の補強	4.7	
14. その他	1.2	
15. 特に行っていない	20.9	

【問8. で、「1. 食料の備蓄」と回答した方に】

問8-1. 備蓄の量はどのくらいありますか。（1つだけに○）(n=576) NA= 0.5

1. 3日以上	49.1	3. 1日分	13.5
2. 2日分	35.1	4. 1食分	1.7

【問8. で、「2. 飲料水の備蓄」と回答した方に】

問8-2. 備蓄の量はどのくらいありますか。（1つだけに○）(n=702) NA= 0.9

1. 3リットル以上	75.1	3. 1リットル以上2リットル未満	8.4
2. 2リットル以上3リットル未満	14.4	4. 1リットル未満	1.3

社会や地域との関わりについて

【すべての方に伺います】

問9. いざというとき、お住まいの地域に頼れる人はいますか。（あてはまるものすべてに○）
(n=1,249) NA=0.7

1. 同居の家族	42.8
2. 近くに住んでいる家族	18.9
3. 近くに住んでいる親戚	10.1
4. 近くに住んでいる友人・知人	30.8
5. 地域の民生委員・児童委員	2.2
6. 町会・自治会の役員	5.9
7. その他	2.0
8. 頼れる人はいない	25.3

問10. ①最近1年間に、仕事以外でどのように社会や地域と関わってきましたか。

②今後、どのような関わりを増やしていきたいですか。

（それぞれについてあてはまるものすべてに○）

	① 最近1年間の 関わり方	② 今後の関わり方
(①②ともに n=1,249) ①NA=18.2 ②NA=31.9		
① 町会・自治会の活動	14.3	11.1
② PTAや子ども会などの活動	7.8	6.1
③ 友愛クラブの活動	0.6	0.7
④ NPO・ボランティア活動（中野区内）	2.2	4.4
⑤ NPO・ボランティア活動（中野区外）	2.2	2.0
⑥ 学校・オープンスクール等の学習活動	3.1	6.2
⑦ 区民活動センター等を利用した趣味活動	5.0	7.9
⑧ カルチャーセンター等を利用した趣味活動	3.9	9.2
⑨ 民間のスポーツクラブ等でのスポーツ活動	9.2	11.8
⑩ 友人等との個人的な集まり	38.5	30.3
⑪ バーチャルなネットワーク等への参加（趣味・ゲーム等）	3.2	3.1
⑫ フェイスブック等の発信媒体を利用した交流	8.3	6.4
⑬ その他	2.4	2.8
⑭ 関わっていない・関わるつもりはない	25.8	17.8

【問10. ①②のいずれかで、「14. 関わっていない・関わるつもりはない」と回答した方に】

問10-1. その理由は何ですか。（あてはまるもの3つまでに○）

(n=337) NA=2.4

1. 活動する時間がない	44.5	4. 参加したい活動や団体がない	18.7
2. 参加するきっかけが得られない	36.8	5. 興味・関心がない	32.6
3. 情報がない	23.7	6. その他	8.6

外国の方との交流などについて

【すべての方に伺います】

問11. ①外国の方との交流はありますか。（あてはまるもの3つまでに○）

②また、交流の頻度はどのくらいですか。（それぞれについて1つだけに○）

① 交流の内容 (n=1,249) NA=10.9		② 交流の頻度 (全ての設問：n=1,249)					
		NA	1 毎日	2 週に2~3回	3 月に1~2回	4 年数回	5 数年に1度
1. 近所づきあいがある	5.9	93.8	0.8	1.2	1.8	1.8	0.6
2. 子どもが通う保育園や学校での交流がある	3.5	96.0	0.4	0.9	0.7	1.4	0.6
3. 職場で交流がある	13.9	85.7	4.9	3.4	2.8	2.6	0.6
4. 地域でのイベント等に参加している	1.3	98.0	0.0	0.1	0.3	0.7	0.9
5. 趣味活動等を通じた交流がある	4.6	94.7	0.1	0.6	2.1	1.4	1.1
6. 外国の方を対象としたボランティアを行っている	1.4	98.1	0.0	0.2	0.6	0.6	0.6
7. 個人的な友人がいて、交流している	13.5	85.7	1.0	1.7	3.6	6.0	2.0
8. メール等により外国の方との交流がある	9.6	90.4	1.4	1.1	2.6	3.7	0.8
9. その他	3.6	96.2	0.6	0.6	0.8	1.0	0.6
10. 交流はない	54.5						

問12. 東京オリンピック・パラリンピック開催を契機として、中野のまちがどのようなようになると良いと思いますか。(あてはまるものすべてに○) (n=1,249) NA=6.4

1. スポーツ活動が盛んになり、誰もが身近に運動を楽しめるまち	27.1
2. まちを楽しく歩けるなどの工夫がされ、日常生活の中で健康増進が図られるまち	45.3
3. まちの魅力が再認識され、国内外から多くの観光客が訪れるまち	19.0
4. 様々な文化の理解を通して、外国人との交流が進むまち	18.1
5. 施設・道路等の整備が進み、より利便性の高いまち	53.7
6. 中野のまちの文化や芸術の良さが認識され、今以上に外部に発信されるまち	20.8
7. 飲食、小売業が増加し、訪れることが楽しいまち	34.6
8. その他	7.7

問13. 東京オリンピック・パラリンピック開催を契機として、中野のまちでも外国の方に道を聞かれたりする場面が増えると思われます。

①あなたは、日本語以外に話せる言語がありますか。(あてはまるものすべてに○)

②また、話せる言語について会話の程度はどのくらいですか。

(それぞれについて1つだけに○)

①日本語以外に話せる言語 (n=1,249) NA=9.4		② 会話の程度 (全ての設問: n=1,249)				
		NA	1 会話は苦手だが、読み書きはある程度できる	2 道案内程度の会話ができる	3 日常的な会話なら不自由をしない	4 ビジネスも含め、不自由なく話せる
1. 英語	47.2	52.9	13.9	21.5	8.0	3.6
2. フランス語	3.5	96.5	1.4	1.2	0.7	0.2
3. ドイツ語	1.4	98.6	0.7	0.2	0.2	0.2
4. イタリア語	1.4	98.6	0.7	0.5	0.2	0.0
5. スペイン語	1.6	98.5	0.6	0.8	0.2	0.0
6. ポルトガル語	0.4	99.6	0.3	0.1	0.0	0.0
7. 中国語	3.4	96.6	1.5	0.6	0.8	0.4
8. 韓国語	1.8	98.2	1.0	0.6	0.1	0.2
9. その他	1.5	98.5	0.4	0.3	0.4	0.4
10. 日本語以外に話せる言語はない	42.8					

男女平等について

【すべての方に伺います】

問14. 次の各分野において、男女の地位は平等だと思いますか。

(それぞれについて1つだけに○)

	NA	女性が優遇	やや女性が優遇	平等	やや男性が優遇	男性が優遇	わからない
(全ての設問：n=1,249)							
(1) 家庭生活における男女の地位	4.3	4.7	12.0	36.8	20.3	10.2	11.6
(2) 職場における男女の地位	8.5	1.5	3.8	21.7	28.3	24.7	11.4
(3) 学校教育の場における男女の地位	9.8	0.9	3.0	48.5	9.6	4.2	24.0
(4) 社会全体における男女の地位	6.4	1.5	3.8	14.3	37.0	26.5	10.4

【問15. ～問16-1. は、配偶者（事実婚を含む）のいる男性にのみ伺います】

問15. 配偶者は家事以外の仕事をしていますか。（1つだけに○）（n=352） NA=22.4

1. 常勤社員として勤務している	21.6	3. 特に勤務していない（無職）	30.1
2. パート等として勤務している	20.2	4. その他	5.7

問16. あなたは、家事に対してどのように関わっていますか。（1つだけに○）

(n=352) NA=18.5

1. すべて自分が関わっている	3.1	}	問16-1へ
2. 相当程度自分が関わっている	9.9		
3. 配偶者（パートナー）と平等に分担している	11.6		
4. ある程度家事に参加している	33.2		
5. ほとんど家事はしない	23.6		

【問16. で、「1.」～「4.」と回答した方に】

問16-1. 具体的に行っている家事の内容は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

(n=204) NA=0.5

1. 料理	55.4	5. 洗濯	43.6
2. 食後の後片付け	66.2	6. 育児	22.5
3. 買い物	75.5	7. その他	6.4
4. そうじ	62.7		

医療保険制度について

【74歳以下の方に伺います】

問17. 国民健康保険のしくみ（手続き・保険料の納め方など）についてどの程度ご存知ですか。（1つだけに○）（n=1,086） NA=7.2

1. よく知っている	7.6	3. 一部知っているがわからない内容も多い	33.8
2. だいたい知っている	31.3	4. ほとんど知らない	20.2

【75歳以上の方に伺います】

問18. 後期高齢者医療制度のしくみ（手続き・保険料の納め方など）についてどの程度ご存知ですか。（1つだけに○）（n=143） NA=4.9

1. よく知っている	11.9	3. 一部知っているがわからない内容も多い	23.8
2. だいたい知っている	46.9	4. ほとんど知らない	12.6

日常使用している通信機器について

【すべての方に伺います】

問19. 日常的に利用している通信機器は何ですか。（あてはまるものすべてに○）
（n=1,249） NA=1.0

1. 固定電話	54.2	} 問19-1へ → 問20へ
2. 携帯電話	52.0	
3. スマートフォン	52.5	
4. タブレット型パソコン	12.4	
5. ノート型パソコン	40.8	
6. デスクトップ型パソコン	22.7	
7. 何も利用していない	1.0	

【問19. で、「1.」～「6.」と回答した方に】

問19-1. どのような目的で利用していますか。（あてはまるものすべてに○）
（n=1,223） NA=1.2

1. 用件の伝達	88.6	6. ゲーム	24.3
2. 日常的なコミュニケーション	71.4	7. 情報発信（ブログ、フェイスブック等）	25.3
3. 行政や銀行等の各種手続き	23.3	8. 特定の目的はない	2.6
4. 必要な情報の取得	68.4	9. その他	3.1
5. 買い物	45.5		

区政情報の入手について

【すべての方に伺います】

問20. あなたが必要とする中野区政の情報は得られていますか。(1つだけに○)

(n=1,249) NA=2.0

1. 得られている	38.8	→ 問20-1へ
2. あまり得られていない	33.5	} 問20-2へ
3. 全く得られていない	3.9	
4. 必要としていない	6.4	} 問21へ
5. わからない	15.5	

【問20. で、「1. 得られている」と回答した方に】

問20-1. あなたは区政の情報を主に何から得ていますか。

(あてはまるものすべてに○) (n=484) NA=0.2

1. 区報	89.9	7. CATV (区の広報番組)	7.6
2. 教育・区議会だより	28.1	8. ナイセス	11.4
3. ホームページ	31.0	9. 区の窓口	7.2
4. フェイスブック	0.4	10. 電話での問い合わせ	10.3
5. ツイッター	0.8	11. 人づて (家族・友人・知人)	14.0
6. 街なかの掲示板	21.7	12. その他	1.2

【問20. で、「2.」～「3.」と回答した方に】

問20-2. 区政の情報を得られていない理由は何です。(1つだけに○)

(n=467) NA=9.4

1. 情報を収集する時間がない	22.9	3. 情報は入手できて内容がわかりづらい	32.8
2. 情報を得る手段がわからない	30.2	4. その他	4.7

【すべての方に伺います】

問21. あなたは、区報やホームページ、フェイスブックを通して、区政を身近に感じていますか。(1つだけに○) (n=1,249) NA=2.2

1. とても身近に感じている	3.0
2. まあまあ身近に感じている	24.9
3. あまり身近に感じている	37.8
4. まったく身近に感じている	19.9
5. わからない	12.2

施策への評価・要望について

問22. ①中野区が特に力を入れていると感じていると評価できる施策を3つ以内で選び、番号を下記口内に記入してください。②また、今後特に力を入れてほしい施策を3つ以内で選び、第1位から第3位までの順位をつけて、それぞれの番号を下記口内に入れてください。

施策名	評価 (n=1,249) NA=18.9	要望【1～3位合算】 (n=1,249) NA=10.9	要望【1位のみ】 (n=1,249) NA=10.9
1. 平和・国際化	3.5	3.8	1.9
2. 人権・男女共同参画	2.2	1.1	0.6
3. 情報化（IT）の推進	2.5	3.5	1.8
4. 産業振興	9.7	9.9	4.2
5. 観光	5.0	4.9	1.3
6. 防災	12.1	31.5	17.1
7. 防犯	11.1	20.7	5.6
8. 地域・自治活動支援	8.2	3.4	0.9
9. 消費者問題	0.9	1.8	0.2
10. 学校教育	3.8	12.6	4.1
11. 子育て支援	4.3	20.7	10.9
12. 高齢者福祉	9.5	27.1	11.7
13. 障害者福祉	3.4	5.4	1.2
14. 健康推進	6.4	8.7	1.3
15. 文化・スポーツ	6.4	8.1	1.9
16. 低所得者支援（生活援護）	2.0	6.1	1.6
17. みどり・公園	13.0	17.6	4.3
18. ごみ・リサイクル	21.1	8.3	1.8
19. 公衆衛生	1.2	6.9	1.1
20. 駅前などの重点的まちづくり	33.9	14.8	4.8
21. 住宅・まちづくり	5.6	10.4	2.6
22. 道路・交通	11.0	19.9	4.2
23. その他	1.0	2.2	1.3
24. 特にない	14.0	3.5	2.9

※23. その他を選んだ場合は（ ）内に具体的内容をご記入下さい。

①力を入れていると評価できるもの

②今後特に力を入れてほしいもの

第1位

第2位

第3位

※上記の施策の番号（1～23、特にない場合24）をご記入ください。

問23. 中野区の行政サービスに満足していますか。（それぞれについて1つだけに○）

施策名 (全ての設問：n=1,249)	NA	満足している 非常に	まあ満足している	いえない どちらでもない	やや不満である	非常に不満である
1. 平和・国際化	11.8	1.2	14.2	68.5	3.0	1.4
2. 人権・男女共同参画	12.4	0.9	12.2	70.1	3.2	1.1
3. 情報化（IT）の推進	12.8	0.8	16.2	61.9	6.3	2.0
4. 産業振興	12.6	1.4	17.7	57.2	8.9	2.2
5. 観光	12.3	1.6	16.5	57.5	9.4	2.6
6. 防災	11.1	1.4	25.9	44.0	14.4	3.1
7. 防犯	11.3	1.4	26.4	44.6	13.4	3.0
8. 地域・自治活動支援	11.9	1.8	21.6	56.0	6.9	1.8
9. 消費者問題	12.5	0.5	9.8	68.4	7.1	1.8
10. 学校教育	12.7	1.2	13.0	61.1	8.8	3.3
11. 子育て支援	13.1	1.2	11.2	57.2	12.1	5.2
12. 高齢者福祉	11.0	1.4	14.6	58.3	11.4	3.4
13. 障害者福祉	12.4	1.9	11.2	64.5	7.8	2.1
14. 健康推進	12.2	1.6	17.9	58.4	7.9	2.0
15. 文化・スポーツ	12.7	1.7	17.3	57.1	9.0	2.2
16. 低所得者支援（生活援護）	12.7	1.5	7.7	68.5	7.3	2.2
17. みどり・公園	11.4	3.1	28.4	34.0	16.7	6.3
18. ごみ・リサイクル	10.4	5.0	39.3	34.9	8.5	1.9
19. 公衆衛生	12.3	1.8	23.0	51.3	10.1	1.4
20. 駅前などの重点的まちづくり	11.1	5.5	33.8	34.0	10.4	5.1
21. 住宅・まちづくり	12.2	2.0	18.5	49.9	13.0	4.5
22. 道路・交通	10.8	2.2	22.9	39.1	17.9	7.1
23. その他	86.6	0.2	1.6	9.5	0.6	1.5

中野区基本構想の改定にあたって

【すべての方に伺います】

問24. 中野区では、今年度から、区の基本的な運営の指針である「基本構想」の改定を行います。それに関連して、以下についてお伺いします。

中野区のまちの魅力は何だと思いますか。(あてはまるもの3つまでに○)

(n=1,249) NA=4.0

1. 交通の便がよい	66.9	13. 専門学校・各種学校が多い	3.8
2. 治安がよい	20.3	14. 街並みがきれい	4.3
3. 物価が安い	9.7	15. 自然環境が豊か	5.8
4. 家賃が安い・手頃	5.5	16. 若い人が多い	5.9
5. 商業施設が充実している	7.9	17. 活気がある	10.3
6. 飲食店が充実している	12.5	18. 庶民的である	33.4
7. 医療機関が充実している	9.1	19. 知名度がある	8.7
8. 子育て環境が充実している	1.4	20. 趣味・嗜好性の高い店や施設がある	11.3
9. 教育環境が充実している	0.6	21. 中野駅周辺の街並みに変化がある	16.7
10. 公共施設が充実している	3.1	22. その他	1.4
11. 大企業が立地している	1.7	23. 特に魅力は感じない	4.6
12. 大学が立地している	7.5		

問25. 10年後の中野のまちが、どのようなまちになってほしいですか。

(あてはまるもの3つまでに○) (n=1,249) NA=5.5

1. 産業・学校・遊び・住居の機能が調和し、活力あふれいきいきと暮らせるまち	42.8
2. 一人ひとりが環境への負荷を配慮するとともに、生活の中のみどりを大切にすまち	19.3
3. まちづくりや狭あい道路の解消などが進み、災害に強いまち	52.1
4. 家庭を基本に、地域全体で子どもをはぐくむまち	17.0
5. 子どもから大人まで、自己を高める教育の機会が保障され、社会や地域の中で のびやかに暮らせるまち	22.3
6. 一人ひとりが健康の大切さを自覚・行動するとともに、誰もが就労や地域活動に 参加するまち	11.8
7. 地域での支えあい・ボランティア活動に、誰もが参加し、安心して暮らせるまち	10.9
8. 保健福祉・医療などの必要なサービスや支援が充実し、健康と暮らしの質が 高まったまち	47.6
9. 区民が主体となり、みずからまちづくりに取り組むまち	4.0
10. 「小さな区役所」で、質の高い行政を実現するまち	20.2

問26. 中野のまちの「10年後の姿」について、あなたが大切だと考えることは何ですか。

あなたご自身についてお伺いします

問27. あなたの性別は、どちらですか。(1つだけに○)

(n=1,249) NA=2.5

1. 男性	43.7	2. 女性	53.8
-------	------	-------	------

問28. あなたの年齢は、次のどれにあてはまりますか。(1つだけに○) (n=1,249) NA=1.6

1. 20~24歳	4.7	9. 60~64歳	8.0
2. 25~29歳	7.3	10. 65~69歳	7.0
3. 30~34歳	8.6	11. 70~74歳	5.4
4. 35~39歳	9.2	12. 75~79歳	3.9
5. 40~44歳	11.1	13. 80~84歳	5.0
6. 45~49歳	9.7	14. 85~89歳	2.0
7. 50~54歳	8.5	15. 90歳以上	0.6
8. 55~59歳	7.3		

問29. あなたのご職業は、次のどれにあてはまりますか。(1つだけに○) (n=1,249) NA=2.2

1. 自営業	11.1	7. 家事専業	12.8
2. 会社役員	4.1	8. 無職	15.1
3. 常勤の勤め人(正社員)	32.1	9. その他	1.8
4. 常勤の勤め人(派遣・契約社員)	6.2		
5. パート・臨時・アルバイト	12.7		
6. 学生	1.8		

問29-1へ

問30へ

【問29. で、「1.」～「6.」と回答した方に】

問29-1. 勤務先または通学先は、どちらですか。（1つだけに○）

(n=850) NA=2.1

1. 自宅と同じ	9.6	5. 都外	4.8
2. 中野区内	12.7	6. その他	0.4
3. 東京23区（中野区を除く）	65.3	7. 特に決まっていない	1.5
4. 23区以外の東京都	3.5		

【すべての方に伺います】

問30. あなたのお住まいの地域は、どちらですか。（1つだけに○） (n=1,249) NA=2.2

1. 南台	6.6	11. 江原町	3.1
2. 弥生町	6.3	12. 江古田	2.7
3. 本町	8.9	13. 丸山	1.0
4. 中央	8.2	14. 野方	7.2
5. 東中野	7.3	15. 大和町	4.6
6. 中野	8.5	16. 若宮	3.4
7. 上高田	6.2	17. 白鷺	3.6
8. 新井	4.7	18. 鷲宮	4.9
9. 沼袋	4.2	19. 上鷲宮	3.9
10. 松が丘	2.4		

問31. あなたのお住まいは、次のどれにあてはまりますか。（1つだけに○）

(n=1,249) NA= 1.6

1. 持家・一戸建て	39.2	5. 公団・公社・公営の住宅	2.9
2. 持家・集合住宅	18.1	6. 社宅・寮	3.0
3. 賃貸・一戸建て	3.0	7. 間借り	0.6
4. 賃貸・集合住宅	31.0	8. その他	0.7

問32. 現在、一緒にお住まいの方は、あなたを含めて何人ですか。（1つだけに○）

(n=1,249) NA= 2.1

1. 1人（あなたのみ）	23.0	} → 問33へ 問32-1へ
2. 2人	30.8	
3. 3人	21.2	
4. 4人	15.8	
5. 5人以上	7.1	

【問32. で、「2.」～「5.」と回答した方に】

問3 2-1. 同居されている方は、あなたを含め、次のどれにあてはまりますか。

(1つだけに○) (n=936) NA= 2.5

1. 夫婦のみ（事実婚を含む）	29.3	4. 親戚	1.5
2. 親と子ども	49.0	5. 知人・友人	1.2
3. 親と子どもと孫	5.1	6. その他	11.4

【すべての方に伺います】

問3 3. あなたご自身は、次のどれにあてはまりますか。（1つだけに○）(n=1,249) NA=3.4

1. 配偶者有・子ども有	39.3
2. 配偶者有・子ども無	14.3
3. 配偶者無・子ども有	8.9
4. 配偶者無・子ども無	34.2

ご協力ありがとうございました。アンケートは以上です。

お名前、ご住所等は記入不要です。同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。

なお、本調査の結果につきましては、なかの区報と中野区ホームページで3月頃に公表する予定です。概要版をご希望の方は、1ページに記載のお問い合わせ先までご連絡ください。

ご協力
ありがとう
ございました。



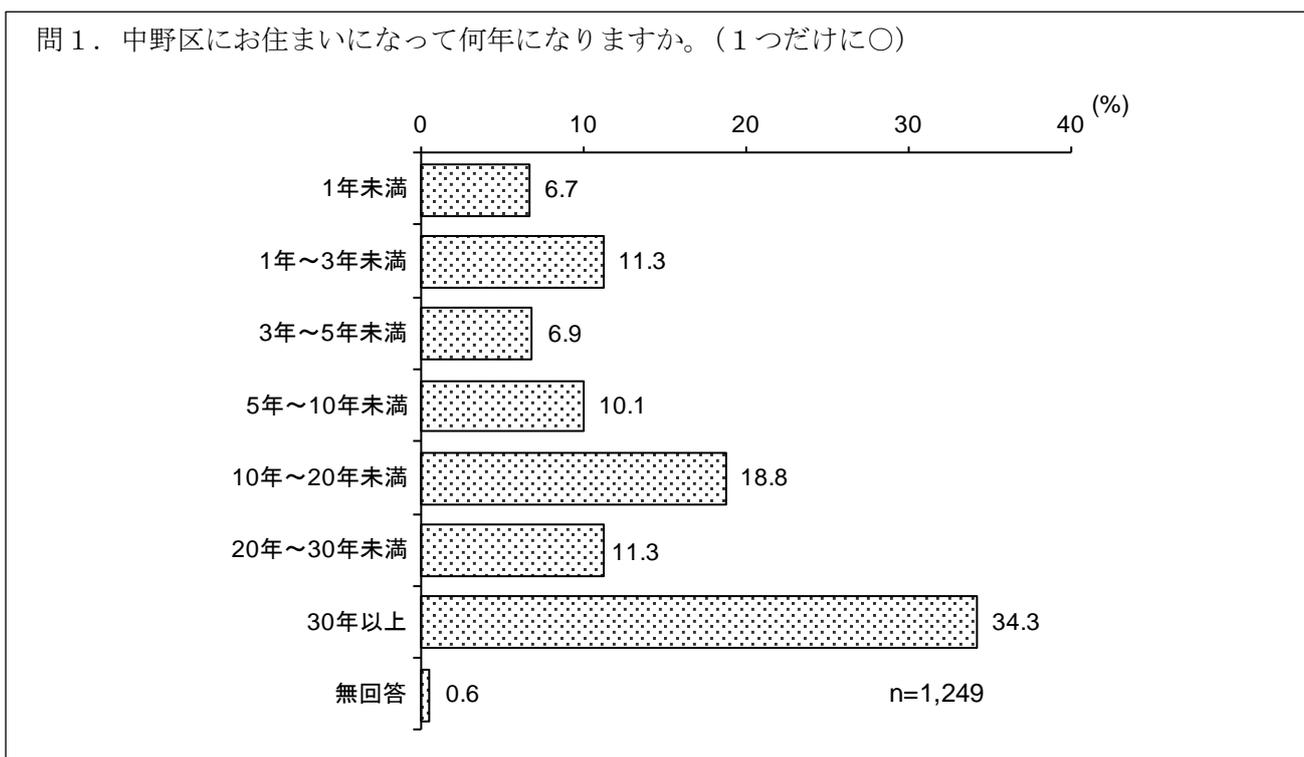
IV 結果と分析

IV 結果と分析

1 定住意向について

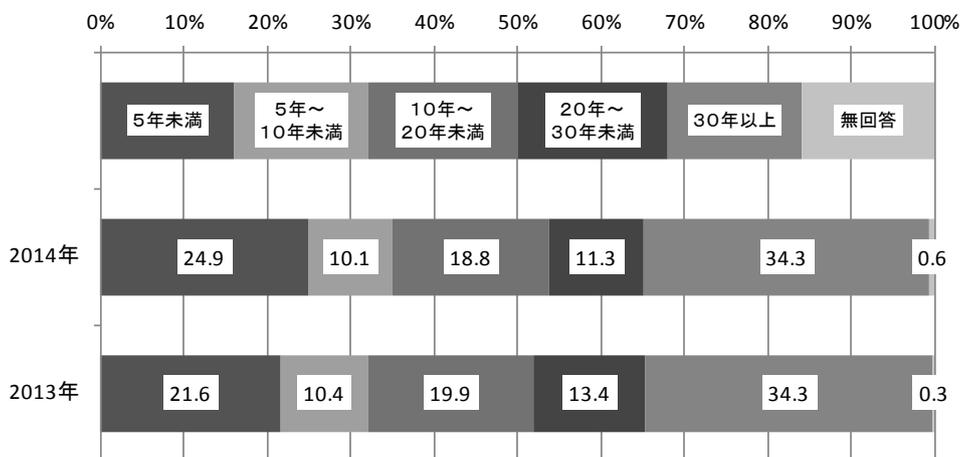
(1) 居住年数

「30年以上」住んでいる人が3割以上



住居年数を聞いたところ、「30年以上」(34.3%)が最も高く、次いで「10年～20年未満」(18.8%)、「1年～3年未満」、「20年～30年未満」(同率11.3%)となっている。

<参考> 居住年数について、前回調査との比較



2014年 : n=1,249 2013年 : n=1,436

性別で見ると、「1年未満」は、女性より男性の方が高い。

年代別で見ると、20代では「1年～3年未満」、「20年～30年」、30代では「1年～3年未満」、40代では「10年～20年未満」が最も高く、50代、60代、70代以上では「30年以上」が最も高くなっている。

(%)

		1年未満	1年～3年未満	3年～5年未満	5年～10年未満	10年～20年未満	20年～30年未満	30年以上	無回答
全体 (n=1,249)		6.7	11.3	6.9	10.1	18.8	11.3	34.3	0.6
性別	男性 (n=546)	7.5	9.7	7.9	10.6	19.4	11.0	33.7	0.2
	女性 (n=672)	6.3	12.8	6.4	9.8	18.9	11.8	33.3	0.7
年代別	20代 (n=150)	17.3	26.7	12.0	8.7	8.7	26.7	0.0	0.0
	30代 (n=223)	15.7	27.4	16.1	17.0	11.2	1.8	9.9	0.9
	40代 (n=260)	3.8	7.7	7.7	16.9	35.0	7.7	20.8	0.4
	50代 (n=197)	2.5	5.6	2.5	9.6	31.0	15.7	33.0	0.0
	60代 (n=188)	2.7	2.7	2.7	3.7	15.4	15.4	57.4	0.0
	70代以上 (n=211)	0.9	0.9	0.9	1.9	7.1	7.6	79.1	1.4

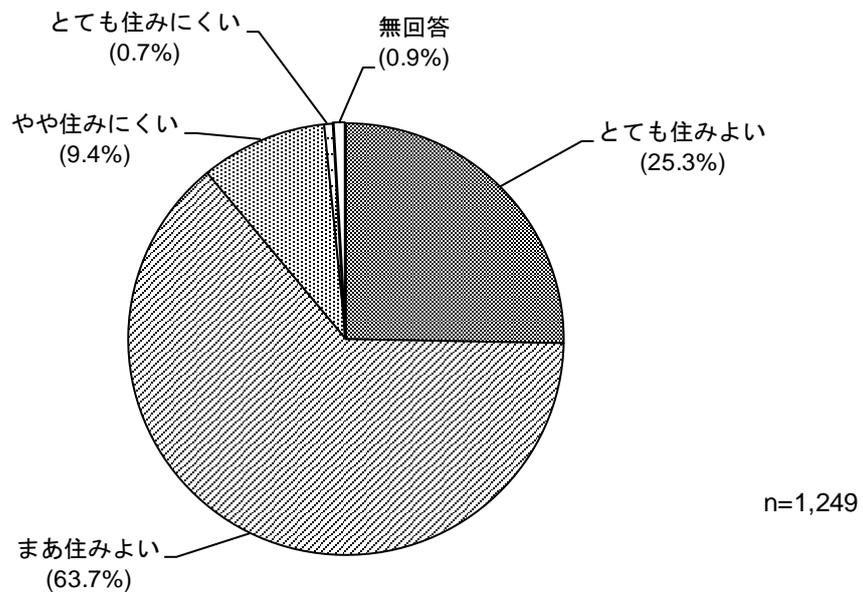
居住地域別でみると、「30年以上」は江古田が最も高く、東中野が最も低い。また、丸山では、「10年～20年未満」と「30年以上」は同率になっている。

		(%)							
		1年未満	1年～3年未満	3年～5年未満	5年～10年未満	10年～20年未満	20年～30年未満	30年以上	無回答
全体 (n=1,249)		6.7	11.3	6.9	10.1	18.8	11.3	34.3	0.6
居住地域別	南台 (n= 82)	8.5	9.8	4.9	8.5	18.3	11.0	37.8	1.2
	弥生町 (n= 79)	5.1	15.2	10.1	7.6	16.5	12.7	32.9	0.0
	本町 (n=111)	5.4	11.7	9.9	7.2	16.2	10.8	36.0	2.7
	中央 (n=103)	12.6	12.6	2.9	9.7	18.4	9.7	34.0	0.0
	東中野 (n= 91)	1.1	16.5	8.8	22.0	13.2	13.2	25.3	0.0
	中野 (n=106)	4.7	12.3	7.5	17.0	18.9	10.4	29.2	0.0
	上高田 (n= 77)	13.0	11.7	6.5	7.8	14.3	11.7	35.1	0.0
	新井 (n= 59)	6.8	11.9	8.5	10.2	22.0	13.6	27.1	0.0
	沼袋 (n= 52)	5.8	9.6	3.8	11.5	23.1	11.5	34.6	0.0
	松が丘 (n= 30)	10.0	13.3	6.7	3.3	16.7	13.3	36.7	0.0
	江原町 (n= 39)	7.7	0.0	2.6	7.7	25.6	17.9	38.5	0.0
	江古田 (n= 34)	5.9	8.8	5.9	8.8	11.8	11.8	47.1	0.0
	丸山 (n= 13)	7.7	15.4	0.0	0.0	30.8	15.4	30.8	0.0
	野方 (n= 90)	4.4	7.8	8.9	11.1	23.3	7.8	36.7	0.0
	大和町 (n= 58)	6.9	12.1	6.9	6.9	19.0	8.6	39.7	0.0
	若宮 (n= 42)	2.4	16.7	11.9	4.8	23.8	7.1	33.3	0.0
白鷺 (n= 45)	6.7	15.6	4.4	4.4	26.7	11.1	31.1	0.0	
鷺宮 (n= 61)	9.8	6.6	8.2	11.5	18.0	18.0	26.2	1.6	
上鷺宮 (n= 49)	6.1	4.1	6.1	8.2	26.5	10.2	36.7	2.0	

(2) 住みやすさ

『住みやすい』（「とても住みよい」「まあ住みよい」）と感じている人が9割弱

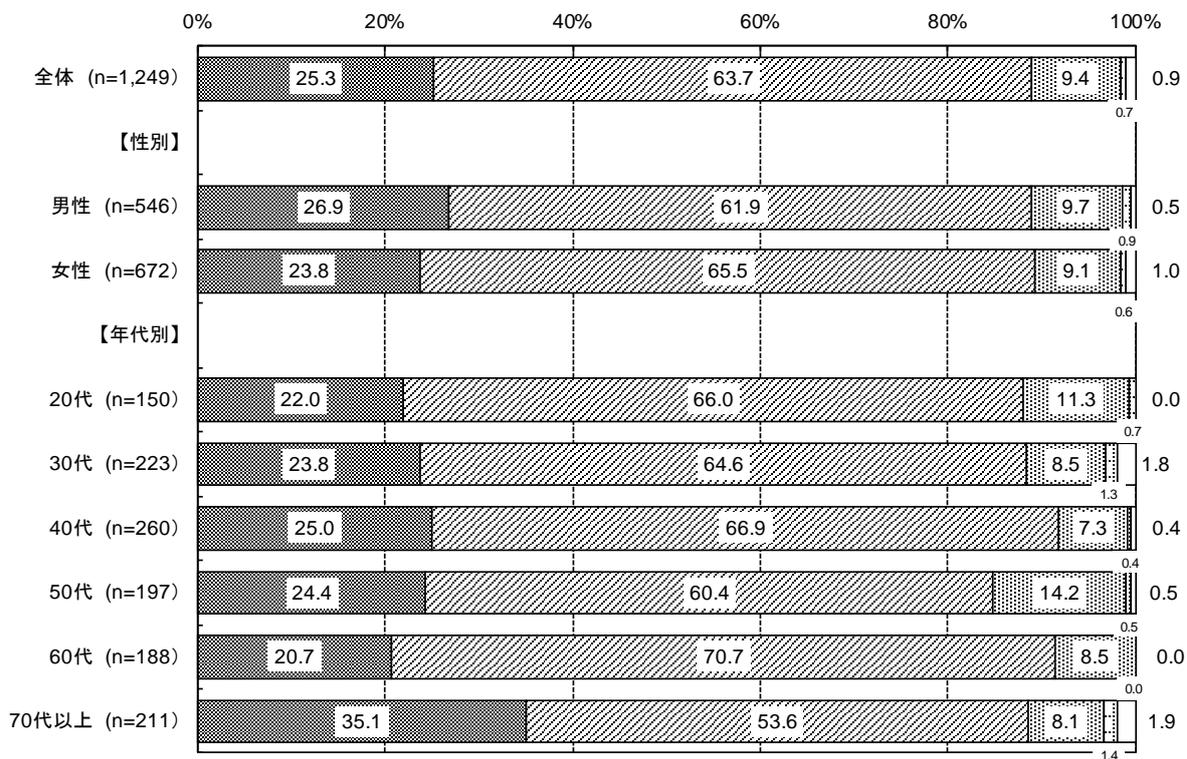
問2. 現在の中野区を住みよいと思いますか。（1つだけに○）



住みやすさを聞いたところ、「まあ住みよい」(63.7%)が最も高く、次いで「とても住みよい」(25.3%)となっている。「まあ住みよい」と「とても住みよい」を合わせた『住みやすい』は9割弱と高くなっている。

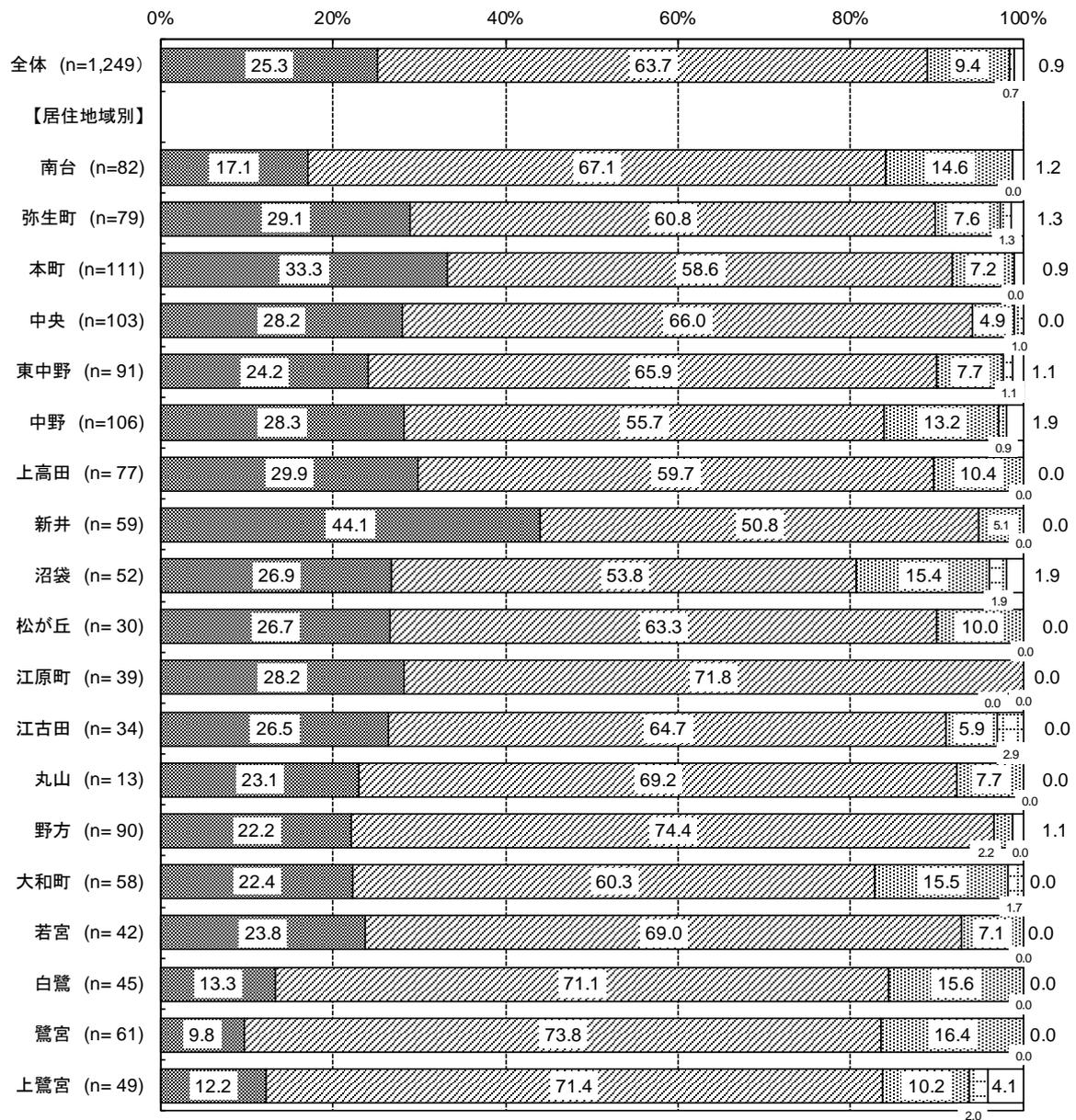
性別でみると、男女で大きな差はみられない。

年代別でみると、『住みやすい』は40代が最も高くなっている。



とても住みやすい
 まあ住みやすい
 やや住みにくい
 とても住みにくい
 無回答

居住地域別でみると、「とても住みやすい」は新井が最も高く、「まあ住みよい」は野方が最も高い。

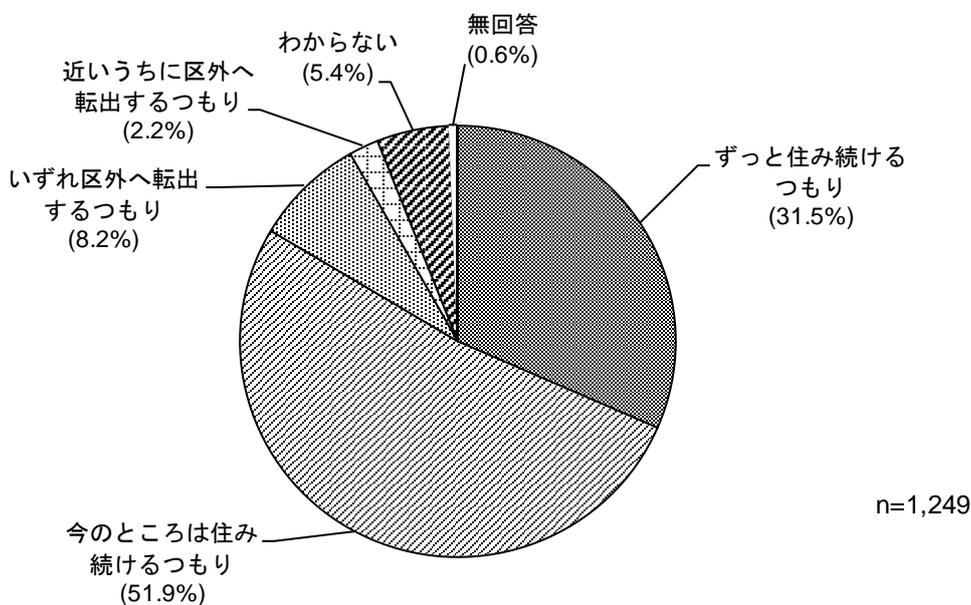


とても住みやすい
 まあ住みやすい
 やや住みにくい
 とても住みにくい
 無回答

(3) 定住意向

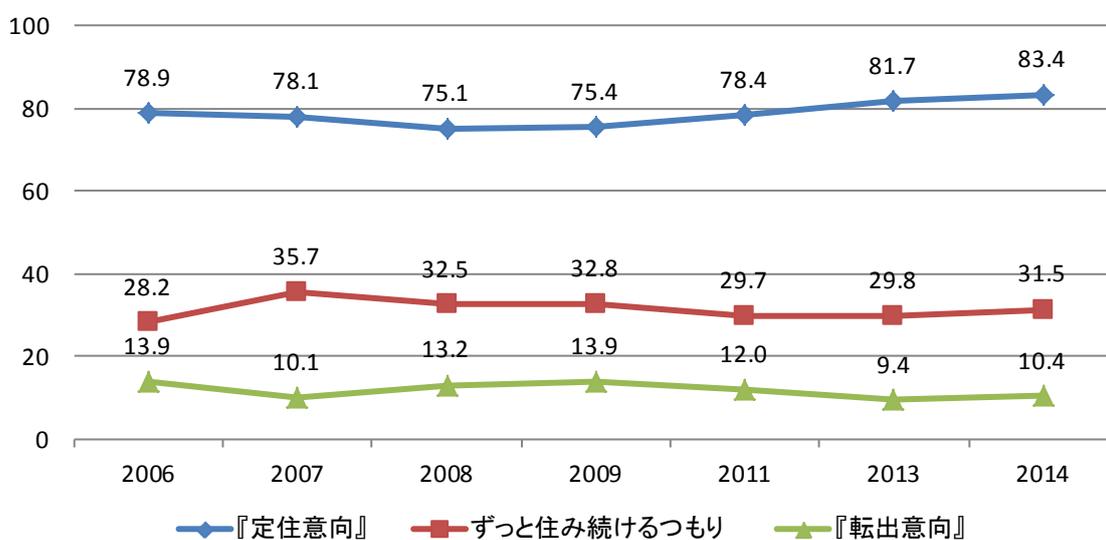
『定住意向』（「ずっと住み続けるつもり」「今のところは住み続けるつもり」）が約8割

問3. 今後も引き続き中野区にお住まいになりますか。（1つだけに○）

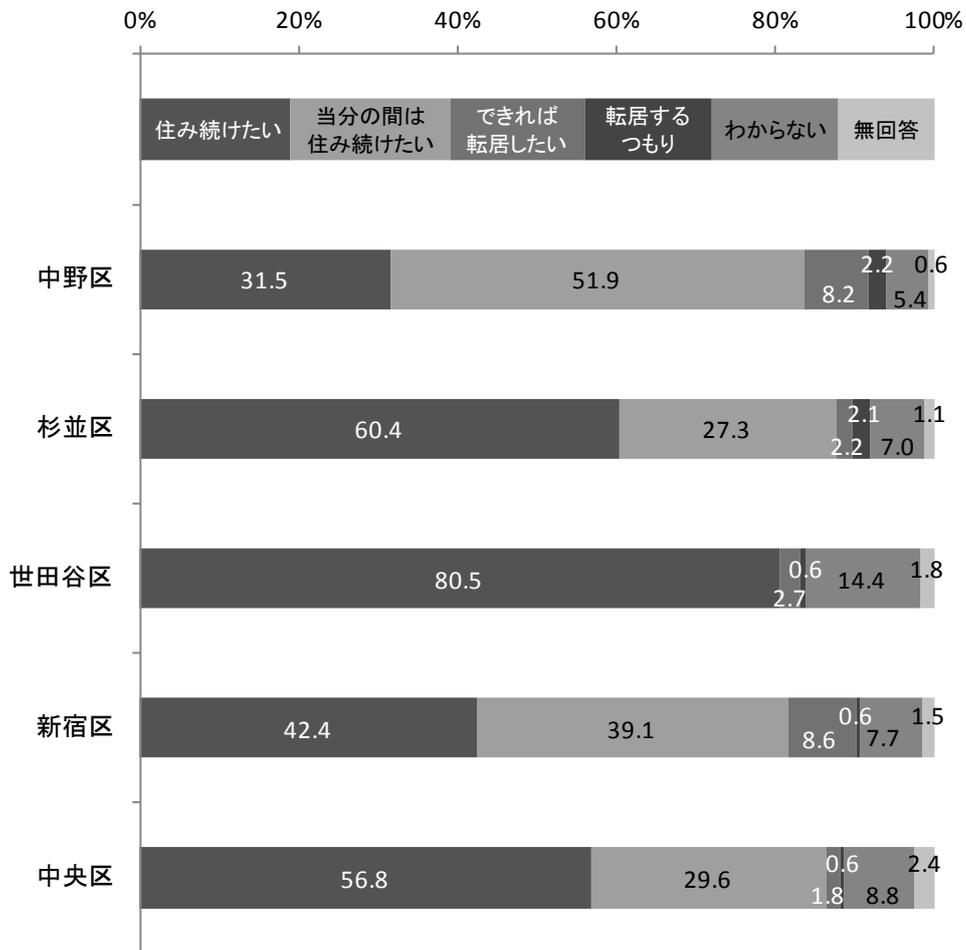


定住意向を聞いたところ、「ずっと住み続けるつもり」（31.5%）、「今のところは住み続けるつもり」（51.9%）を合わせた『定住意向』は8割以上となっている。一方、「いずれ区外へ転出するつもり」（8.2%）、「近いうちに区外へ転出するつもり」（2.2%）を合わせた『転出意向』は1割強となっている。

この推移をみると、『定住意向』は2006年以降減少傾向であったが、2009年から増加に転じ、今回は83.4%となっている。また、『転出意向』は2009年から2013年まで減少傾向が続いていたが、今回は10.4%と増加に転じた。



<参考>定住意向について、各自治体との比較



* 世田谷区の見込みは「住みたいと思う」、「あまり住みたいとは思わない」、「住みたくない」、「どちらともいえない」のみ。

* 出典：第46回杉並区民意向調査 区政に関する意識と実態（要約版）（郵送配布、訪問回収、n=1,140）

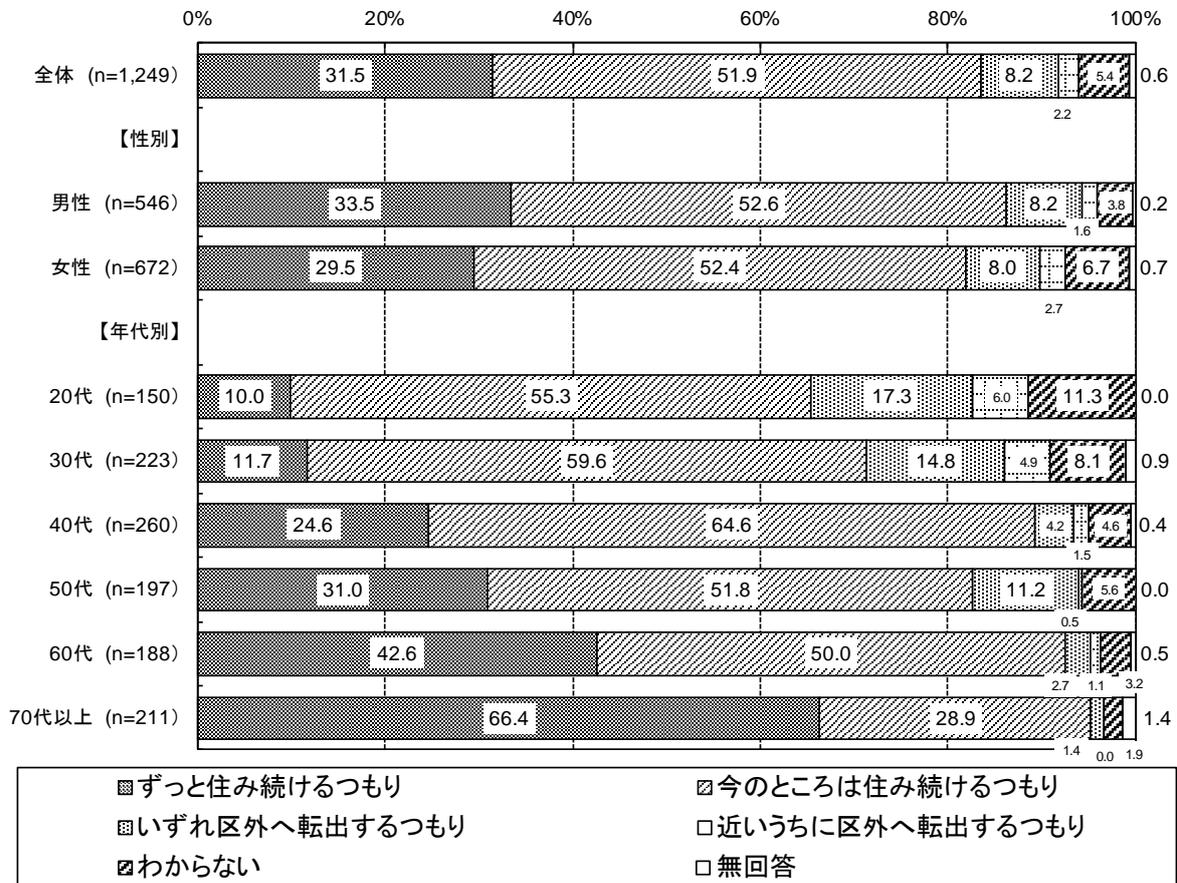
世田谷区民意識調査2014（概要版）（郵送調査、n=2,362）

平成25年度 新宿区民意識調査（郵送調査、n=1,009）

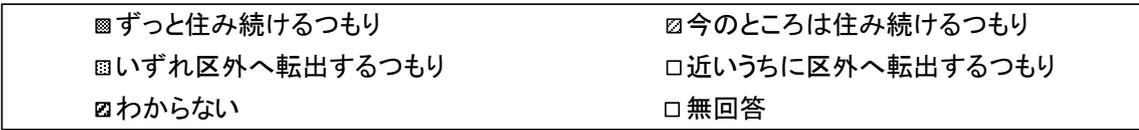
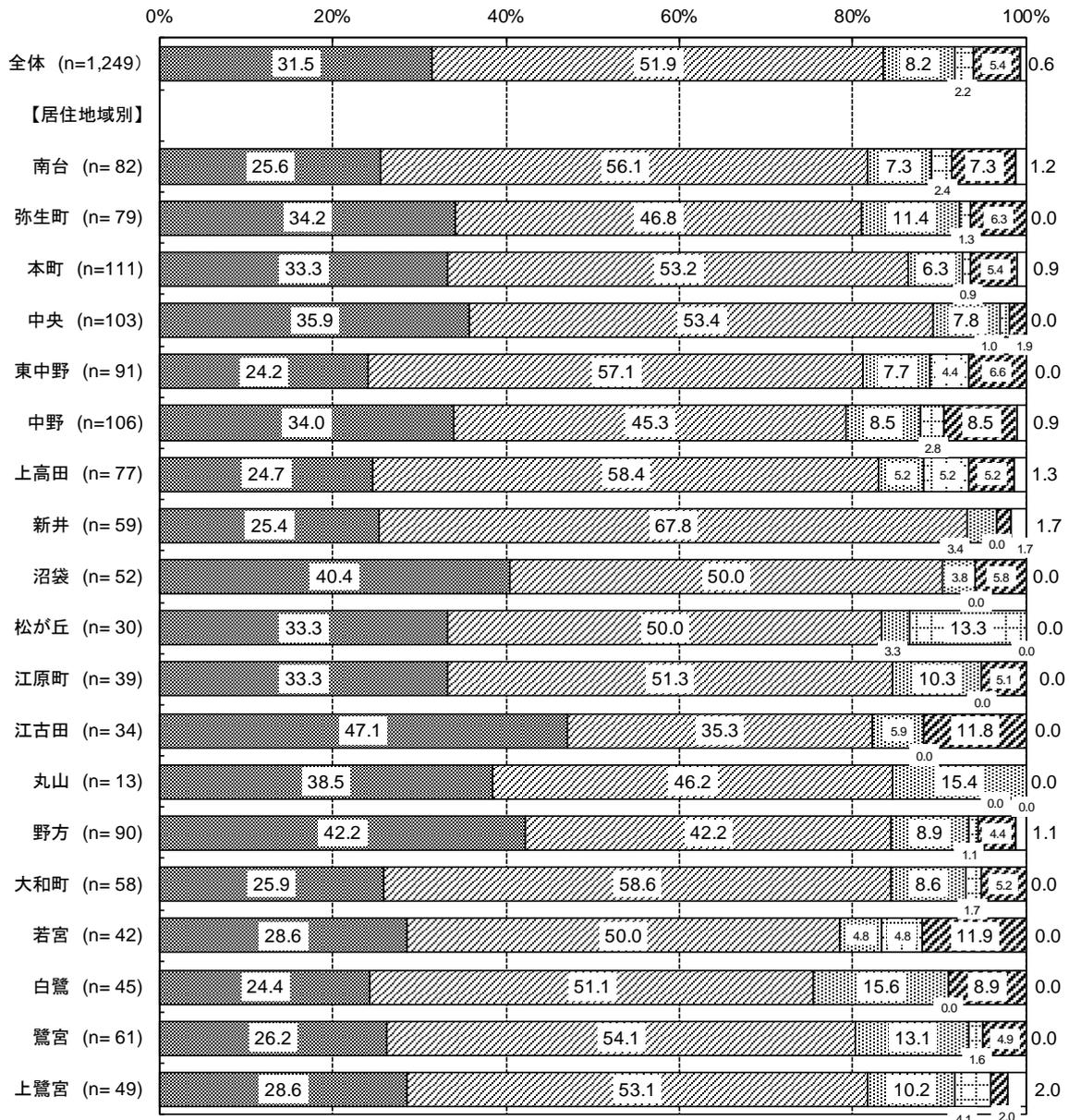
平成26年 中央区政世論調査概要（郵送調査、n=1,041）

性別で見ると、男女で差はみられない。

年代別で見ると、「ずっと住み続けるつもり」は年代が上がるにつれて高くなっており、70代以上では6割を超え、「今のところは住み続けるつもり」より高くなっている。

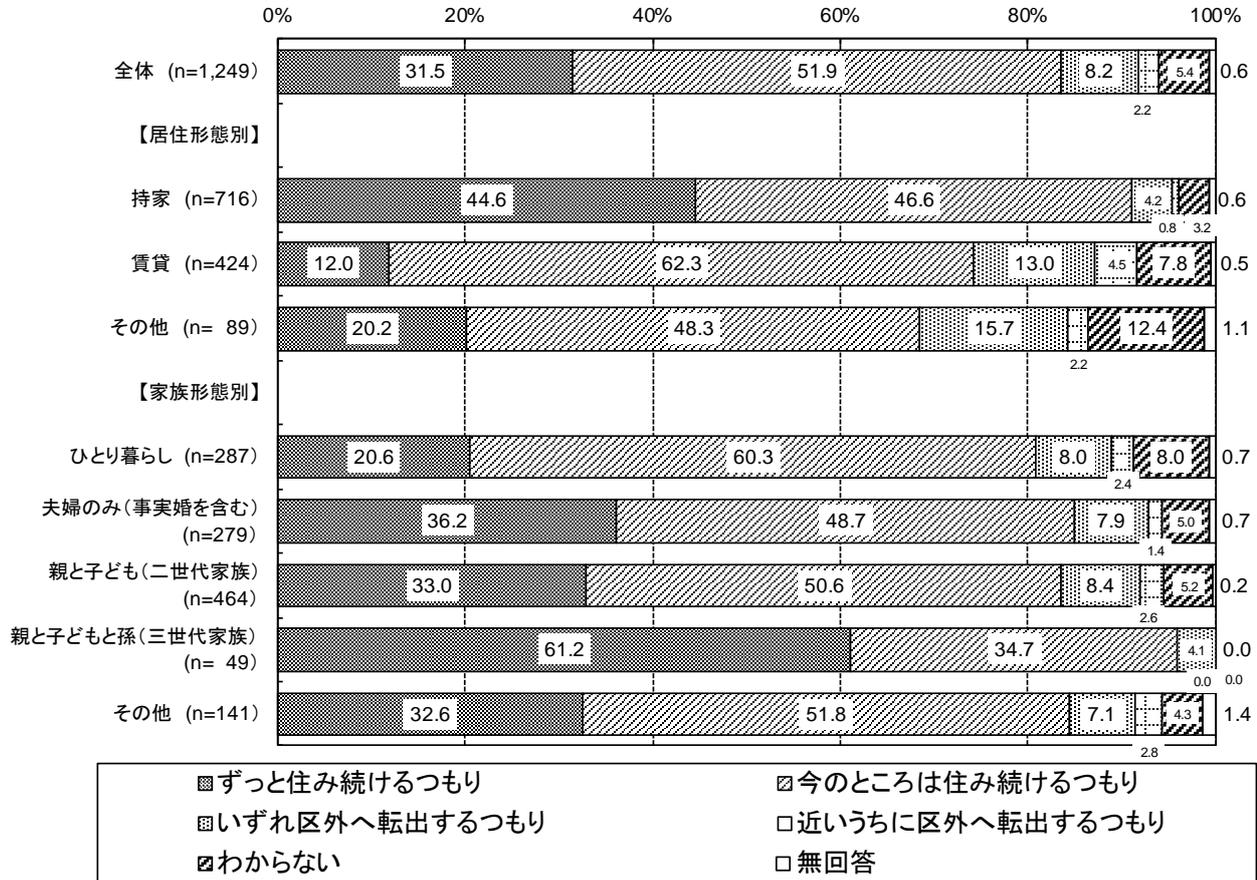


居住地域別でみると、『定住意向』が最も高いのは、新井である。



居住形態別でみると、「ずっと住み続けるつもり」は持家では賃貸と比べて非常に高い。

家族形態別でみると、三世代家族は他の家族形態に比べて「ずっと住み続けるつもり」が高くなっている。



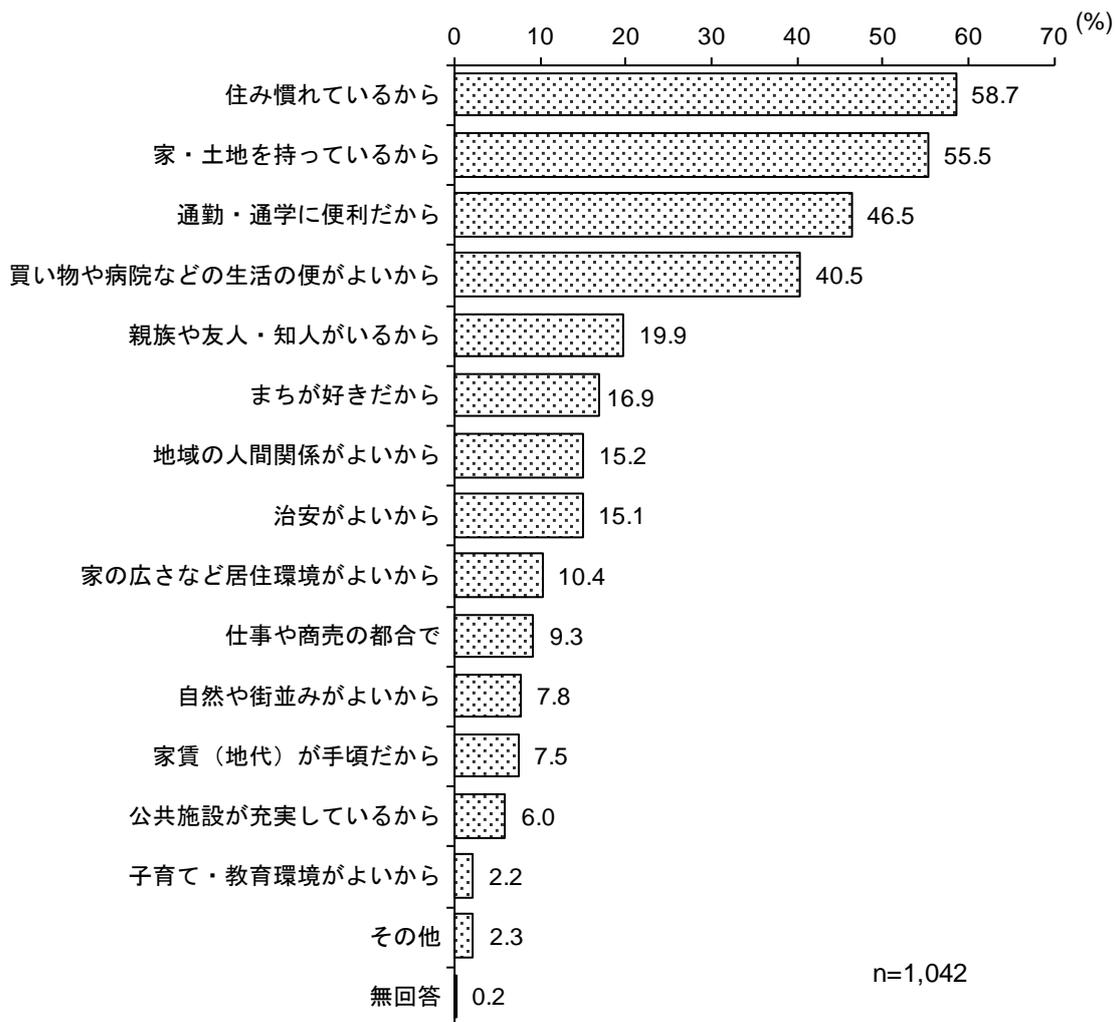
(4) 定住理由

「住み慣れているから」「家・土地を持っているから」が半数を超える

【問3. で、「1.」～「2.」と回答した方に】

問3 - 1. 今後も中野区に住み続ける（住み続けたい）理由は何ですか。

(あてはまるものすべてに○)



定住を考えている人に定住理由（複数回答）を聞いたところ、「住み慣れているから」（58.7%）が最も高く、次いで「家・土地を持っているから」（55.5%）、「通勤・通学に便利だから」（46.5%）、「買い物や病院などの生活の便がよいから」（40.5%）となっている。

性別で見ると、「通勤・通学に便利だから」、「仕事や商売の都合で」、「まちが好きだから」は男性が女性より高くなっている。

年代別で見ると、20代、30代、40代では「通勤・通学に便利だから」が最も高く、50代、60代では「家・土地を持っているから」が、70代以上は「住み慣れているから」が最も高くなっている。

		(%)															
		住み慣れているから	家・土地を持っているから	通勤・通学に便利だから	買い物や病院などの生活の便がよいから	親族や友人・知人がいるから	まちが好きだから	地域の人間関係がよいから	治安がよいから	家の広さなど居住環境がよいから	仕事や商売の都合で	自然や街並みがよいから	家賃（地代）が手頃だから	公共施設が充実しているから	子育て・教育環境がよいから	その他	無回答
全体 (n=1,042)		58.7	55.5	46.5	40.5	19.9	16.9	15.2	15.1	10.4	9.3	7.8	7.5	6.0	2.2	2.3	0.2
性別	男性 (n=470)	58.3	54.0	51.7	37.2	18.1	19.6	13.8	15.3	10.0	11.3	7.7	7.7	5.5	2.1	1.7	0.0
	女性 (n=550)	58.7	56.2	42.9	43.5	21.8	14.9	16.0	14.9	10.5	7.8	7.8	7.6	6.4	2.0	2.9	0.4
年代別	20代 (n= 98)	50.0	25.5	60.2	30.6	24.5	25.5	10.2	17.3	8.2	9.2	17.3	10.2	4.1	0.0	3.1	0.0
	30代 (n=159)	42.1	35.8	65.4	34.0	21.4	16.4	10.1	15.1	11.9	11.3	10.7	10.1	4.4	2.5	3.1	0.0
	40代 (n=232)	55.6	50.4	56.9	34.1	21.1	15.5	11.6	11.6	6.5	7.8	4.7	9.5	3.4	3.4	1.3	0.0
	50代 (n=163)	54.6	66.9	62.0	35.6	18.4	14.7	19.6	7.4	6.1	11.0	5.5	3.7	5.5	1.8	1.2	0.0
	60代 (n=174)	71.3	71.8	36.8	51.7	20.1	18.4	15.5	17.8	9.8	12.6	5.2	6.3	6.3	1.1	2.3	0.6
	70代以上 (n=201)	72.6	67.2	10.9	53.2	16.9	15.9	21.9	22.4	19.4	6.0	8.5	6.5	10.9	2.5	3.5	0.5

地域別でみると、「住み慣れているから」、「家・土地を持っているから」は江原町が最も高く、「通勤・通学に便利だから」は中央が最も高くなっている。

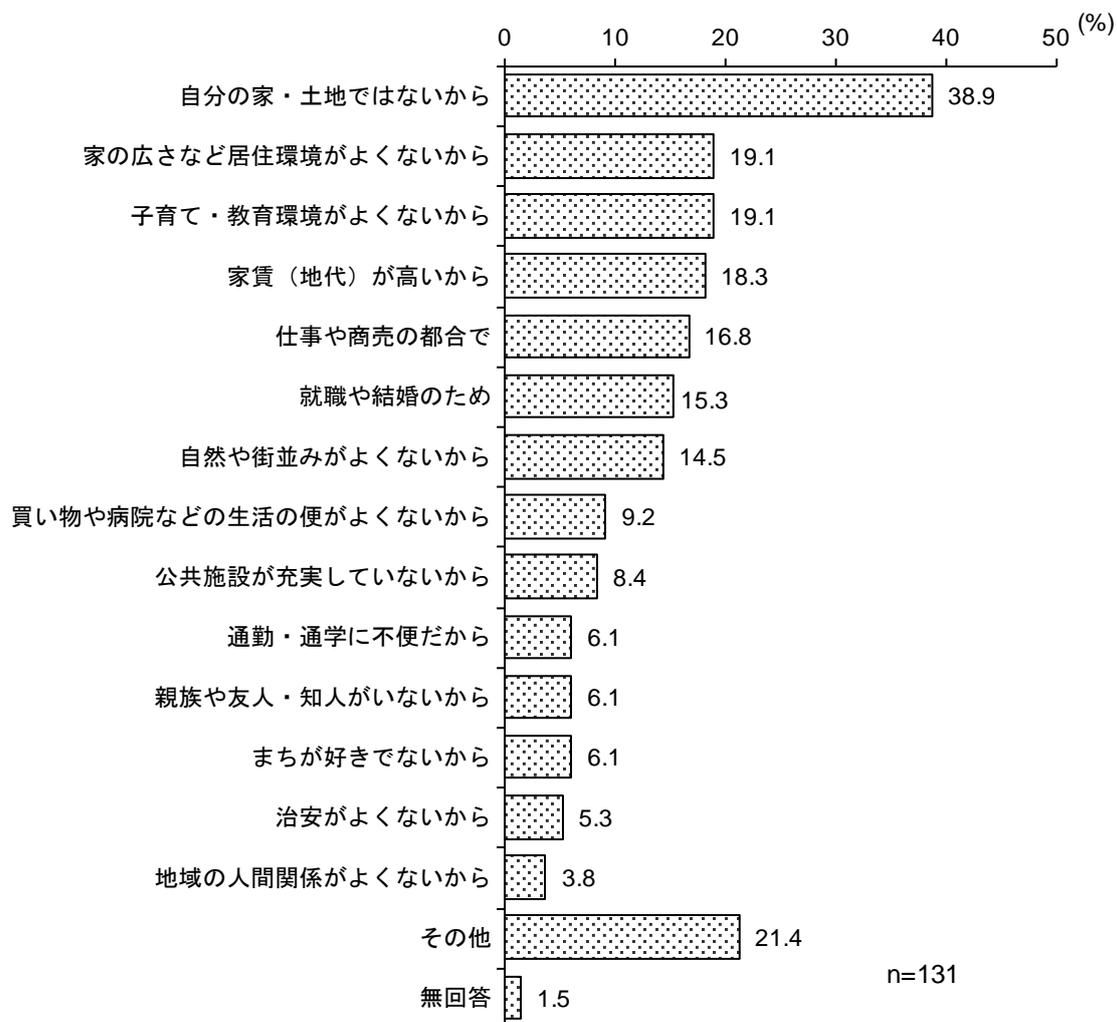
		(%)															
		住み慣れているから	家・土地を持っているから	通勤・通学に便利だから	買い物や病院などの生活の便がよいから	親族や友人・知人がいるから	まちが好きだから	地域の人間関係がよいから	治安がよいから	家の広さなど居住環境がよいから	仕事や商売の都合で	自然や街並みがよいから	家賃（地代）が手頃だから	公共施設が充実しているから	子育て・教育環境がよいから	その他	無回答
全体	(n=1,042)	58.7	55.5	46.5	40.5	19.9	16.9	15.2	15.1	10.4	9.3	7.8	7.5	6.0	2.2	2.3	0.2
居住地域別	南台 (n= 67)	53.7	59.7	37.3	43.3	20.9	4.5	6.0	13.4	4.5	10.4	3.0	7.5	6.0	1.5	1.5	0.0
	弥生町 (n= 64)	64.1	40.6	45.3	32.8	31.3	15.6	17.2	17.2	10.9	7.8	7.8	9.4	4.7	3.1	6.3	0.0
	本町 (n= 96)	66.7	55.2	51.0	41.7	20.8	11.5	15.6	14.6	9.4	9.4	3.1	5.2	6.3	2.1	3.1	1.0
	中央 (n= 92)	55.4	59.8	60.9	48.9	17.4	19.6	10.9	16.3	13.0	12.0	5.4	9.8	5.4	1.1	2.2	0.0
	東中野 (n= 74)	51.4	54.1	55.4	33.8	20.3	18.9	10.8	10.8	13.5	6.8	9.5	5.4	4.1	0.0	1.4	0.0
	中野 (n= 84)	56.0	42.9	53.6	56.0	23.8	16.7	15.5	13.1	3.6	14.3	1.2	2.4	11.9	0.0	3.6	0.0
	上高田 (n= 64)	60.9	50.0	45.3	39.1	15.6	20.3	20.3	9.4	7.8	12.5	6.3	7.8	4.7	0.0	1.6	1.6
	新井 (n= 55)	61.8	40.0	56.4	56.4	16.4	21.8	23.6	16.4	12.7	10.9	9.1	3.6	10.9	1.8	5.5	0.0
	沼袋 (n= 47)	57.4	48.9	46.8	42.6	21.3	23.4	17.0	17.0	12.8	14.9	19.1	14.9	6.4	0.0	0.0	0.0
	松が丘 (n= 25)	56.0	72.0	32.0	28.0	20.0	28.0	12.0	16.0	12.0	8.0	36.0	8.0	16.0	8.0	4.0	0.0
	江原町 (n= 33)	69.7	75.8	54.5	33.3	15.2	18.2	6.1	21.2	12.1	6.1	15.2	9.1	3.0	6.1	3.0	0.0
	江古田 (n= 28)	67.9	53.6	39.3	39.3	25.0	17.9	3.6	28.6	7.1	7.1	14.3	3.6	3.6	0.0	0.0	0.0
	丸山 (n= 11)	45.5	63.6	36.4	54.5	18.2	9.1	9.1	18.2	9.1	0.0	9.1	9.1	0.0	0.0	9.1	0.0
	野方 (n= 76)	55.3	68.4	40.8	47.4	15.8	23.7	19.7	9.2	11.8	7.9	5.3	6.6	6.6	1.3	1.3	0.0
	大和町 (n= 49)	65.3	63.3	42.9	57.1	14.3	28.6	12.2	24.5	14.3	10.2	10.2	6.1	8.2	2.0	0.0	0.0
	若宮 (n= 33)	48.5	54.5	42.4	18.2	18.2	9.1	24.2	24.2	15.2	0.0	0.0	18.2	0.0	3.0	0.0	0.0
白鷺 (n= 34)	50.0	67.6	41.2	29.4	23.5	8.8	11.8	14.7	8.8	2.9	8.8	11.8	0.0	2.9	2.9	0.0	
鷺宮 (n= 49)	59.2	57.1	32.7	20.4	22.4	20.4	24.5	12.2	12.2	14.3	10.2	14.3	2.0	8.2	2.0	0.0	
上鷺宮 (n= 40)	67.5	52.5	42.5	17.5	22.5	5.0	20.0	12.5	10.0	2.5	5.0	2.5	5.0	7.5	0.0	0.0	

(5) 転出理由

「自分の家・土地でないから」が4割弱

【問3. で、「3.」～「4.」と回答した方に】

問3 - 2. 中野区から転出する理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)



転出を考えている人に転出理由（複数回答）を聞いたところ、「自分の家・土地でないから」（38.9%）が最も高く、次いで、「その他」（21.4%）、「家の広さなど居住環境がよくないから」、「子育て・教育環境がよくないから」（同率 19.1%）となっている。

性別でみると、特に「家の広さなど居住環境がよくないから」、「自然や街並みがよくないから」では、男性より女性の方が高くなっており、「治安がよくないから」は女性より男性の方が高くなっている。

(%)

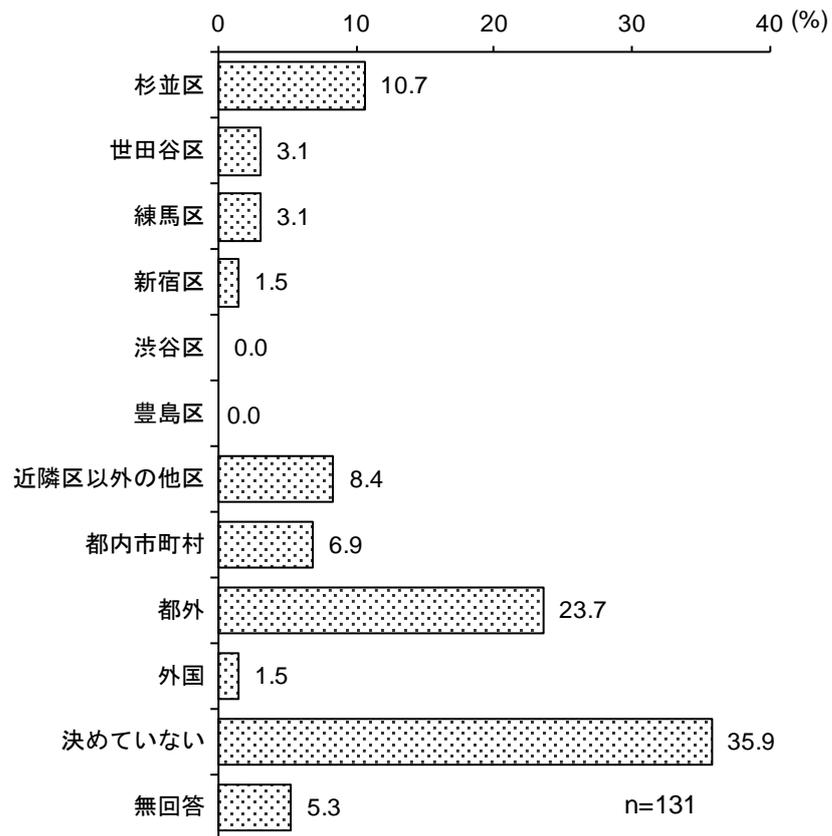
	自分の家・土地ではないから	家の広さなど居住環境がよくないから	子育て・教育環境がよくないから	家賃（地代）が高いから	仕事や商売の都合で	就職や結婚のため	自然や街並みがよくないから	買い物や病院などの生活の便がよくないから	公共施設が充実していないから	通勤・通学に不便だから	親族や友人・知人がいないから	まちが好きでないから	治安がよくないから	地域の人間関係がよくないから	その他	無回答
全体 (n=131)	38.9	19.1	19.1	18.3	16.8	15.3	14.5	9.2	8.4	6.1	6.1	6.1	5.3	3.8	21.4	1.5
性別	男性 (n= 54)	38.9	13.0	18.5	20.4	16.7	14.8	11.1	9.3	7.4	3.7	5.6	9.3	5.6	27.8	0.0
	女性 (n= 72)	40.3	23.6	20.8	16.7	16.7	15.3	8.3	8.3	5.6	8.3	6.9	2.8	2.8	13.9	2.8

(6) 転出予定先

「決めていない」が3割以上、決めている人では「都外」が約2割

【問3. で、「3.」～「4.」と回答した方に】

問3 - 3. 転居予定先はどちらですか。(1つだけに○)

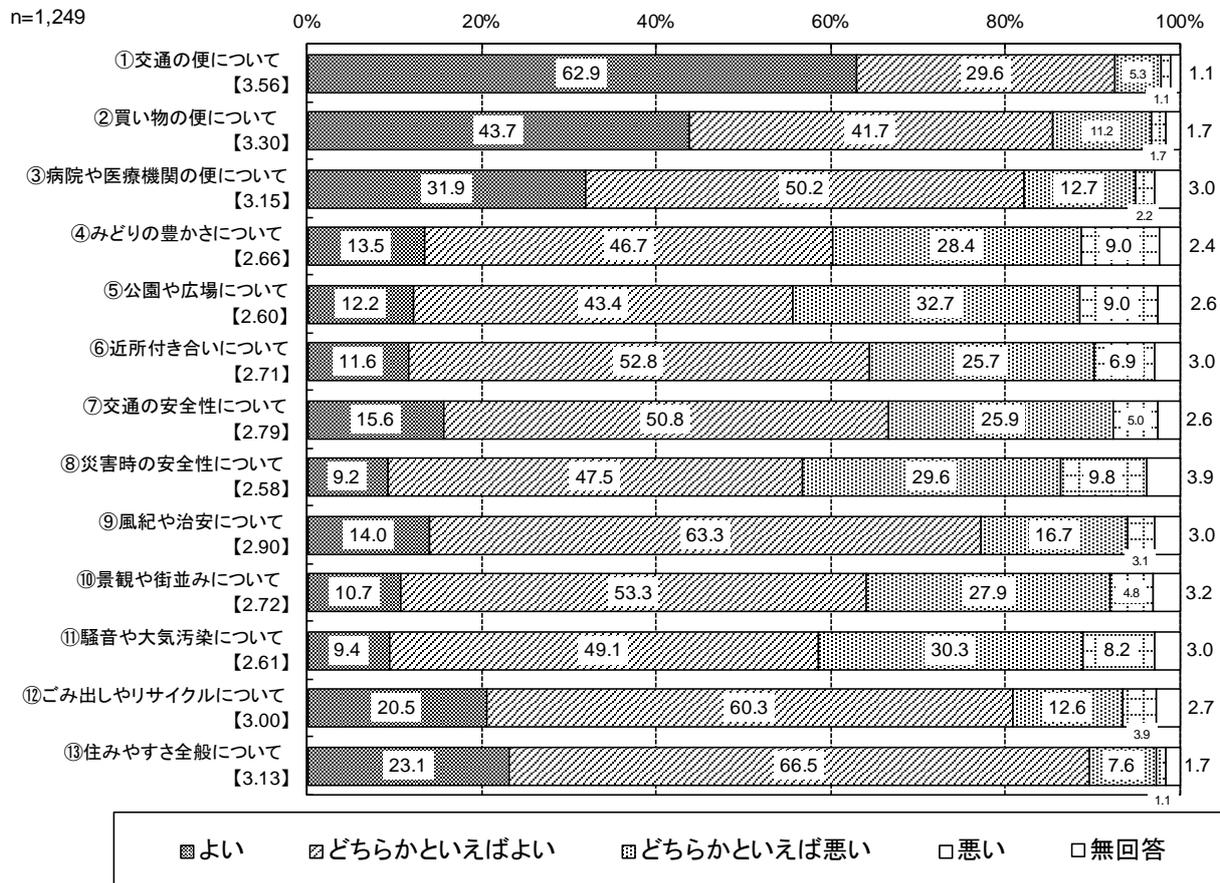


転出を考えている人に転出先を聞いたところ、「決めていない」(35.9%)が最も高く、次いで「都外」(23.7%)、「杉並区」(10.7%)となっている。

2 生活環境の満足度について

「交通の便」に最も満足

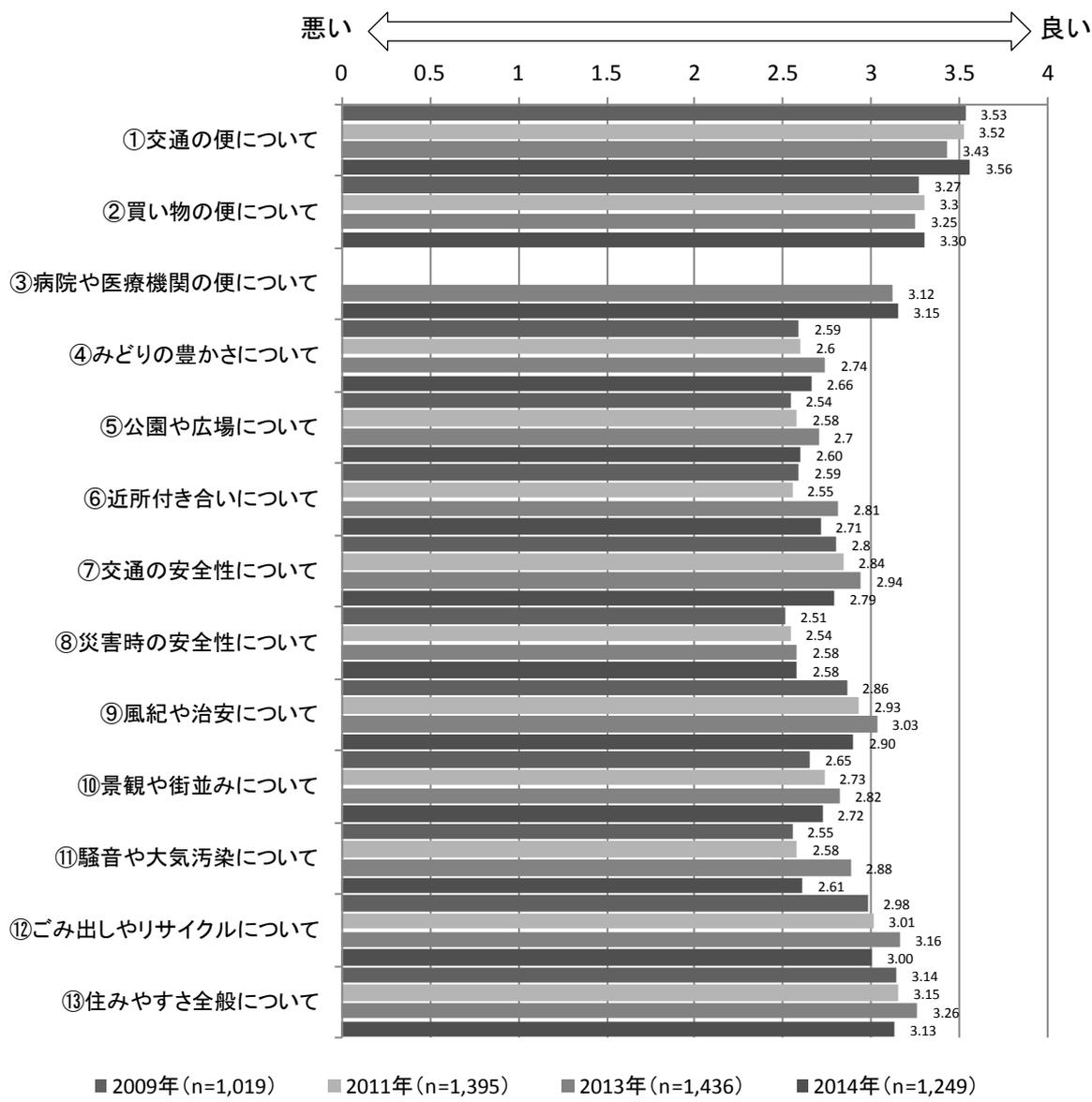
問4. ご自宅周辺の生活環境についてどのように感じていますか。(それぞれ1つずつに○)



* 【 】内の数値は、選択肢「よい」は4点、「どちらかといえばよい」を3点、「どちらかといえば悪い」を2点、「悪い」を1点として、評価点を算出している。

自宅周辺の生活環境についてどのように感じるか13項目にわたり聞いたところ、「よい」と「どちらかといえばよい」を合わせた『よい評価』は「①交通の便」(92.5%)と最も高く、次いで、「⑬住みやすさ全般」(89.6%)、「②買い物の便」(85.4%)となっている。一方、「どちらかといえば悪い」と「悪い」を合わせた『悪い評価』は「⑤公園や広場」(41.7%)が最も高く、次いで、「⑧災害時の安全性」(39.4%)、「⑪騒音や大気汚染」(38.5%)となっている。

生活環境の満足度を過去の調査結果（2009年、2011年、2013年）と比較すると、2013年と比べて「①交通の便」、「②買い物の便」、「③病院や医療機関の便」で評価が高くなっているものの、2008年度から上昇傾向にあった、「⑨風紀や治安」、「⑩景観や街並み」、「⑪騒音や大気汚染」、「⑫ごみ出しやリサイクル」、「⑬住みやすさ全般」は、評価点が前回より下回っている。



*「病院や医療機関の便について」は2013年から聴取のため、2009年、2011年は非掲載

『よい』評価について、居住地域別でみると、南台、大和町では、「②買い物の便」が最も高く、丸山では、「③病院や医療機関の便」が高い。鷺宮では「⑨風紀や治安」が最も高く、江原町、上鷺宮では「⑬住みやすさ全般」が最も高い。

		①交通の便について	⑬住みやすさ全般について	②買い物の便について	③病院や医療機関の便	⑫ごみ出しやリサイクル	⑨風紀や治安について	⑦交通の安全性について	⑥近所付き合いについて	⑩景観や街並みについて	④みどりの豊かさについて	⑪騒音や大気汚染について	⑧災害時の安全性について	⑤公園や広場について
全体 (n=1,249)		92.5	89.6	85.4	82.1	80.8	77.3	66.4	64.4	64.0	60.2	58.5	56.7	55.6
居住地域別	南台 (n= 82)	85.3	82.9	91.4	80.5	76.8	76.9	74.4	72.0	52.4	43.9	61.0	62.2	41.5
	弥生町 (n= 79)	97.4	92.4	87.3	81.0	84.8	84.9	77.2	63.3	63.3	45.5	60.8	62.1	45.6
	本町 (n=111)	96.4	91.0	87.3	81.0	82.0	74.8	60.3	65.8	61.2	42.3	43.2	53.1	36.0
	中央 (n=103)	98.1	92.2	90.3	89.3	77.6	74.8	77.7	57.2	64.1	53.4	54.4	55.3	46.6
	東中野 (n= 91)	97.8	92.3	89.1	90.1	84.6	86.8	72.5	58.2	67.0	52.8	56.1	59.3	35.2
	中野 (n=106)	98.1	90.6	93.4	91.5	80.2	68.8	61.4	67.0	56.6	60.3	50.0	50.0	64.2
	上高田 (n= 77)	90.9	85.7	75.4	79.2	75.3	66.2	59.8	62.3	66.2	71.4	62.3	55.9	76.6
	新井 (n= 59)	100.0	96.6	98.3	91.6	91.5	74.6	66.1	72.9	69.5	72.8	62.7	64.5	76.2
	沼袋 (n= 52)	88.5	86.5	80.7	82.7	76.9	73.0	55.8	55.8	61.5	80.8	65.4	59.6	73.0
	松が丘 (n= 30)	90.0	86.6	70.0	73.3	83.3	70.0	63.4	63.3	80.0	90.0	56.7	56.7	90.0
	江原町 (n= 39)	89.7	97.4	82.0	89.7	87.1	94.9	84.6	69.2	76.9	89.7	76.9	74.4	89.7
	江古田 (n= 34)	91.1	85.3	76.5	85.3	76.5	82.3	67.6	58.8	73.5	82.4	64.7	55.9	70.6
	丸山 (n= 13)	92.3	92.3	92.4	100.0	84.6	84.6	76.9	61.5	76.9	61.5	53.9	53.9	61.5
	野方 (n= 90)	93.3	91.1	86.7	87.8	77.8	76.6	61.1	57.7	64.5	60.0	51.1	46.7	65.6
	大和町 (n= 58)	86.2	86.2	87.9	81.0	79.3	72.4	63.8	62.1	50.0	63.8	56.9	36.2	62.0
	若宮 (n= 42)	92.9	92.9	76.2	69.0	88.1	83.3	69.0	69.0	66.7	47.7	76.2	47.6	33.4
白鷺 (n= 45)	93.4	84.4	75.5	68.9	77.8	80.0	53.3	68.9	66.7	82.2	73.3	55.6	57.8	
鷺宮 (n= 61)	82.0	88.5	85.2	62.3	83.6	90.2	68.9	73.8	72.1	55.7	65.6	70.5	37.7	
上鷺宮 (n= 49)	83.7	89.8	73.4	71.4	83.7	85.7	61.2	77.6	75.5	73.4	65.3	65.3	67.3	

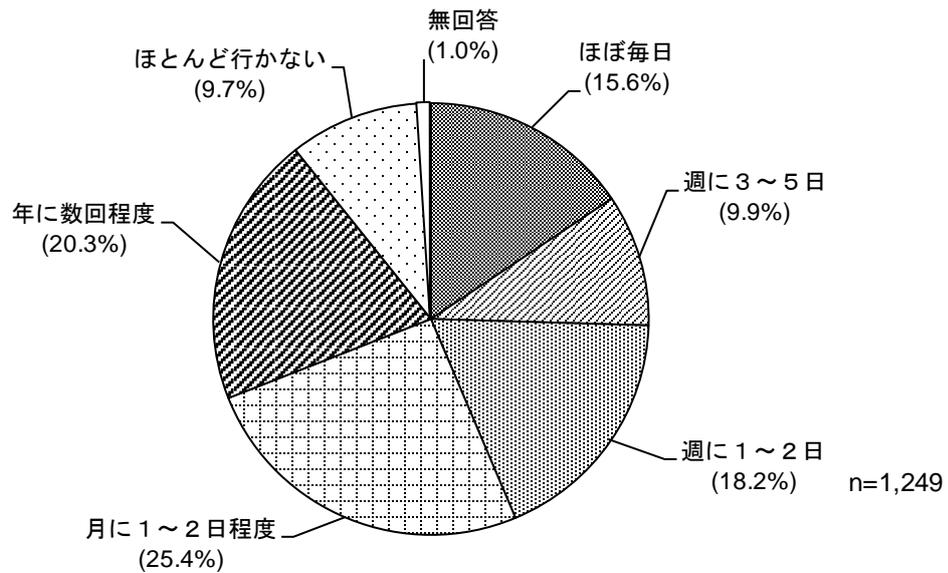
* 上記表は『よい評価』の割合を示したものである。

3 中野駅周辺について

(1) 中野駅周辺の利用頻度

『週1回以上』行く人は約4割

問5. 中野駅周辺に行くことはありますか。(1つだけに○)

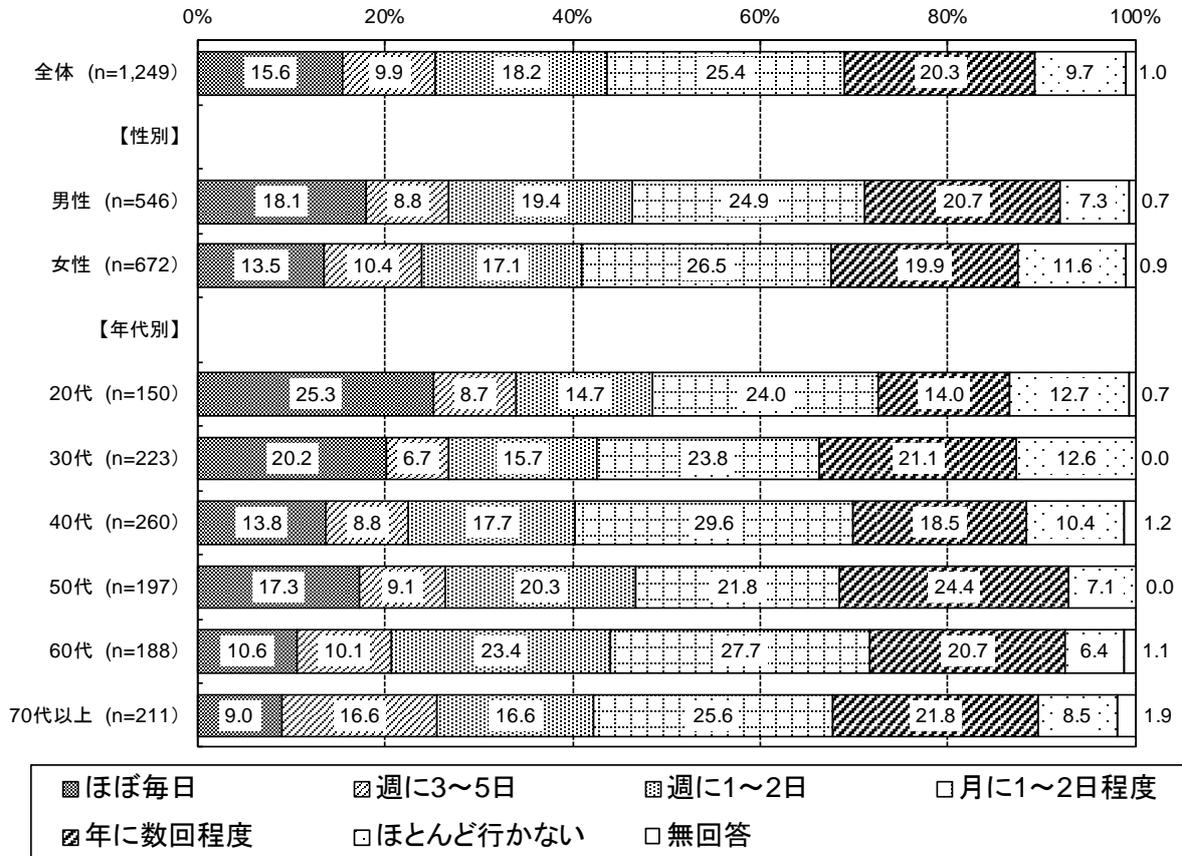


中野駅周辺へ行く頻度を聞いたところ、「月に1~2日程度」(25.4%)が最も高く、次いで「年に数回程度」(20.3%)、「週に1~2日」(18.2%)となっている。

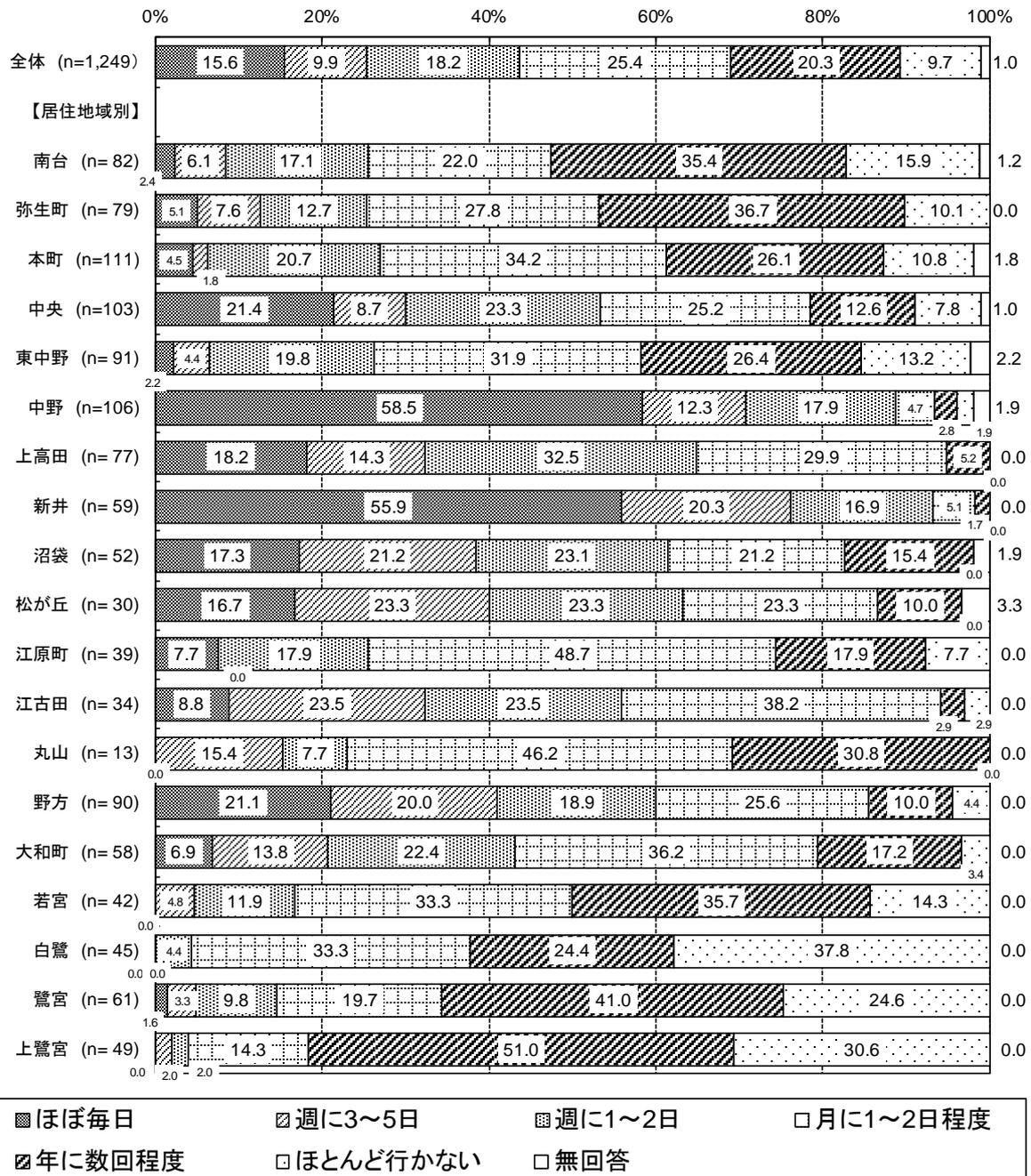
「ほぼ毎日」、「週に3~5日」、「週に1~2日」を合わせた『週1回以上』行く人は約4割である。

性別で見ると、「月に1～2日程度」は男性より女性の方が高い。

年代別で見ると、『週1回以上』は20代が最も高く、40代が最も低い。



居住地域別でみると、「ほぼ毎日」は中野、新井で5割を超え高く、「年に数回程度」は上鷺宮で5割強と高くなっている。

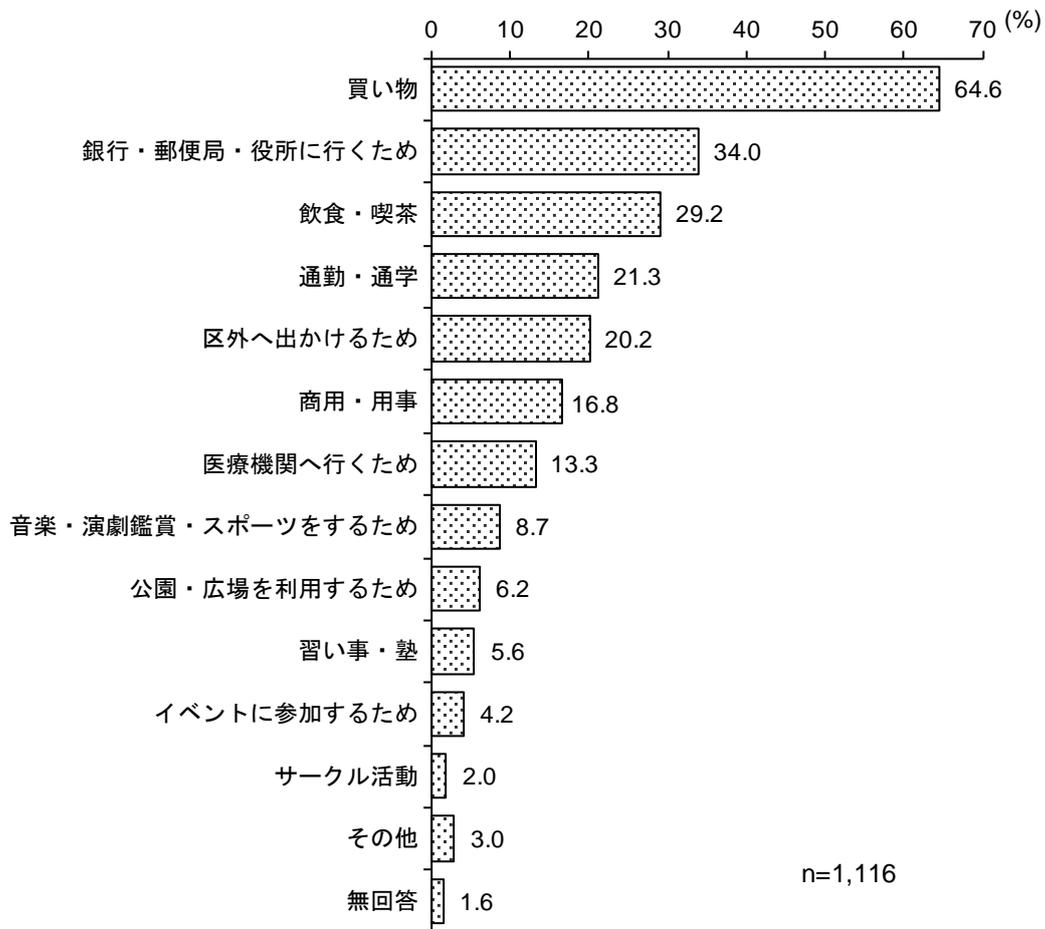


(2) 中野駅周辺の利用目的

「買い物」が6割以上

【問5. で、「1.」～「5.」と回答した方に】

問5 - 1. その目的は何ですか。(あてはまるものすべてに○)



中野駅周辺へ行く人に、目的（複数回答）を聞いたところ、「買い物」（64.6%）が最も高く、次いで「銀行・郵便局・役所に行くため」（34.0%）、「飲食・喫茶」（29.2%）、「通勤・通学」（21.3%）となっている。

性別で見ると、「飲食・喫茶」、「通勤・通学」は女性より男性の方が高い。

年代別で見ると、「銀行・郵便局・役所に行くため」は60代・70代以上で高く、「通勤・通学」は年代が上がるごとに低くなっている。

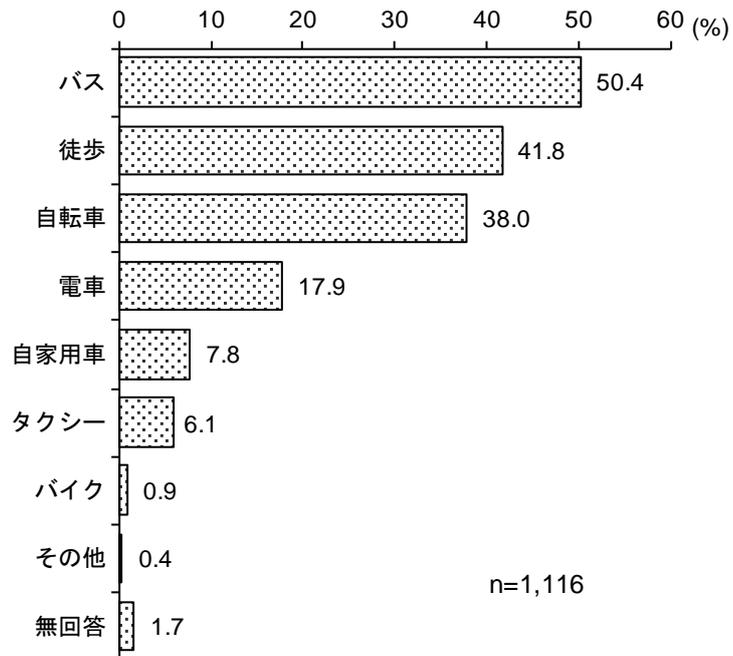
		(%)													
		買い物	銀行・郵便局・役所に行くため	飲食・喫茶	通勤・通学	区外へ出かけるため	商用・用事	医療機関へ行くため	音楽・演劇鑑賞・スポーツをするため	公園・広場を利用するため	習い事・塾	イベントに参加するため	サークル活動	その他	無回答
全体 (n=1,116)		64.6	34.0	29.2	21.3	20.2	16.8	13.3	8.7	6.2	5.6	4.2	2.0	3.0	1.6
性別	男性 (n=502)	61.4	28.7	30.9	25.3	18.7	17.5	12.2	7.6	5.8	1.8	4.0	2.4	2.6	0.8
	女性 (n=588)	67.7	38.9	28.4	17.9	21.8	16.2	13.8	9.7	6.3	9.0	4.4	1.7	3.2	2.2
年代別	20代 (n=130)	74.6	20.0	36.2	41.5	23.1	14.6	3.8	6.9	4.6	2.3	4.6	0.8	0.8	1.5
	30代 (n=195)	66.7	31.3	44.1	29.2	17.4	14.9	4.6	4.6	10.8	6.2	5.1	0.0	2.6	0.0
	40代 (n=230)	67.4	30.9	26.5	23.9	17.0	15.7	10.9	7.0	7.0	9.6	3.0	0.4	2.2	0.4
	50代 (n=183)	65.0	35.0	29.5	23.0	19.1	18.0	13.1	9.8	5.5	3.3	2.7	3.3	3.8	0.5
	60代 (n=174)	58.6	42.5	21.3	14.4	21.8	19.0	15.5	10.3	5.2	3.4	4.6	1.7	4.0	2.9
	70代以上 (n=189)	57.7	42.9	19.6	1.6	23.8	19.6	29.1	13.8	3.7	7.4	5.8	5.8	3.2	4.8

(3) 中野駅周辺に行く際の交通手段

「バス」が5割、「徒歩」「自転車」が4割弱

【問5. で、「1.」～「5.」と回答した方に】

問5 - 2. 中野駅周辺に行く際、よく利用する交通手段は何ですか。(あてはまるものすべてに○)



中野駅周辺へ行く際の交通手段（複数回答）を聞いたところ、「バス」（50.4%）が最も高く、次いで、「徒歩」（41.8%）、「自転車」（38.0%）、「電車」（17.9%）となっている。

性別で見ると、「バス」は男性より女性の方が高く、「電車」は女性より男性の方が高い。
 年代別で見ると、「バス」は20代で低いが、70代以上では7割を超える。

		(%)								
		バス	徒歩	自転車	電車	自家用車	タクシー	バイク	その他	無回答
全体 (n=1,116)		50.4	41.8	38.0	17.9	7.8	6.1	0.9	0.4	1.7
性別	男性 (n=502)	43.6	43.0	37.3	21.1	9.6	6.6	1.6	0.6	1.4
	女性 (n=588)	56.8	40.6	39.1	15.6	6.0	5.8	0.2	0.3	1.9
年代別	20代 (n=130)	37.7	50.8	43.1	18.5	4.6	4.6	1.5	0.0	0.8
	30代 (n=195)	43.6	45.1	39.5	20.5	4.6	3.6	0.5	0.0	1.5
	40代 (n=230)	47.8	40.9	44.3	20.0	7.4	5.2	0.9	0.0	0.0
	50代 (n=183)	49.2	46.4	39.3	16.4	8.7	7.7	1.1	1.6	0.0
	60代 (n=174)	50.0	39.7	41.4	17.8	13.2	6.9	1.1	0.6	2.9
	70代以上 (n=189)	70.9	31.2	20.6	14.8	7.4	9.0	0.0	0.5	4.8

居住地域別でみると、「バス」は南台、弥生町、松が丘、江原町、江古田、丸山、若宮で高く、東中野、中野、上高田、新井で低い。「徒歩」は中野、上高田、新井、沼袋で高く、「自転車」は丸山、沼袋、白鷺で5割を超え高くなっている。

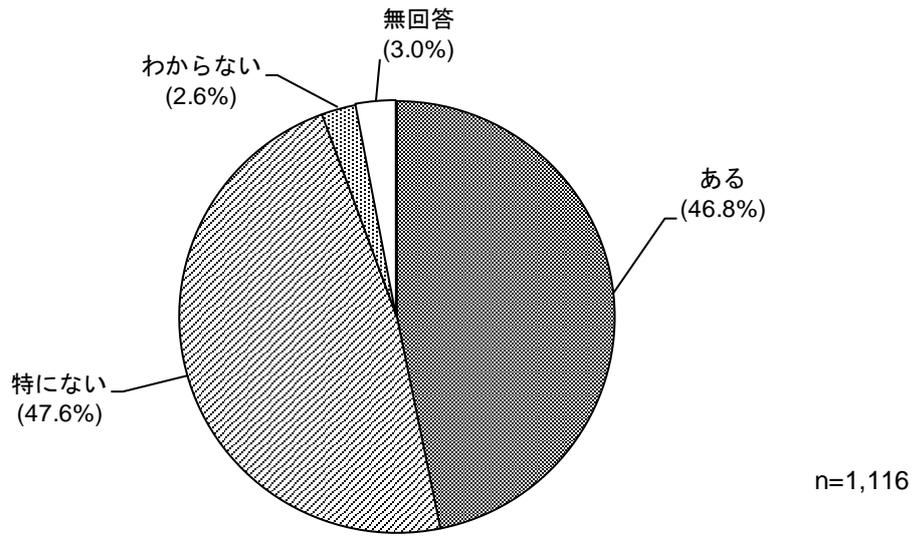
		(%)								
		バス	徒歩	自転車	電車	自家用車	タクシー	バイク	その他	無回答
全体 (n=1,116)		50.4	41.8	38.0	17.9	7.8	6.1	0.9	0.4	1.7
居住地域別	南台 (n= 68)	83.8	0.0	39.7	5.9	5.9	7.4	0.0	0.0	1.5
	弥生町 (n= 71)	71.8	23.9	29.6	11.3	8.5	8.5	1.4	0.0	4.2
	本町 (n= 97)	58.8	40.2	37.1	10.3	2.1	8.2	0.0	0.0	1.0
	中央 (n= 94)	42.6	55.3	38.3	13.8	4.3	4.3	1.1	0.0	1.1
	東中野 (n= 77)	16.9	35.1	24.7	79.2	7.8	3.9	1.3	0.0	2.6
	中野 (n=102)	20.6	86.3	22.5	12.7	3.9	5.9	0.0	0.0	1.0
	上高田 (n= 77)	24.7	68.8	42.9	16.9	5.2	7.8	0.0	0.0	2.6
	新井 (n= 59)	16.9	79.7	33.9	3.4	1.7	0.0	0.0	0.0	3.4
	沼袋 (n= 51)	62.7	58.8	51.0	0.0	7.8	13.7	0.0	0.0	0.0
	松が丘 (n= 29)	89.7	48.3	48.3	0.0	6.9	6.9	0.0	0.0	0.0
	江原町 (n= 36)	86.1	16.7	33.3	8.3	16.7	5.6	2.8	0.0	0.0
	江古田 (n= 33)	78.8	33.3	39.4	3.0	12.1	6.1	3.0	0.0	3.0
	丸山 (n= 13)	76.9	30.8	53.8	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	野方 (n= 86)	57.0	36.0	46.5	5.8	9.3	7.0	0.0	1.2	1.2
	大和町 (n= 56)	37.5	44.6	42.9	37.5	12.5	0.0	1.8	0.0	0.0
	若宮 (n= 36)	75.0	5.6	41.7	33.3	8.3	8.3	2.8	0.0	0.0
白鷺 (n= 28)	46.4	17.9	50.0	50.0	21.4	7.1	0.0	0.0	0.0	
鷺宮 (n= 46)	63.0	17.4	45.7	28.3	10.9	6.5	0.0	2.2	4.3	
上鷺宮 (n= 34)	61.8	2.9	44.1	11.8	26.5	5.9	2.9	5.9	2.9	

(4) 中野駅周辺の利用で不便・不満の有無

「ある」より「特にない」方が高い

【問5. で、「1.」～「5.」と回答した方に】

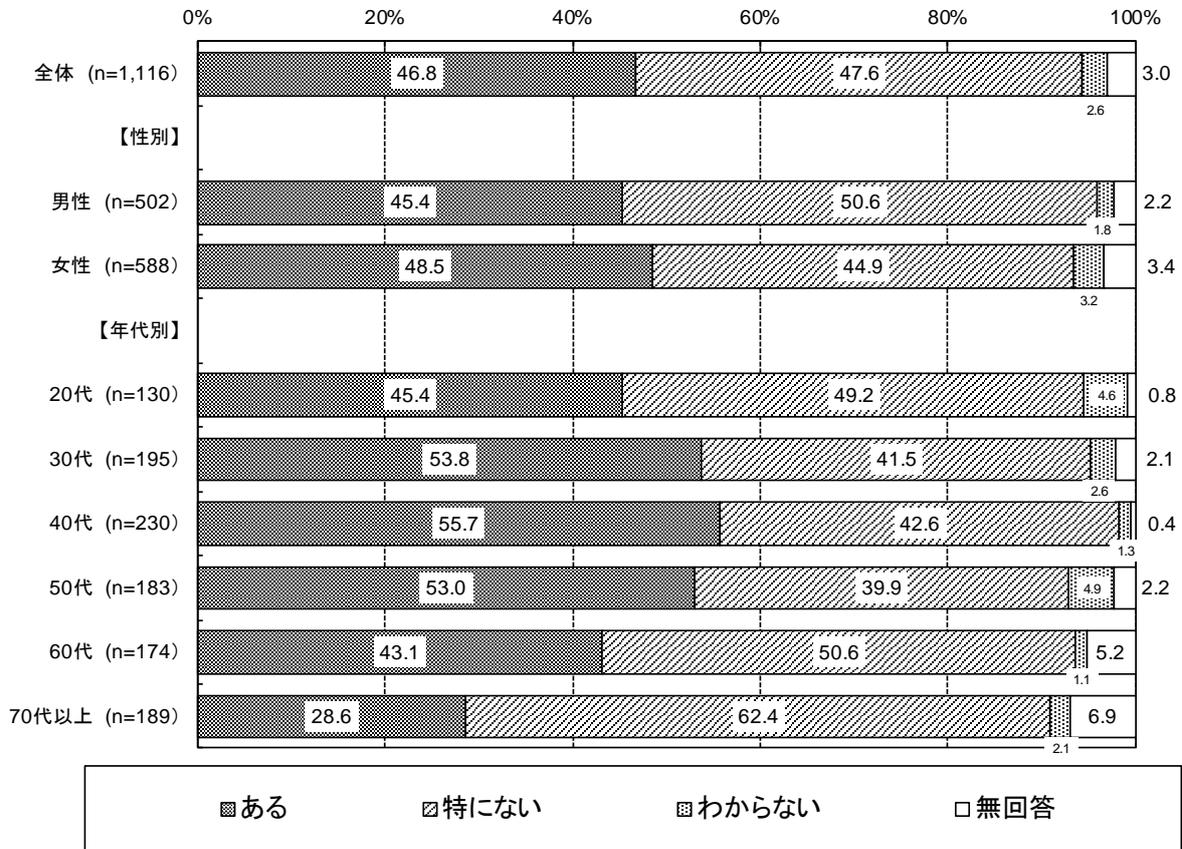
問5 - 3. 中野駅周辺を利用する際、不便や不快など不満に感じていますか。(1つだけに○)



中野駅周辺を利用する人に不便や不快など不満の有無を聞いたところ、「ある」は46.8%、「特にない」は47.6%となっている。

性別で見ると、「特にない」は女性より男性の方が高い。

年代別で見ると、「特にない」は70代以上で最も高く、50代で最も低い。30代から50代では「特にない」より「ある」の方が高い。

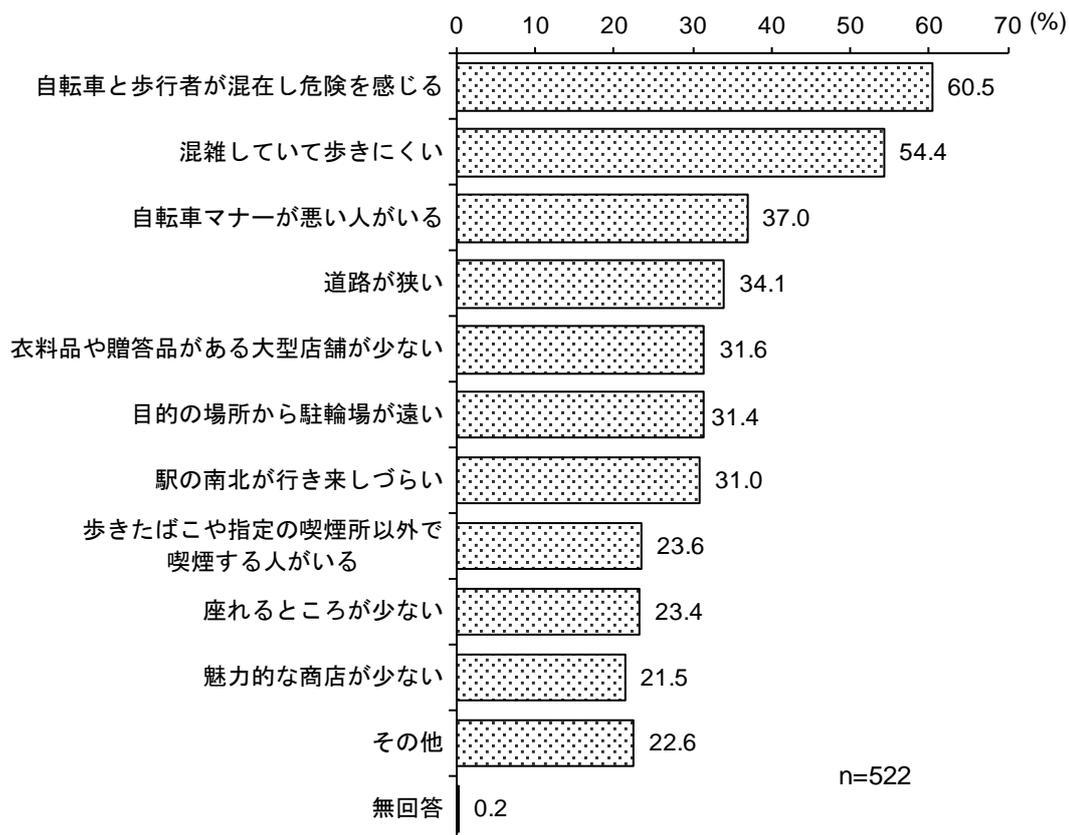


(5) 中野駅周辺の利用で不便・不満の内容

「自転車と歩行者が混在し危険を感じる」「混雑していて歩きにくい」が5割以上

【問5 - 3. で、「1. ある」と回答した方に】

問5 - 4. その不満の内容は何ですか。(あてはまるものすべてに○)



中野駅周辺を利用する人で不満がある人に不満の内容（複数回答）を聞いたところ、「自転車と歩行者が混在し危険を感じる」（60.5%）が最も高く、次いで「混雑していて歩きにくい」（54.4%）、「自転車マナーが悪い人がいる」（37.0%）、「道路が狭い」（34.1%）となっている。

性別でみると、「自転車マナーが悪い人がいる」、「道路が狭い」は女性より男性の方が高い。

年代別でみると、「自転車と歩行者が混在し危険を感じる」は50代、70代以上で高く、20代、30代で低い。「混雑していて歩きにくい」は50代が最も高く、70代以上で最も低い。「自転車マナーが悪い人がいる」は60代、70代以上で高く、30代で低い。

(%)

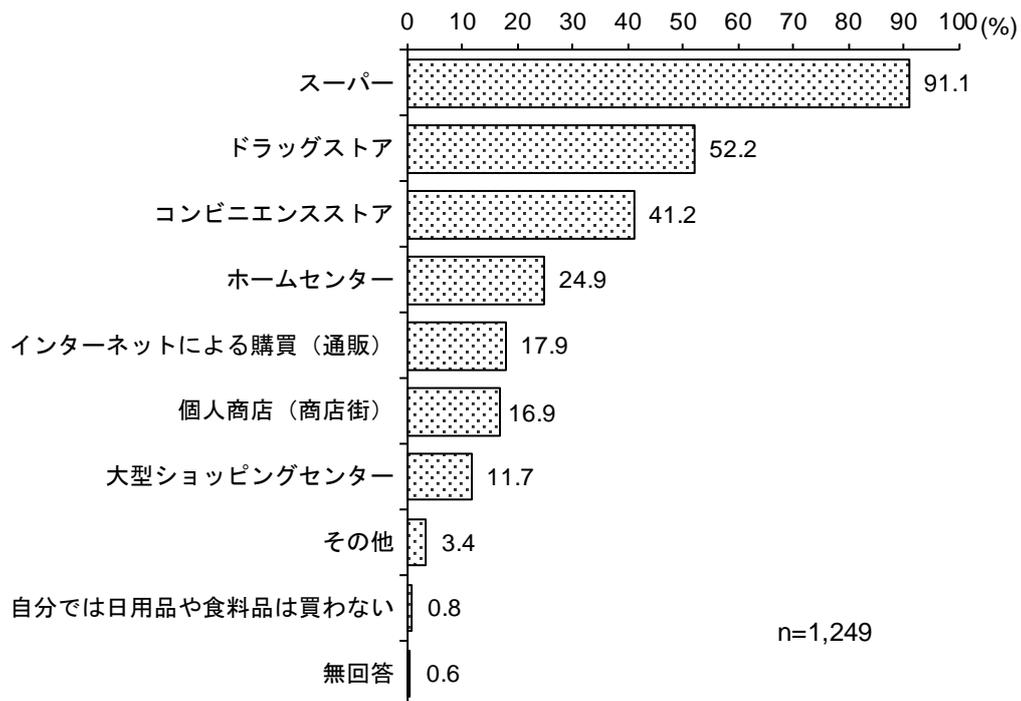
		し自 危険 を感じる	い混 雑し てい て歩 きに く	が自 転車 マナ ーが 悪い 人	道 路が 狭い	衣 料品 や贈 答品 があ る	目 的の 場所 から 駐輪 場	ら駅 の南 北が 行き 来し づ	が煙 所 以外 で喫 煙す る人	歩 きた ばこ や指 定の 喫	座 れる とこ ろが 少な い	魅 力的 な商 店が 少な い	そ の他	無 回 答
全体 (n=522)		60.5	54.4	37.0	34.1	31.6	31.4	31.0	23.6	23.4	21.5	22.6	22.6	0.2
性別	男性 (n=228)	56.1	49.6	39.0	36.0	23.2	29.4	32.9	24.6	23.7	18.0	25.4	25.4	0.0
	女性 (n=285)	63.9	58.6	34.4	32.6	38.6	33.7	29.5	22.5	22.8	23.5	20.0	20.0	0.4
年代別	20代 (n= 59)	49.2	45.8	32.2	28.8	23.7	28.8	20.3	22.0	10.2	20.3	35.6	35.6	0.0
	30代 (n=105)	58.1	58.1	20.0	36.2	32.4	32.4	35.2	24.8	21.0	16.2	25.7	25.7	0.0
	40代 (n=128)	61.7	55.5	32.0	32.0	42.2	38.3	33.6	26.6	24.2	25.8	15.6	15.6	0.0
	50代 (n= 97)	66.0	58.8	47.4	32.0	30.9	32.0	29.9	27.8	24.7	24.7	21.6	21.6	0.0
	60代 (n= 75)	61.3	56.0	48.0	37.3	22.7	33.3	30.7	16.0	21.3	17.3	25.3	25.3	0.0
	70代以上 (n= 54)	66.7	44.4	51.9	38.9	27.8	14.8	29.6	18.5	40.7	20.4	16.7	16.7	1.9

4 日用品等の購入について

(1) 日用品や食料品の購入場所

「スーパー」が9割強と圧倒的

問6. 日用品や食料品は、どこで買いますか。(あてはまるもの3つまでに○)



日用品や食料品の購入場所（複数回答）を聞いたところ、「スーパー」（91.1%）が最も高く、次いで「ドラッグストア」（52.2%）、「コンビニエンスストア」（41.2%）となっている。「個人商店（商店街）」は16.9%である。

性別で見ると、「コンビニエンスストア」は女性より男性の方が高い。

年代別で見ると、「ドラッグストア」は20代・30代で高く、70代以上で低い。「コンビニエンスストア」は20代で高い。「個人商店（商店街）」は、年代が上がることに高くなっている。

(%)

		スーパ	ドラッグストア	コンビニエンスストア	ホームセンター	インターネットによる購買（通販）	個人商店（商店街）	大型ショッピングセンター	その他	自分では日用品や食料は買わない	無回答
全体 (n=1,249)		91.1	52.2	41.2	24.9	17.9	16.9	11.7	3.4	0.8	0.6
性別	男性 (n=546)	89.4	45.8	49.1	26.9	16.8	14.7	13.2	1.6	1.1	0.2
	女性 (n=672)	92.7	57.7	34.8	23.5	19.3	19.2	10.7	5.1	0.6	0.7
年代別	20代 (n=150)	85.3	66.0	52.0	18.7	15.3	7.3	12.0	0.7	2.7	0.0
	30代 (n=223)	91.9	61.9	39.5	19.7	29.1	9.9	9.9	3.6	0.0	0.4
	40代 (n=260)	91.2	54.2	43.1	25.4	26.2	14.2	11.9	3.8	0.4	0.4
	50代 (n=197)	96.4	50.8	42.1	22.8	16.2	15.2	9.1	6.1	0.5	0.5
	60代 (n=188)	94.7	45.7	37.8	34.0	9.0	24.5	12.8	2.7	0.0	0.5
	70代以上 (n=211)	87.2	37.9	35.5	28.0	8.1	30.8	14.7	2.8	1.9	0.9

居住地域別でみると、「個人商店（商店街）」は丸山、野方で高く、本町、中央、上鷺宮で低い。

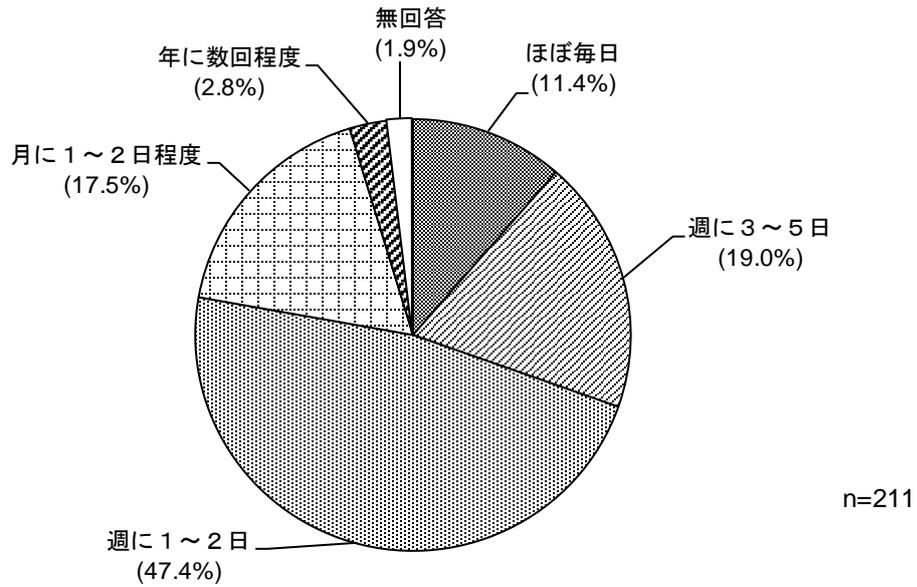
(%)

		スーパ	ドラッグストア	コンビニエンスストア	ホームセンター	インターネットによる 購入（通販）	個人商店（商店街）	大型ショッピングセン ター	その他	自分では日用品や食料 品は買わない	無回答
全体 (n=1,249)		91.1	52.2	41.2	24.9	17.9	16.9	11.7	3.4	0.8	0.6
居住地域別	南台 (n= 82)	92.7	53.7	42.7	39.0	7.3	20.7	13.4	1.2	0.0	0.0
	弥生町 (n= 79)	93.7	55.7	48.1	30.4	11.4	24.1	15.2	3.8	0.0	0.0
	本町 (n=111)	84.7	51.4	45.0	26.1	27.9	7.2	11.7	6.3	1.8	0.9
	中央 (n=103)	95.1	57.3	50.5	30.1	16.5	7.8	15.5	0.0	0.0	0.0
	東中野 (n= 91)	93.4	36.3	39.6	24.2	22.0	9.9	6.6	7.7	0.0	0.0
	中野 (n=106)	89.6	47.2	49.1	35.8	11.3	9.4	9.4	2.8	0.0	1.9
	上高田 (n= 77)	90.9	54.5	39.0	31.2	14.3	15.6	11.7	0.0	0.0	1.3
	新井 (n= 59)	94.9	57.6	32.2	13.6	20.3	22.0	8.5	1.7	1.7	0.0
	沼袋 (n= 52)	90.4	50.0	48.1	23.1	17.3	23.1	7.7	0.0	3.8	0.0
	松が丘 (n= 30)	86.7	46.7	30.0	50.0	23.3	26.7	13.3	6.7	0.0	0.0
	江原町 (n= 39)	92.3	59.0	35.9	10.3	15.4	12.8	10.3	2.6	0.0	2.6
	江古田 (n= 34)	85.3	52.9	44.1	8.8	20.6	20.6	8.8	8.8	2.9	0.0
	丸山 (n= 13)	100.0	38.5	15.4	15.4	15.4	46.2	23.1	0.0	0.0	0.0
	野方 (n= 90)	90.0	48.9	36.7	18.9	26.7	35.6	10.0	1.1	0.0	0.0
	大和町 (n= 58)	93.1	48.3	34.5	22.4	19.0	24.1	12.1	1.7	0.0	0.0
	若宮 (n= 42)	92.9	59.5	47.6	14.3	26.2	9.5	11.9	7.1	2.4	0.0
	白鷺 (n= 45)	95.6	60.0	42.2	17.8	17.8	15.6	11.1	2.2	0.0	0.0
鷺宮 (n= 61)	93.4	55.7	39.3	13.1	21.3	24.6	14.8	4.9	1.6	0.0	
上鷺宮 (n= 49)	85.7	67.3	28.6	14.3	10.2	8.2	16.3	10.2	4.1	2.0	

(2) 個人商店（商店街）の利用頻度

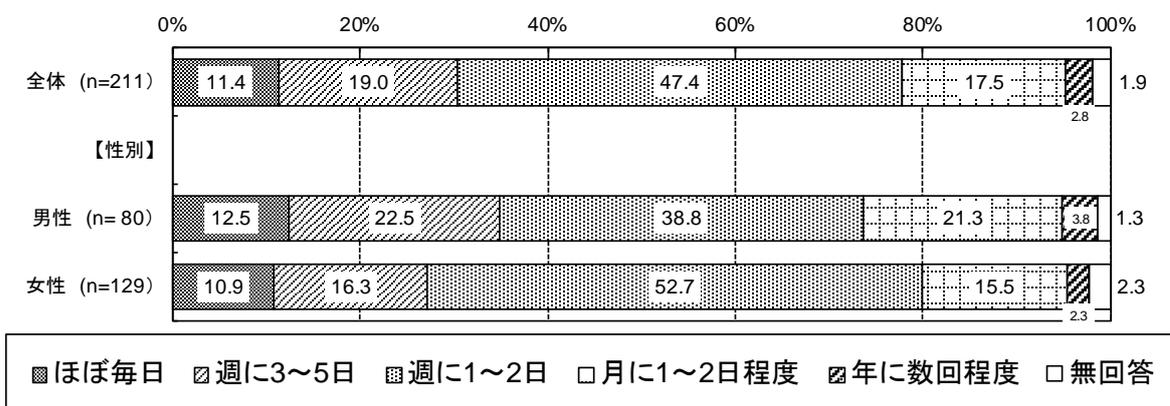
● 「週に1～2日」が約4割

【問6. で、「6. 個人商店（商店街）」と回答した方に】
問6 - 1. どの程度の頻度で行きますか。（1つだけに○）



個人商店（商店街）で購入する人に購入頻度を聞いたところ、「週に1～2日」（47.4%）が最も高く、次いで「週に3～5日」（19.0%）、「月に1～2日程度」（17.5%）となっている。

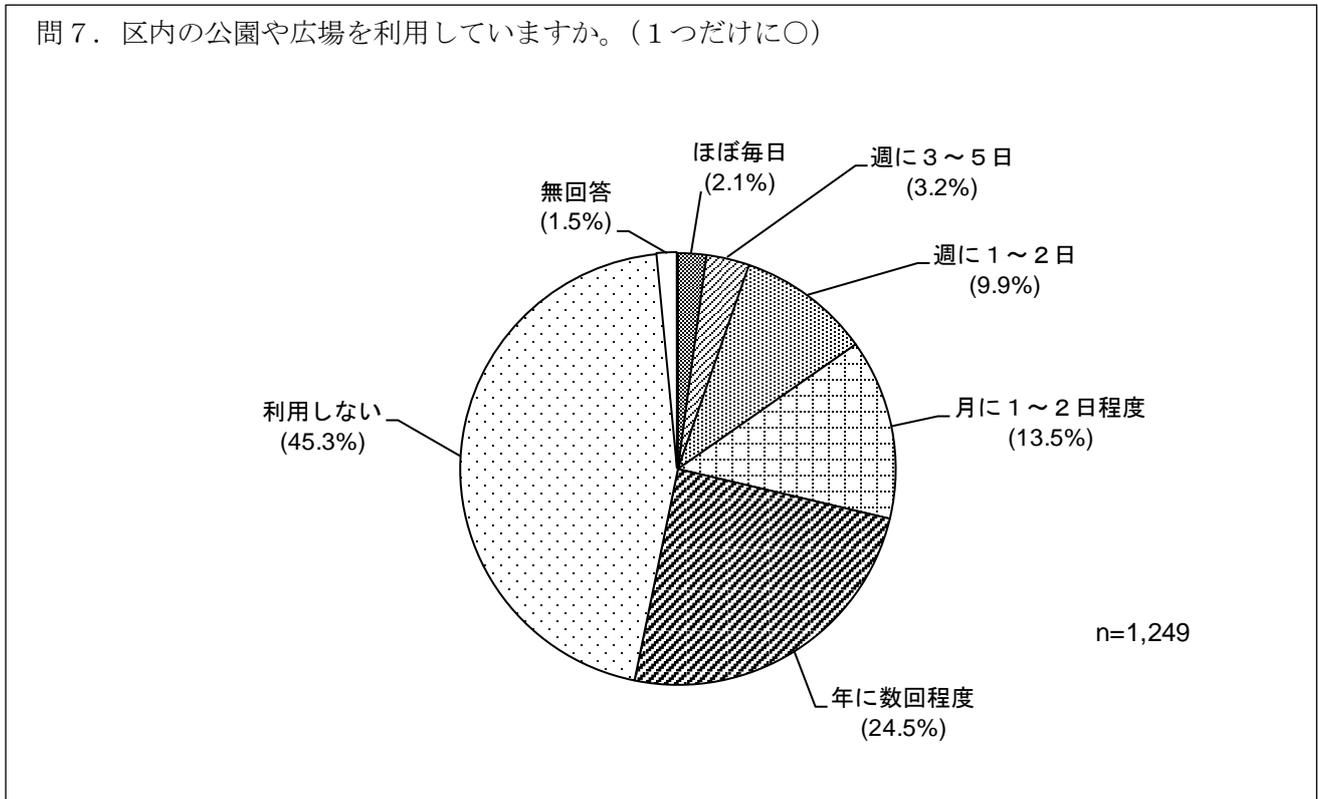
性別で見ると、「週に1～2日程度」は男性より女性の方が高くなっている。



5 公園・広場利用について

(1) 区内の公園や広場の利用状況

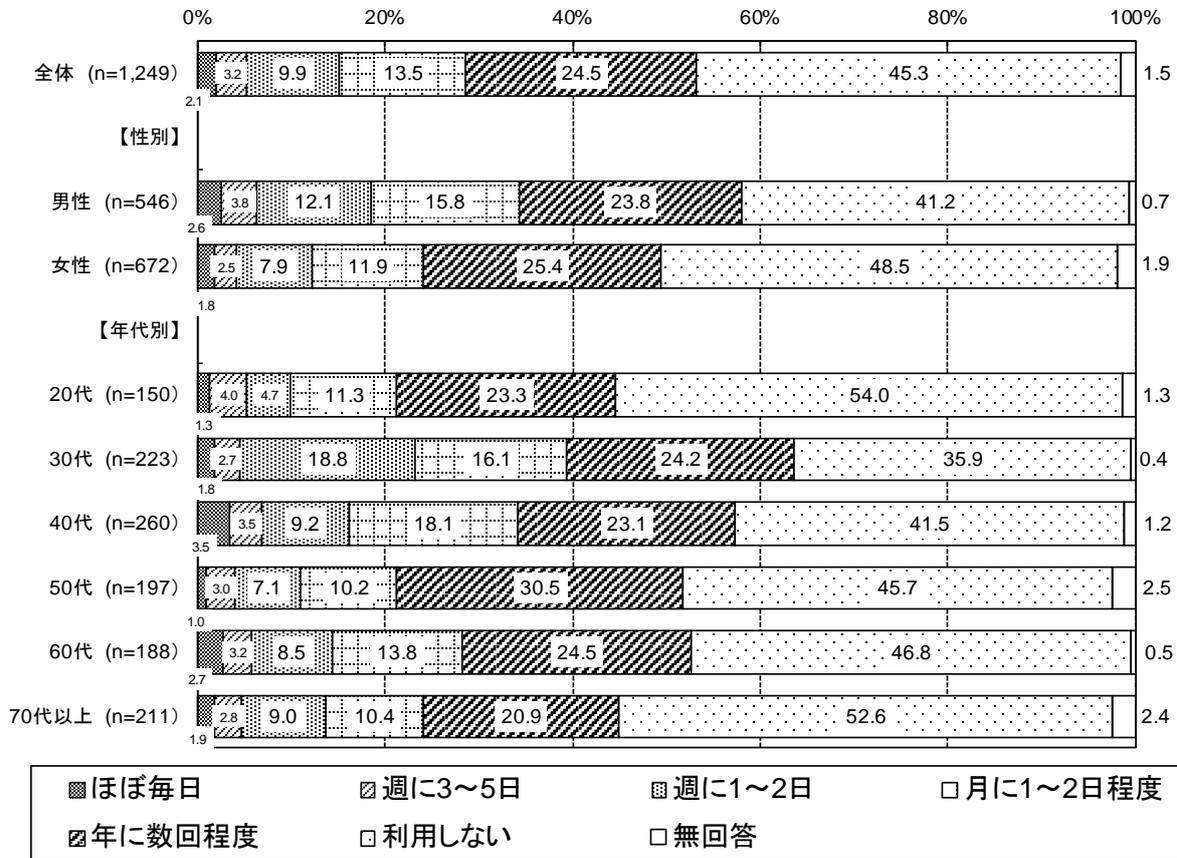
「利用しない」は4割以上



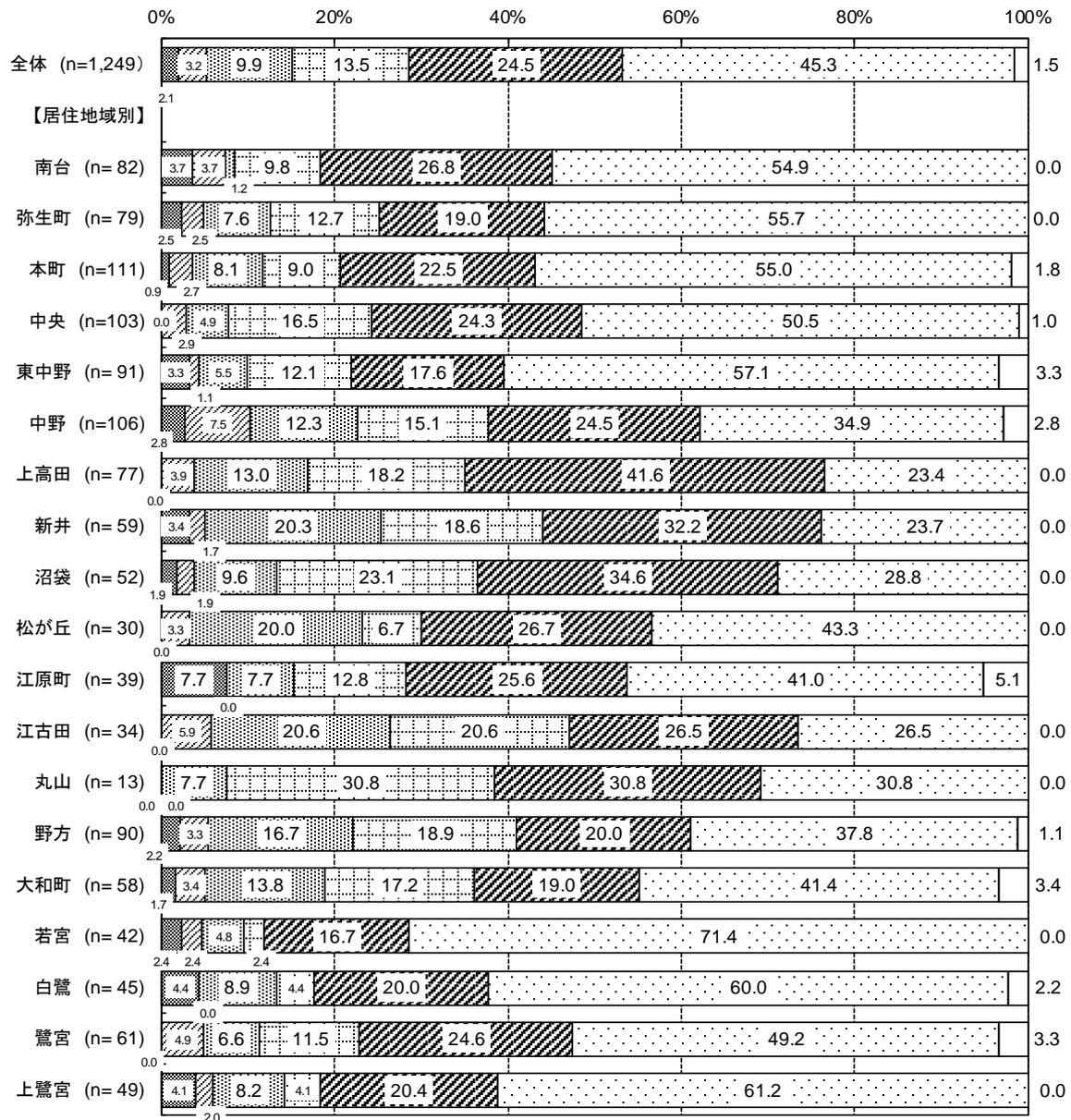
公園や広場の利用頻度を聞いたところ、「利用しない」(45.3%)が最も高く、次いで「年に数回程度」(24.5%)、「月に1～2日程度」(13.5%)、「週に1～2日」(9.9%)となっている。

性別で見ると、「利用しない」は男性より女性の方が高い。

年代別で見ると、「利用しない」は20代、70代以上で半数以上となっており、「週に1～2日」は30代で他の年代よりも高くなっている。



居住地域別でみると、「利用しない」は若宮、白鷺、上鷺宮で6割を超え高く、上高田、新井、沼袋、江古田では3割未満と低くなっている。



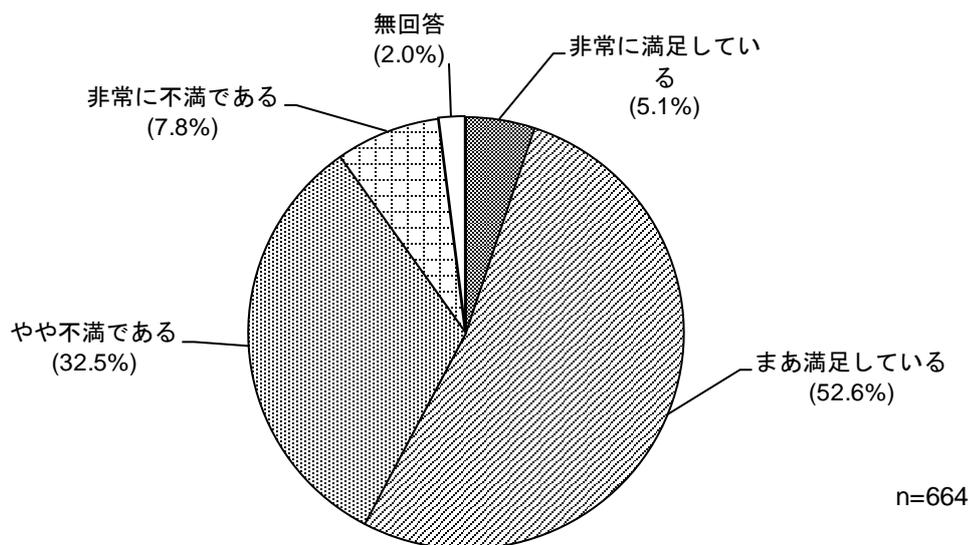
■ ほぼ毎日 ■ 週に3~5日 ■ 週に1~2日 □ 月に1~2日程度
 ■ 年に数回程度 □ 利用しない □ 無回答

(2) 区内の公園や広場の満足度

『満足』が5割以上

【問7. で、「1.」～「5.」と回答した方に】

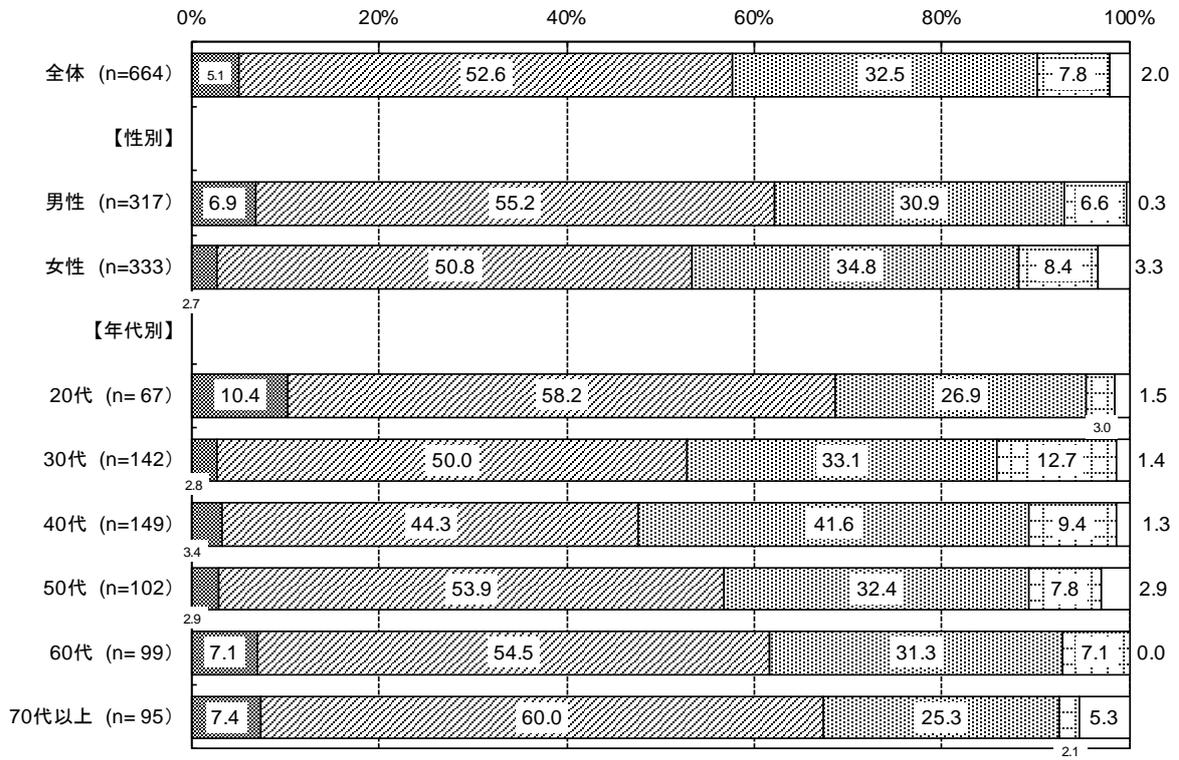
問7 - 1. 現在の区内の公園や広場に満足していますか。(1つだけに○)



公園や広場の利用者に満足度を聞いたところ、「非常に満足している」(5.1%)、「まあ満足している」(52.6%)を合わせた『満足』は5割を超え、「やや不満である」(32.5%)、「非常に不満である」(7.8%)を合わせた『不満』は4割となっている。

性別で見ると、『満足』は女性より男性の方が高い。

年代別で見ると、「非常に満足」は20代で高い。「非常に不満」は30代で高い。



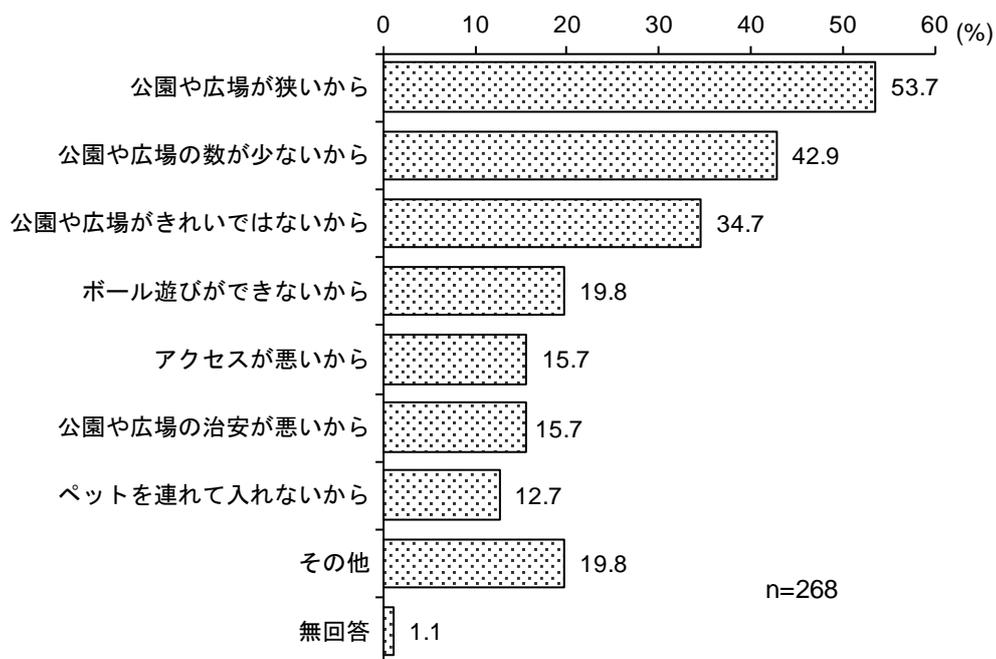
■非常に満足している ▨まあ満足している ▩やや不満である □非常に不満である □無回答

(3) 区内の公園や広場の不満理由

「公園や広場が狭いから」が約5割

【問7-1. で、「3.」～「4.」と回答した方に】

問7-2. その理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)



公園や広場に不満がある人に、不満の理由(複数回答)を聞いたところ「公園や広場が狭いから」(53.7%)が最も高く、次いで「公園や広場の数が少ないから」(42.9%)、「公園や広場がきれいではないから」(34.7%)、「ボール遊びができないから」(19.8%)となっている。

性別で見ると、「アクセスが悪いから」は女性より男性が高く、「公園や広場の治安が悪いから」は男性より女性の方が高い。

(%)

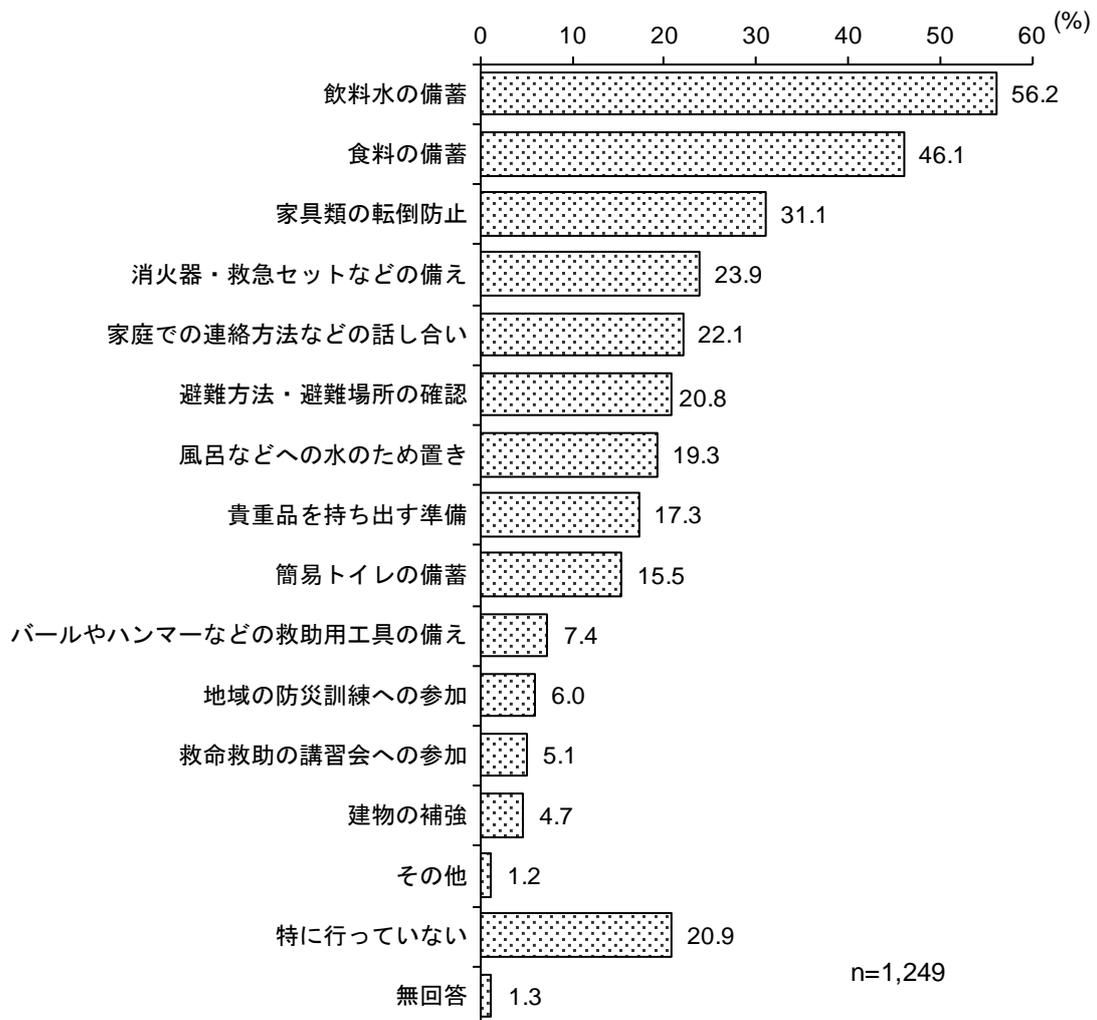
		公園や広場が狭いから	公園や広場の数が少ないから	公園や広場がきれいではないから	ボール遊びができないから	アクセスが悪いから	公園や広場の治安が悪いから	ペットを連れて入れないから	その他	無回答
全体 (n=522)		53.7	42.9	34.7	19.8	15.7	15.7	12.7	19.8	1.1
性別	男性 (n=119)	56.3	39.5	33.6	21.8	20.2	10.1	10.1	20.2	0.0
	女性 (n=144)	52.1	44.4	34.7	18.8	12.5	19.4	14.6	19.4	2.1

6 地震災害への対策について

(1) 家庭での備え

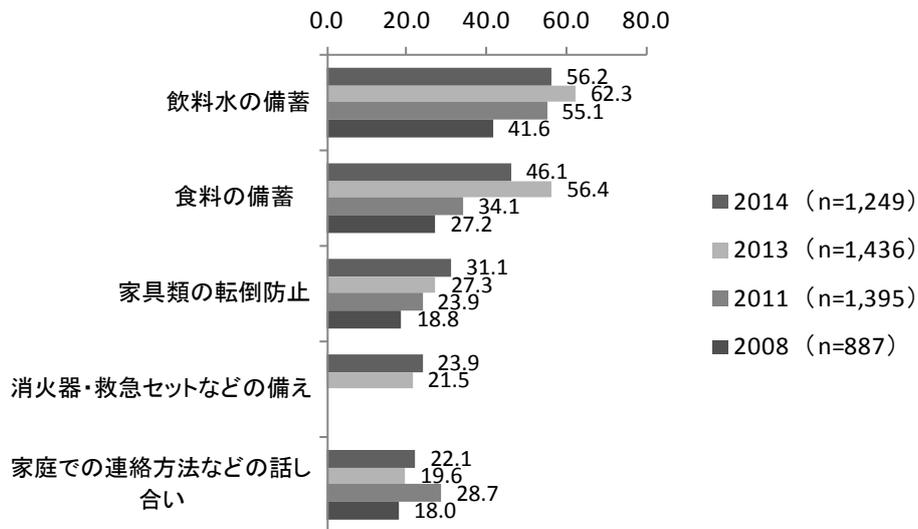
「飲料水の備蓄」が5割以上

問8. 地震災害に備えて家庭内で何か対策を行っていますか。(あてはまるものすべてに○)



地震災害に備えた家庭内での対策（複数回答）を聞いたところ、「飲料水の備蓄」（56.2%）が最も高く、次いで「食料の備蓄」（46.1%）、「家具類の転倒防止」（31.1%）となっている。また、「家庭での連絡方法などの話し合い」は22.1%、「避難方法・避難場所の確認」は20.8%となっている。さらに、「特に行っていない」（20.9%）と2割以上の人是对策を講じていない。

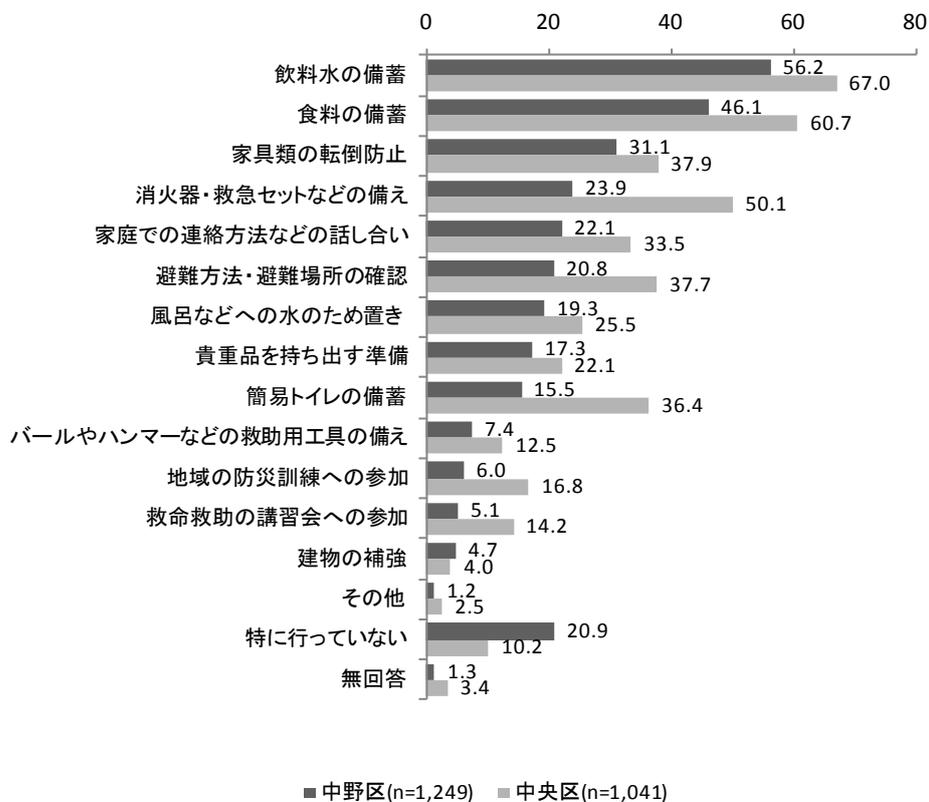
過去4年間の調査との比較（2014年上位5項目を対象）



* 「消火器・救急セットなどの備え」は、2011年、2008年では「消火器」、「救急医療品」が別項目になっているため、非掲載。

なお、2011年「消火器」(20.8%)、「救急医療品」(18.9%)、2008年「消火器」(33.7%)、「救急医療品」(20.3%)となっている。

<参考>中央区との比較



* 出典：平成26年 中央区政世論調査概要（郵送調査、n=1,041）

性別で見ると、「食料の備蓄」、「簡易トイレの備蓄」で男性より女性の方が高い。「特に行っていない」は女性より男性の方が高い。

年代別で見ると、「家具類の転倒防止」は年代が上がるごとに高くなっている。20代では「特に行っていない」が高い。

		(%)															
		飲料水の備蓄	食料の備蓄	家具類の転倒防止	消火器・救急セットなどの備え	家庭での連絡方法などの話し合い	避難方法・避難場所の確認	風呂などへの水のため置き	貴重品を持ち出す準備	簡易トイレの備蓄	パールやハンマーなどの救助用工具の備え	地域の防災訓練への参加	救命救助の講習会への参加	建物の補強	その他	特に行っていない	無回答
全体 (n=1,249)		56.2	46.1	31.1	23.9	22.1	20.8	19.3	17.3	15.5	7.4	6.0	5.1	4.7	1.2	20.9	1.3
性別	男性 (n=546)	52.6	40.8	30.0	24.9	20.9	20.0	17.9	17.0	11.7	8.4	5.9	4.4	4.0	0.9	24.5	1.1
	女性 (n=672)	59.7	50.4	31.8	22.6	23.4	21.6	20.5	17.6	18.6	6.8	6.0	5.5	5.4	1.5	18.0	1.0
年代別	20代 (n=150)	42.7	32.7	18.0	15.3	22.0	13.3	7.3	5.3	9.3	6.0	0.0	2.0	2.7	1.3	43.3	0.0
	30代 (n=223)	46.6	42.6	22.4	13.9	20.2	15.2	10.8	13.0	13.0	4.5	2.2	1.3	2.2	1.8	28.3	0.9
	40代 (n=260)	55.4	46.5	31.9	22.3	23.8	22.7	15.0	16.2	16.9	6.5	4.6	6.9	3.8	0.4	19.2	0.8
	50代 (n=197)	62.4	52.3	35.0	25.4	20.3	22.8	17.8	15.2	21.8	5.1	4.6	3.6	6.6	0.5	16.8	1.0
	60代 (n=188)	63.3	49.5	35.6	30.9	22.9	19.7	28.2	19.1	13.3	8.0	10.1	9.0	5.9	1.1	12.8	1.6
	70代以上 (n=211)	66.4	51.2	40.8	34.1	24.6	28.9	36.5	32.2	17.1	15.2	12.8	6.6	7.6	1.9	10.9	1.9

家族形態別でみると、「家具類の転倒防止」は世代が多くなるにつれて高くなっている。「家庭での連絡方法などの話し合い」は二世世代家族で高い。「特に行っていない」はひとり暮らしで高い。

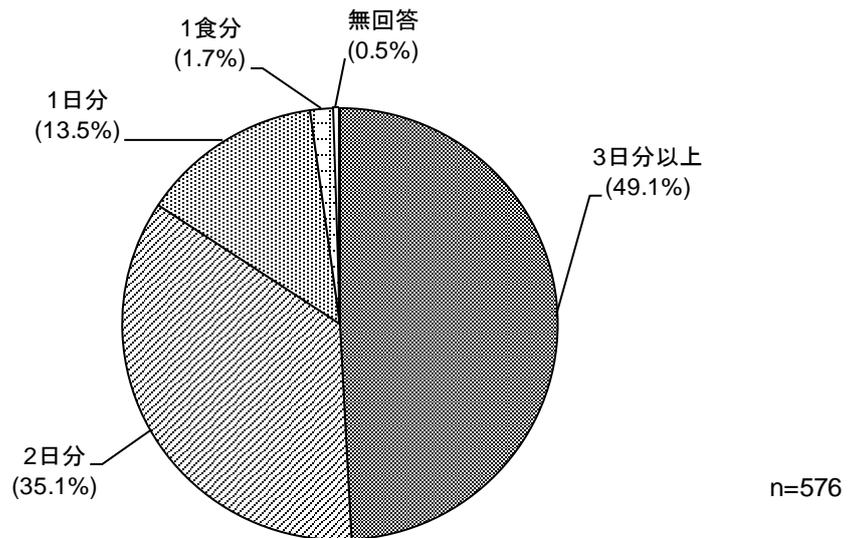
		(%)															
		飲料水の備蓄	食料の備蓄	家具類の転倒防止	消火器・救急セットなどの備え	家庭での連絡方法などの話し合い	避難方法・避難場所の確認	風呂などへの水のため置き	貴重品を持ち出す準備	簡易トイレの備蓄	パールやハンマーなどの救助用工具の備え	地域の防災訓練への参加	救命救助の講習会への参加	建物の補強	その他	特に行っていない	無回答
全体	(n=1,249)	56.2	46.1	31.1	23.9	22.1	20.8	19.3	17.3	15.5	7.4	6.0	5.1	4.7	1.2	20.9	1.3
家族形態別	ひとり暮らし (n=287)	41.8	34.8	18.5	12.9	5.9	15.7	12.5	17.4	9.8	3.8	2.4	3.1	2.4	1.0	34.5	1.0
	夫婦のみ(事実婚を含む) (n=279)	56.3	45.2	34.1	30.1	25.8	24.7	21.1	19.4	14.3	9.3	6.1	5.7	3.6	0.7	19.4	1.1
	親と子ども(二世世代家族) (n=464)	66.4	55.8	37.9	27.4	30.4	23.9	23.3	17.9	20.5	9.9	8.2	6.3	6.5	1.3	12.7	0.6
	親と子どもと孫(三世世代家族) (n=49)	61.2	49.0	38.8	24.5	22.4	22.4	22.4	16.3	10.2	8.2	10.2	6.1	10.2	0.0	18.4	2.0
	その他 (n=141)	51.8	40.4	22.7	20.6	17.7	14.2	14.2	12.8	15.6	4.3	6.4	3.5	3.5	2.1	24.8	1.4

(2) 食料の備蓄状況

「3日分以上」が5割

【問8. で、「1. 食料の備蓄」と回答した方に】

問8 - 1. 備蓄の量はどのくらいありますか。(1つだけに○)



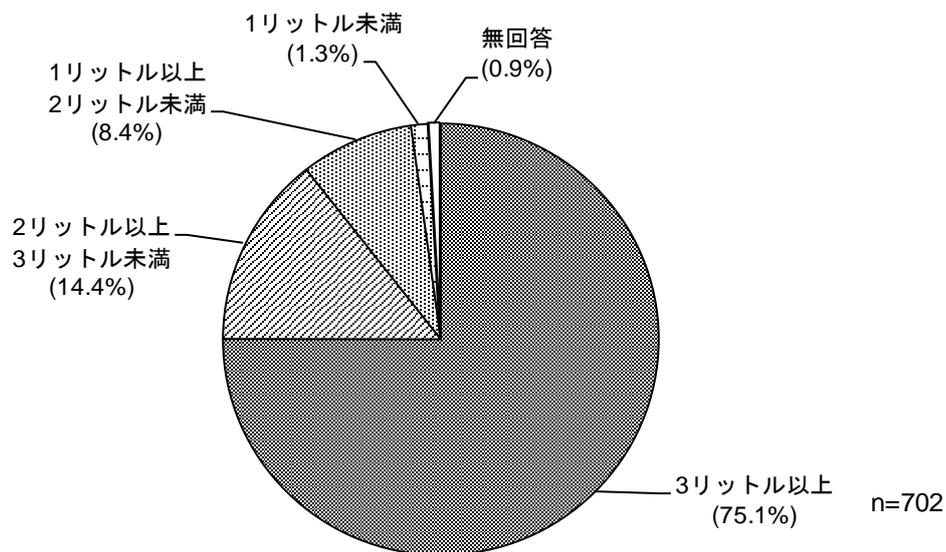
食料の備蓄をしている人に食料の備蓄量を聞いたところ、「3日分以上」(49.1%)が最も高く、次いで「2日分」(35.1%)、「1日分」(13.5%)となっている。

(3) 飲料水の備蓄状況

「3リットル以上」が7割以上と圧倒的

【問8. で、「2. 飲料水の備蓄」と回答した方に】

問8 - 2. 備蓄の量はどのくらいありますか。(1つだけに○)



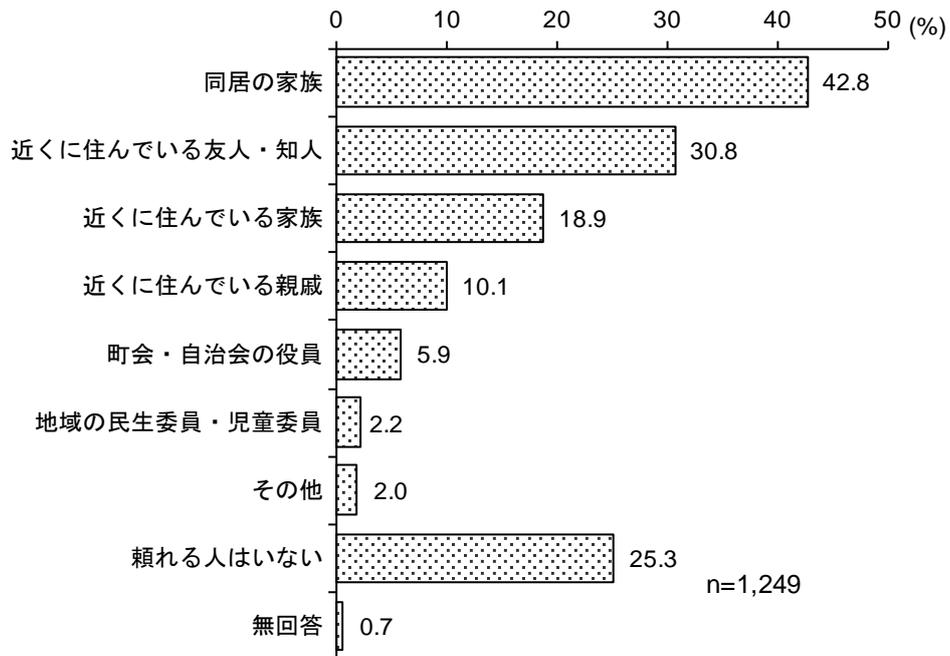
飲料水を備蓄している人に飲料水の備蓄量を聞いたところ、「3リットル以上」(75.1%)が最も高く、次いで「2リットル以上3リットル未満」(14.4%)、「1リットル以上2リットル未満」(8.4%)となっている。

7 社会や地域との関わりについて

(1) 地域で頼れる人の有無・頼れる対象者

「頼れる人はいない」は2割以上、頼れる人は「同居の家族」が約4割

問9. いざというとき、お住まいの地域に頼れる人はいますか。(あてはまるものすべてに○)



いざというとき、お住まいの地域に頼れる人（複数回答）を聞いたところ、「同居の家族」（42.8%）が最も高く、次いで「近くに住んでいる友人・知人」（30.8%）、「近くに住んでいる家族」（18.9%）となっている。また「頼れる人はいない」は25.3%となっている。

性別で見ると、「同居の家族」、「近くに住んでいる友人・知人」は男性より女性の方が高い。
 年代別で見ると、「頼れる人はいない」は年代が上がるごとに低くなっている。

(%)

		同居の家族	近くに 住んで いる友 人・知 人	近く に住 んで いる 家 族	近く に住 んで いる 親 戚	町会 ・自 治会 の役 員	委員 地域の 民生 委員 ・児 童	その他	頼 れる 人 は い ない	無 回 答
全体 (n=1,249)		42.8	30.8	18.9	10.1	5.9	2.2	2.0	25.3	0.7
性別	男性 (n=546)	37.7	27.5	18.5	9.7	6.8	1.6	2.2	29.1	0.2
	女性 (n=672)	46.4	34.1	19.6	10.7	5.4	2.7	1.8	22.2	0.7
年代別	20代 (n=150)	40.7	26.0	13.3	8.7	0.0	0.7	0.7	37.3	0.0
	30代 (n=223)	34.1	34.1	16.6	8.5	1.8	0.0	1.8	34.1	0.0
	40代 (n=260)	38.5	30.4	21.2	9.6	3.8	0.8	2.3	26.5	0.4
	50代 (n=197)	47.2	37.6	18.3	10.2	3.0	0.5	1.0	23.9	0.0
	60代 (n=188)	53.2	30.3	20.2	12.8	6.4	1.6	2.7	18.6	1.6
	70代以上 (n=211)	45.0	26.1	22.7	10.4	19.0	9.5	2.8	15.2	0.9

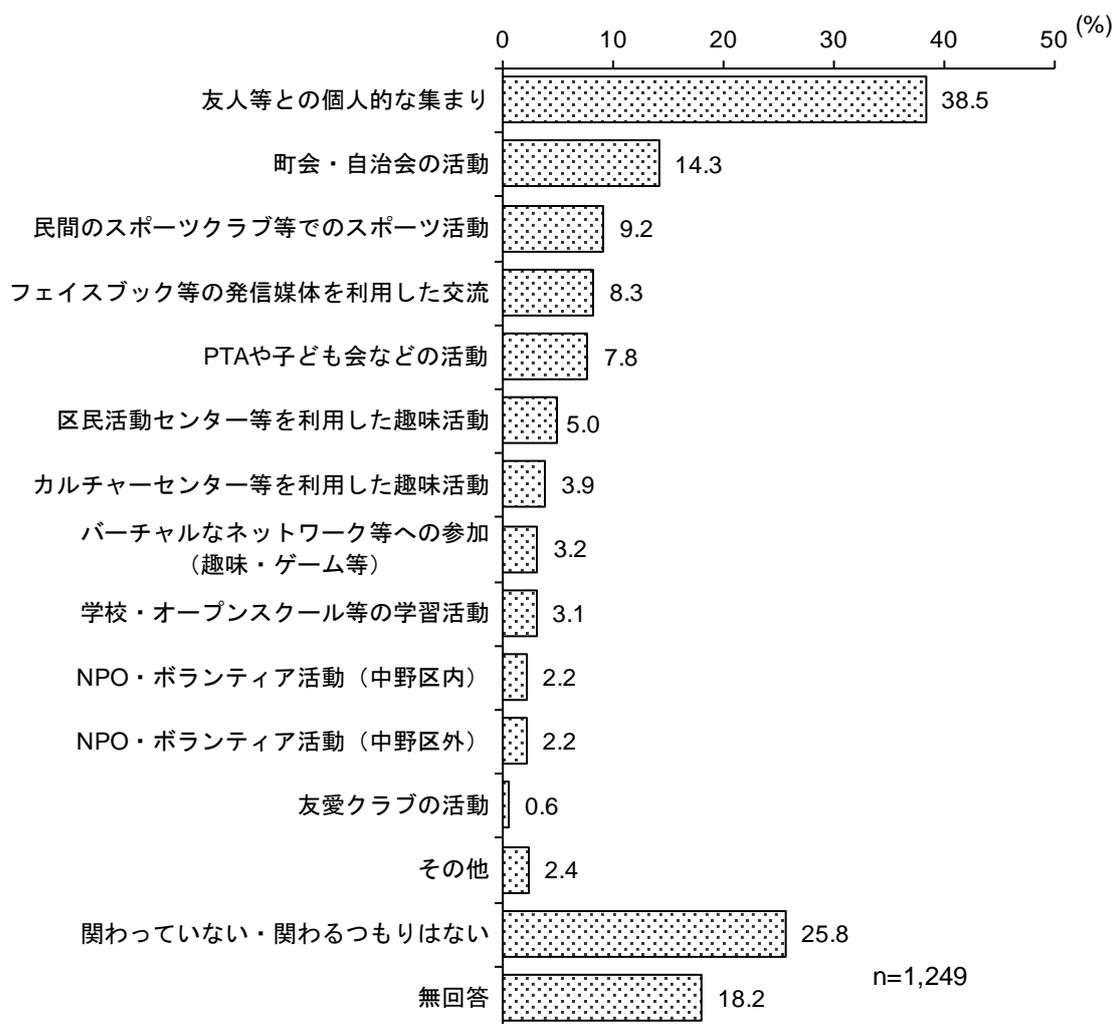
居住地域別でみると、「同居の家族」は松が丘、江古田、丸山、野方、上鷺宮で高く、「近くに住んでいる友人・知人」は東中野、丸山、上鷺宮で高い。また、「頼れる人はいない」は中野、新井、大和町で高い。

		(%)								
		同居の家族	人・近くに 住んでいる友人	近くに 住んでいる家族	近くに 住んでいる親戚	町会・自治会の役員	委員 地域の民生委員・児童	その他	頼れる人はいない	無回答
全体 (n=1,249)		42.8	30.8	18.9	10.1	5.9	2.2	2.0	25.3	0.7
居住地域別	南台 (n= 82)	43.9	28.0	18.3	14.6	8.5	3.7	2.4	26.8	0.0
	弥生町 (n= 79)	44.3	26.6	19.0	7.6	6.3	5.1	3.8	19.0	0.0
	本町 (n=111)	36.0	32.4	21.6	16.2	9.9	2.7	5.4	24.3	1.8
	中央 (n=103)	41.7	32.0	17.5	14.6	7.8	1.9	1.0	27.2	0.0
	東中野 (n= 91)	37.4	37.4	16.5	8.8	4.4	0.0	3.3	24.2	0.0
	中野 (n=106)	38.7	34.0	12.3	4.7	10.4	4.7	0.9	34.0	0.9
	上高田 (n= 77)	42.9	32.5	15.6	7.8	5.2	2.6	2.6	28.6	1.3
	新井 (n= 59)	40.7	30.5	18.6	13.6	3.4	0.0	1.7	30.5	0.0
	沼袋 (n= 52)	44.2	28.8	25.0	13.5	7.7	1.9	0.0	21.2	3.8
	松が丘 (n= 30)	50.0	26.7	30.0	6.7	10.0	3.3	0.0	20.0	0.0
	江原町 (n= 39)	46.2	20.5	28.2	5.1	0.0	0.0	0.0	23.1	0.0
	江古田 (n= 34)	52.9	29.4	23.5	11.8	0.0	2.9	0.0	26.5	0.0
	丸山 (n= 13)	53.8	38.5	30.8	15.4	0.0	0.0	7.7	15.4	0.0
	野方 (n= 90)	47.8	30.0	18.9	8.9	2.2	2.2	0.0	22.2	0.0
	大和町 (n= 58)	44.8	25.9	15.5	1.7	6.9	1.7	0.0	36.2	0.0
	若宮 (n= 42)	35.7	33.3	11.9	9.5	9.5	2.4	4.8	26.2	0.0
白鷺 (n= 45)	46.7	22.2	24.4	11.1	0.0	0.0	2.2	24.4	0.0	
鷺宮 (n= 61)	37.7	31.1	21.3	13.1	4.9	1.6	1.6	27.9	0.0	
上鷺宮 (n= 49)	53.1	40.8	22.4	6.1	0.0	0.0	0.0	10.2	0.0	

(2) 地域活動の状況

「友人等との個人的な集まり」が4割弱

問10. ①最近1年間に、仕事以外でどのように社会や地域と関わってきましたか。
(それぞれについてあてはまるものすべてに○)



最近1年間に、仕事以外で社会や地域と関わった状況（複数回答）を聞いたところ、「友人等との個人的な集まり」（38.5%）が最も高く、次いで「関わっていない・関わるつもりはない」（25.8%）、「町会・自治会の活動」（14.3%）、「民間のスポーツクラブ等でのスポーツ活動」（9.2%）となっている。

性別で見ると、「友人等との個人的な集まり」、「町会・自治会の活動」、「民間のスポーツクラブ等でのスポーツ活動」は男性より女性の方が高く、「関わっていない・関わるつもりはない」は女性より男性の方が高い。

年代別で見ると、「民間のスポーツクラブ等でのスポーツ活動」は60代で高い。「PTA や子ども会などの活動」は30代、40代で他の年代より高くなっている。

また、「関わっていない・関わるつもりはない」は60代、70代以上で低い。

(%)

		友人等との個人的な集まり	町会・自治会の活動	民間のスポーツクラブ	信メディアを利用した交流	PTA や子ども会などの活動	味・ゲーム等への参加(趣味)	バーチャルなネット	区民活動センター等を利用した趣味活動	NPO・ボランティア活動(中野区外)	学校・オープンスクールの学習活動	NPO・ボランティア活動(中野区内)	カルチャーセンター等を利用した趣味活動	友愛クラブの活動	その他	関わっていない・関わるつもりはない	無回答
全体 (n=1,249)		38.5	14.3	9.2	8.3	7.8	3.2	5.0	2.2	3.1	2.2	3.9	0.6	2.4	25.8	18.2	
性別	男性 (n=546)	33.9	12.8	9.3	7.7	5.5	3.8	3.7	2.6	2.2	2.0	1.5	0.5	1.1	30.4	18.5	
	女性 (n=672)	43.0	15.8	9.4	9.2	10.0	2.8	6.4	2.1	3.7	2.4	6.0	0.6	3.6	22.3	16.5	
年代別	20代 (n=150)	48.0	2.7	8.7	17.3	0.7	8.0	4.0	2.7	3.3	0.0	2.0	0.7	1.3	35.3	6.0	
	30代 (n=223)	46.2	12.1	10.3	14.8	11.7	3.6	3.1	1.3	2.7	1.8	2.2	0.0	4.5	31.8	4.0	
	40代 (n=260)	43.5	13.5	8.1	9.6	20.4	2.3	3.1	0.8	5.0	1.9	3.1	0.4	1.9	29.6	10.4	
	50代 (n=197)	37.6	16.2	7.6	9.1	4.6	1.5	5.6	2.0	4.6	3.0	3.0	0.0	3.0	30.5	16.2	
	60代 (n=188)	35.6	19.7	14.9	0.5	2.1	2.7	3.2	4.3	1.6	3.2	6.4	0.5	0.5	19.1	22.9	
	70代以上 (n=211)	21.8	19.4	7.1	0.5	1.9	2.8	11.8	3.3	1.4	2.8	6.6	1.9	2.8	10.0	47.4	

居住地域別でみると、「友人等との個人的な集まり」は丸山、白鷺で高い。「関わっていない・関わるつもりはない」は上高田、江古田で高く、中央で低い。

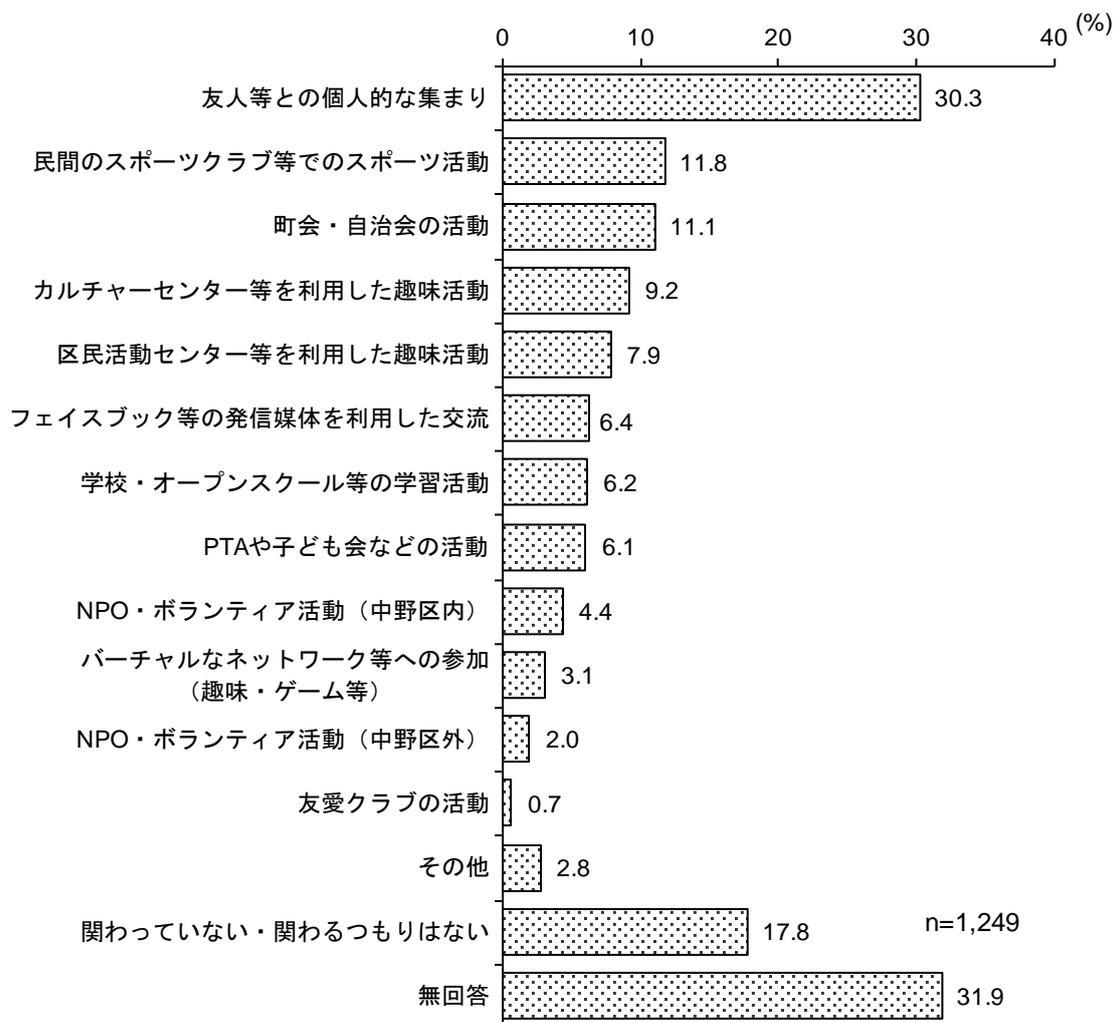
(%)

	友人等との個人的な集まり	町会・自治会の活動	民間のスポーツクラブ等での活動	信媒体を利用した交流	フェイスブック等の発	P T A や子ども会などの活動	パーク等への参加（趣味・ゲーム等）	利用した趣味活動	区民活動センター等を	N P O ・ ボランティア活動（中野区外）	学校・オープンスクール等の学習活動	N P O ・ ボランティア活動（中野区内）	カルチャーセンター等を利用した趣味活動	友愛クラブの活動	その他	関わっていない・関わるつもりはない	無回答
全体 (n=1,249)	38.5	14.3	9.2	8.3	7.8	3.2	5.0	2.2	3.1	2.2	3.9	0.6	2.4	25.8	18.2		
居住地域別	南台 (n= 82)	30.5	18.3	7.3	8.5	13.4	3.7	7.3	3.7	2.4	0.0	3.7	1.2	3.7	26.8	13.4	
	弥生町 (n= 79)	38.0	15.2	5.1	5.1	11.4	2.5	7.6	0.0	2.5	3.8	1.3	2.5	2.5	29.1	19.0	
	本町 (n=111)	31.5	17.1	9.9	9.9	4.5	3.6	5.4	2.7	3.6	1.8	2.7	0.9	5.4	27.0	18.0	
	中央 (n=103)	44.7	18.4	8.7	11.7	6.8	1.9	2.9	2.9	3.9	1.0	1.9	0.0	3.9	18.4	15.5	
	東中野 (n= 91)	37.4	13.2	7.7	2.2	7.7	2.2	2.2	2.2	5.5	3.3	5.5	2.2	3.3	24.2	18.7	
	中野 (n=106)	39.6	15.1	10.4	13.2	6.6	7.5	5.7	2.8	3.8	6.6	6.6	0.0	1.9	23.6	20.8	
	上高田 (n= 77)	32.5	19.5	5.2	7.8	6.5	2.6	3.9	2.6	0.0	2.6	5.2	0.0	1.3	35.1	16.9	
	新井 (n= 59)	44.1	13.6	13.6	11.9	10.2	5.1	8.5	0.0	3.4	3.4	5.1	0.0	1.7	22.0	16.9	
	沼袋 (n= 52)	42.3	13.5	19.2	7.7	7.7	5.8	5.8	1.9	1.9	0.0	5.8	0.0	1.9	23.1	21.2	
	松が丘 (n= 30)	43.3	13.3	16.7	10.0	6.7	0.0	0.0	0.0	10.0	3.3	3.3	3.3	0.0	26.7	20.0	
	江原町 (n= 39)	35.9	7.7	12.8	5.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.1	0.0	2.6	25.6	28.2	
	江古田 (n= 34)	26.5	8.8	2.9	11.8	5.9	2.9	5.9	2.9	2.9	0.0	2.9	0.0	0.0	32.4	17.6	
	丸山 (n= 13)	61.5	7.7	0.0	7.7	0.0	0.0	7.7	7.7	7.7	7.7	0.0	0.0	7.7	23.1	7.7	
	野方 (n= 90)	35.6	10.0	5.6	11.1	8.9	2.2	4.4	1.1	1.1	2.2	2.2	0.0	0.0	30.0	20.0	
	大和町 (n= 58)	36.2	17.2	5.2	5.2	10.3	3.4	1.7	1.7	1.7	0.0	6.9	0.0	1.7	29.3	12.1	
	若宮 (n= 42)	40.5	11.9	14.3	4.8	0.0	7.1	7.1	2.4	0.0	0.0	2.4	0.0	2.4	26.2	28.6	
	白鷺 (n= 45)	64.4	13.3	20.0	6.7	11.1	2.2	11.1	2.2	6.7	2.2	2.2	0.0	2.2	20.0	2.2	
鷺宮 (n= 61)	44.3	9.8	9.8	9.8	8.2	1.6	3.3	6.6	6.6	1.6	3.3	0.0	0.0	24.6	18.0		
上鷺宮 (n= 49)	32.7	12.2	6.1	4.1	14.3	0.0	2.0	2.0	0.0	2.0	4.1	0.0	4.1	26.5	16.3		

(3) 今後の地域活動との関わり合い方

「友人等との個人的な集まり」が3割

問10. ②今後、どのような関わりを増やしていきたいですか。
(それぞれについてあてはまるものすべてに○)



今後、社会や地域との関わり合い方を増やしていきたいか（複数回答）を聞いたところ、「友人等との個人的な集まり」（30.3%）が最も高く、次いで「関わっていない・関わるつもりはない」（17.8%）、「民間のスポーツクラブ等でのスポーツ活動」（11.8%）、「町会・自治会の活動」（11.1%）となっている。

性別で見ると、「友人等との個人的な集まり」、「民間のスポーツクラブ等でのスポーツ活動」、「町会・自治会の活動」は男性より女性の方が高く、「関わっていない・関わるつもりはない」は女性より男性の方が高い。

年代別で見ると、「友人等との個人的な集まり」は20代、30代で高く、70代以上で低い。また、「PTAや子ども会などの活動」は30代、40代で他の年代より高くなっている。

		(%)																		
		ま友人等との個人的な集まり	等民間のスポーツクラブ	町会・自治会の活動	をカルチャーセンター等	利用した趣味活動	区民活動センター等を	信メディアを利用した交流	ル学校・オープンスクー	のPTAや子ども会などの活動	活動(中野区内)	NPO・ボランティア	味・ゲーム等への参加(趣味)	バーチャルなネット	活動(中野区外)	NPO・ボランティア	友愛クラブの活動	その他	関わっていない・関わ	無回答
全体 (n=1,249)		30.3	11.8	11.1	9.2	7.9	6.4	6.2	6.1	4.4	3.1	2.0	0.7	2.8	17.8	31.9				
性別	男性 (n=546)	27.7	11.0	10.6	7.1	7.5	5.7	4.6	4.2	4.9	4.0	2.2	0.7	2.0	22.9	30.4				
	女性 (n=672)	33.2	12.8	11.6	11.2	8.5	7.3	7.6	7.9	4.2	2.5	1.9	0.7	3.6	14.4	31.0				
年代別	20代 (n=150)	40.0	12.7	4.0	4.7	4.0	13.3	3.3	1.3	4.7	7.3	2.0	1.3	1.3	30.7	14.7				
	30代 (n=223)	40.8	16.6	11.7	9.4	4.9	11.7	7.6	12.1	2.7	3.1	1.3	0.0	4.9	20.2	17.5				
	40代 (n=260)	34.6	13.5	13.5	11.2	8.1	7.7	9.6	15.0	5.0	3.5	1.9	0.8	2.3	23.1	18.8				
	50代 (n=197)	33.0	8.6	13.2	11.7	11.7	6.1	8.6	2.5	5.6	2.0	3.0	0.5	4.6	18.8	27.9				
	60代 (n=188)	24.5	16.0	12.8	11.2	8.5	1.1	4.8	0.5	5.3	3.2	3.2	0.0	1.6	10.1	42.0				
	70代以上 (n=211)	10.9	3.8	9.0	6.2	10.4	0.0	1.9	0.9	0.9	3.8	0.9	0.9	1.9	6.6	66.8				

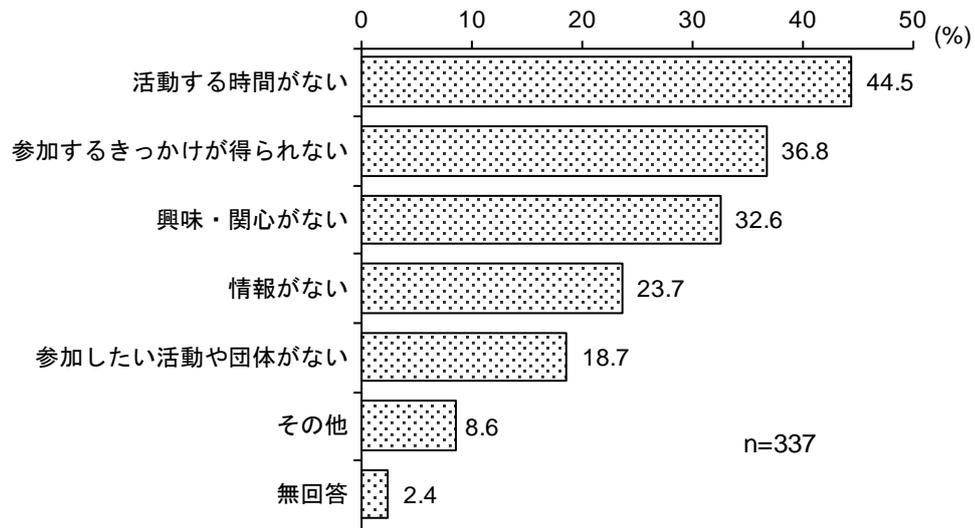
居住地域別でみると、「友人等との個人的な集まり」は丸山、白鷺で高い。「民間のスポーツクラブ等でのスポーツ活動」は若宮、白鷺で高い。

		(%)																
		ま友人等との個人的な集まり	民間のスポーツクラブ	町会・自治会の活動	カルチャーセンター等を利用した趣味活動	区民活動センター等を利用した趣味活動	信メディアを利用した交流	フエイスブック等の発行	学校・オーブンスクール等の学習活動	P T A や子ども会などの活動	N P O ・ボランティア活動（中野区内）	味・ゲーム等への参加（趣味）	バーチャルなネット	N P O ・ボランティア活動（中野区外）	友愛クラブの活動	その他	関わっていない・関わ	無回答
全体	(n=1,249)	30.3	11.8	11.1	9.2	7.9	6.4	6.2	6.1	4.4	3.1	2.0	0.7	2.8	17.8	31.9		
居住地域別	南台 (n= 82)	29.3	7.3	15.9	8.5	9.8	8.5	4.9	9.8	6.1	4.9	1.2	2.4	2.4	20.7	28.0		
	弥生町 (n= 79)	22.8	8.9	15.2	6.3	7.6	2.5	3.8	5.1	1.3	0.0	0.0	0.0	1.3	20.3	38.0		
	本町 (n=111)	24.3	12.6	11.7	8.1	6.3	8.1	5.4	2.7	2.7	3.6	1.8	0.9	6.3	19.8	31.5		
	中央 (n=103)	35.9	11.7	16.5	10.7	5.8	8.7	5.8	5.8	2.9	1.9	2.9	0.0	1.9	13.6	31.1		
	東中野 (n= 91)	34.1	7.7	11.0	16.5	7.7	1.1	12.1	8.8	8.8	5.5	5.5	2.2	4.4	16.5	25.3		
	中野 (n=106)	32.1	11.3	9.4	7.5	10.4	7.5	7.5	6.6	3.8	6.6	1.9	1.9	2.8	17.0	35.8		
	上高田 (n= 77)	23.4	11.7	9.1	6.5	5.2	6.5	1.3	7.8	1.3	2.6	1.3	0.0	1.3	26.0	33.8		
	新井 (n= 59)	27.1	16.9	13.6	5.1	10.2	5.1	8.5	3.4	5.1	1.7	1.7	0.0	3.4	15.3	33.9		
	沼袋 (n= 52)	30.8	15.4	13.5	11.5	11.5	3.8	5.8	3.8	9.6	3.8	1.9	0.0	1.9	19.2	28.8		
	松が丘 (n= 30)	30.0	6.7	16.7	10.0	10.0	3.3	3.3	6.7	10.0	6.7	0.0	0.0	3.3	16.7	23.3		
	江原町 (n= 39)	33.3	17.9	7.7	15.4	10.3	10.3	2.6	0.0	5.1	0.0	0.0	0.0	7.7	17.9	28.2		
	江古田 (n= 34)	23.5	2.9	8.8	5.9	2.9	8.8	2.9	2.9	2.9	2.9	2.9	0.0	2.9	20.6	35.3		
	丸山 (n= 13)	46.2	7.7	7.7	7.7	7.7	0.0	7.7	15.4	15.4	0.0	0.0	0.0	0.0	23.1	7.7		
	野方 (n= 90)	32.2	10.0	7.8	6.7	10.0	10.0	8.9	6.7	4.4	1.1	2.2	0.0	1.1	16.7	33.3		
	大和町 (n= 58)	29.3	8.6	5.2	8.6	8.6	6.9	8.6	6.9	5.2	5.2	0.0	3.4	1.7	19.0	31.0		
	若宮 (n= 42)	31.0	21.4	14.3	2.4	2.4	2.4	0.0	2.4	2.4	2.4	2.4	0.0	2.4	14.3	40.5		
	白鷺 (n= 45)	44.4	20.0	11.1	24.4	11.1	4.4	13.3	6.7	8.9	4.4	2.2	0.0	2.2	13.3	22.2		
鷺宮 (n= 61)	39.3	16.4	8.2	9.8	8.2	11.5	9.8	9.8	1.6	1.6	4.9	0.0	1.6	16.4	24.6			
上鷺宮 (n= 49)	24.5	12.2	4.1	6.1	4.1	4.1	0.0	10.2	2.0	0.0	2.0	0.0	4.1	20.4	32.7			

(4) 地域活動等に関わらない・関わるつもりがない理由

●「活動する時間がない」が4割以上

【問10. ①②のいずれかで、「14. 関わっていない・関わるつもりはない」と回答した方に】
問10-1. その理由は何ですか。(あてはまるもの3つまでに○)



最近1年間に、仕事以外で社会や地域と関わっていない、今後も関わるつもりがない人に、その理由(複数回答)を聞いたところ、「活動する時間がない」(44.5%)が最も高く、次いで「参加するきっかけが得られない」(36.8%)、「興味・関心がない」(32.6%)となっている。

性別でみると、「興味・関心がない」は女性より男性の方が高い。

(%)

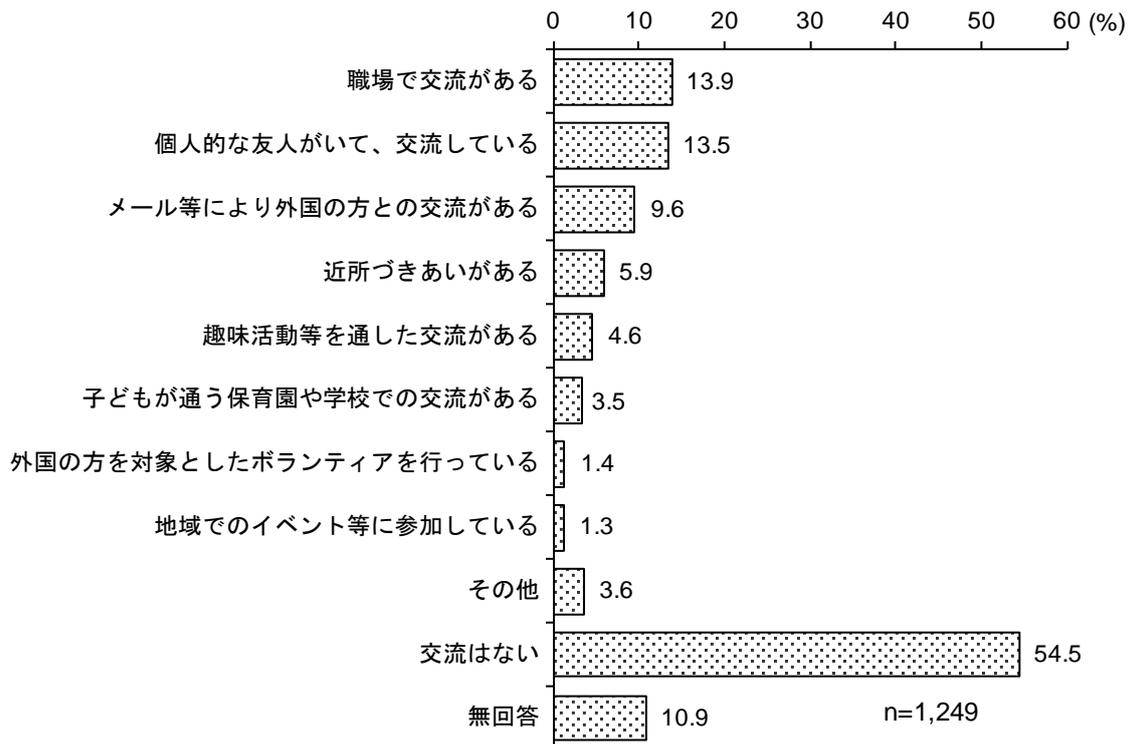
		活動する時間がない	参加するきっかけが得られない	興味・関心がない	情報がない	参加したい活動や団体が ない	その他	無回答
全体 (n=337)		44.5	36.8	32.6	23.7	18.7	8.6	2.4
性別	男性 (n=172)	45.3	36.0	39.0	23.3	18.6	6.4	0.6
	女性 (n=159)	44.7	38.4	27.0	24.5	18.2	10.1	3.8

8 外国の方との交流などについて

(1) 外国人との交流

「職場で交流がある」が14%

問11. ①外国人との交流はありますか。(あてはまるもの3つまでに○)

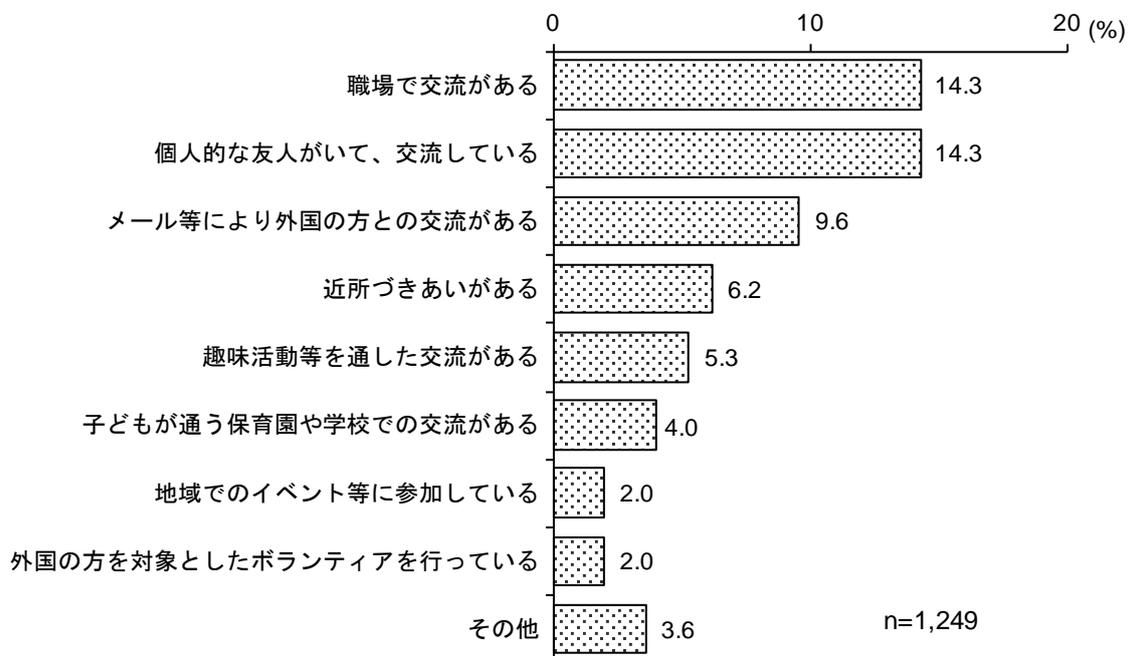


外国人との交流はあるか(複数回答)を聞いたところ、交流がある中では「職場で交流がある」(13.9%)が最も高く、次いで「個人的な友人がいて、交流している」(13.5%)、「メール等により外国の方との交流がある」(9.6%)となっている。

(2) 外国人との交流頻度

「職場で交流がある」「個人的な友人がいて、交流している」が14%

問11②また、交流の頻度はどのくらいですか。(それぞれについて1つだけに○)



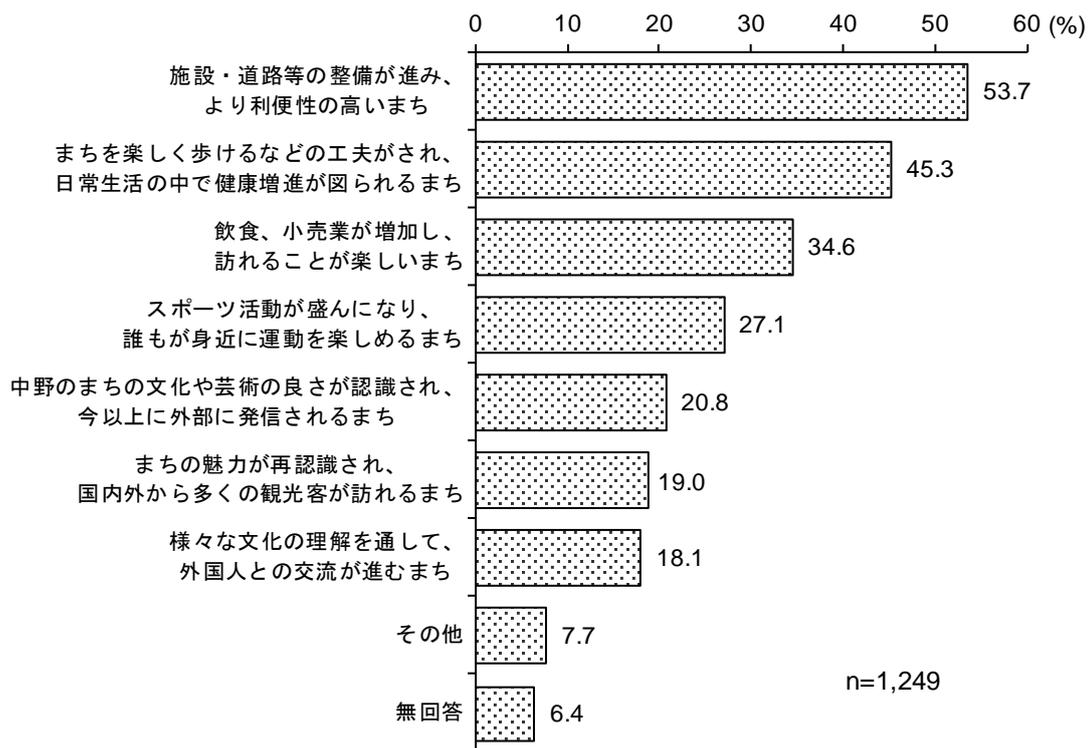
* 問11②は9項目で交流頻度を聞いているが、回答者数が少なかったため、9項目すべての割合を足して、上記表を作成している。

外国人との交流頻度を聞いたところ、「職場で交流がある」、「個人的な友人がいて、交流している」(同率14.3%)が最も高く、次いで、「メール等により外国人の方との交流がある」(9.6%)、「近所づきあいがある」(6.2%)となっている。

(3) 東京オリンピック・パラリンピックを契機とした、まちの展望

「施設・道路等の整備が進み、より利便性の高いまち」が5割以上

問12. 東京オリンピック・パラリンピック開催を契機として、中野のまちがどのようなになると良いと思いますか。(あてはまるものすべてに○)



東京オリンピック・パラリンピック開催を契機として、中野の町がどのようなになると良いか（複数回答）を聞いたところ、「施設・道路等の整備が進み、より利便性の高いまち」（53.7%）が最も高く、次いで「まちを楽しく歩けるなどの工夫がされ、日常生活の中で健康増進が図られるまち」（45.3%）、「飲食、小売業が増加し、訪れることが楽しいまち」（34.6%）、「スポーツ活動が盛んになり、誰もが身近に運動を楽しめるまち」（27.1%）となっている。

性別で見ると、「施設・道路等の整備が進み、より利便性の高いまち」、「まちを楽しく歩けるなどの工夫がされ、日常生活の中で健康増進が図られるまち」は男性より、女性が高くなっている。

年代別で見ると、「施設・道路等の整備が進み、より利便性の高いまち」は70代以上で低く、「まちを楽しく歩けるなどの工夫がされ、日常生活の中で健康増進が図れるまち」は60代で高い。

(%)

		い進施 まみ設 ち・道 よ路 利等 便の 性整 備高	図生ど られの る中夫 までが ち健康 増、け 進日 が常な	いまち いし飲 ま、食 ち訪、 れ小 る業 こが 増加 し	動なス をりポ 楽、ー し誰ツ めも活 るが動 ま身が ち近盛 にん 運に	れ今術中 以上良の まにさま ち外がち 部認の に識文 発信れ化 さ、芸	観れま 光、ち 客国 が内 訪外 れか るら ま多 ち識 のさ	がし様 進て々 む、な む外 ち国 人 と 理 の 解 交 を 通	そ 他	無 回 答
全体 (n=1,249)		53.7	45.3	34.6	27.1	20.8	19.0	18.1	7.7	6.4
性別	男性 (n=546)	50.9	39.7	34.2	27.3	19.0	20.0	18.1	8.1	6.0
	女性 (n=672)	56.8	49.9	35.6	27.2	21.9	18.5	18.5	7.4	5.8
年代別	20代 (n=150)	56.0	35.3	34.7	24.7	17.3	18.7	18.0	8.0	1.3
	30代 (n=223)	57.4	39.0	45.3	25.6	19.3	21.1	23.3	8.1	0.9
	40代 (n=260)	56.5	47.3	42.3	29.6	19.2	18.5	18.8	8.5	2.3
	50代 (n=197)	51.3	46.2	31.5	27.4	16.2	19.8	19.3	11.7	3.0
	60代 (n=188)	55.9	56.9	26.1	28.7	22.9	15.4	13.3	6.4	8.0
	70代以上 (n=211)	45.5	46.0	25.1	27.5	28.9	20.9	16.1	4.3	20.9

住居地域別でみると、「施設・道路等の整備が進み、より利便性の高いまち」は松が丘で高く、弥生町、江原町、江古田で低い。「まちを楽しく歩けるなどの工夫がされ、日常生活の中で健康増進が図れるまち」は松が丘、上鷺宮で高く、南台、江原町で低い。「スポーツ活動が盛んになり、誰もが身近に運動を楽しめるまち」は、白鷺で高く、丸山、江古田で低い。

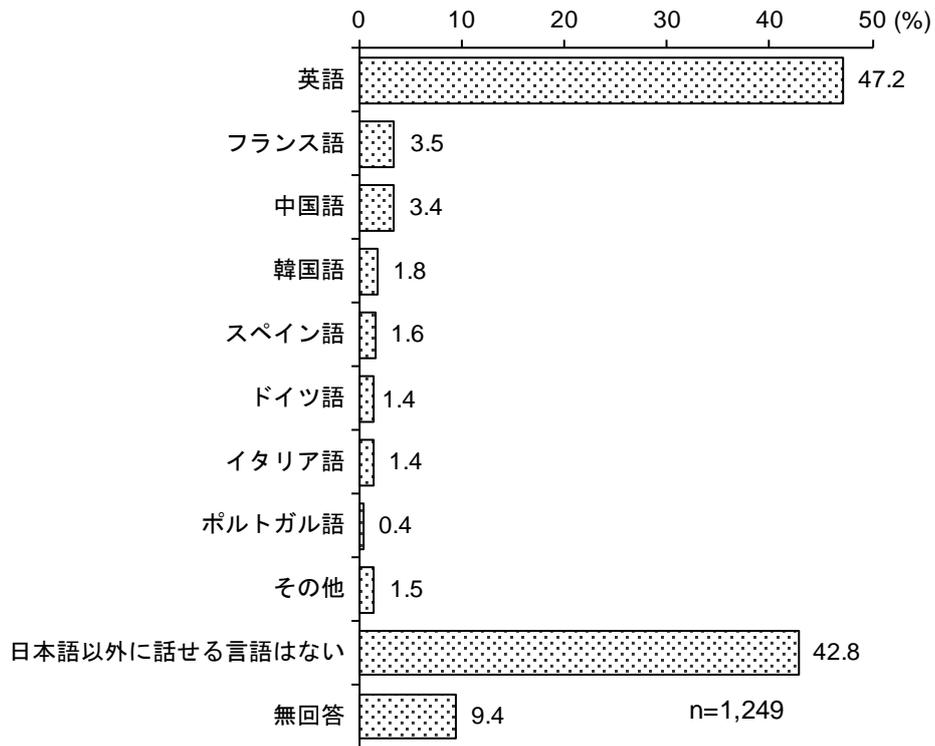
		(%)									
		い進施 まみ設 ち、・ よ道 り路 等 便の 性整 備高 が	図生どま られのち るの中夫 までがし ま健康く 増、歩 進日る が常な	いし飲 ま、食 ち訪、 れ小 る売 こ業 とが 増 加 し	動なりス をりポ 楽、ー し誰ツ めも活 るが動 ま身が ち近盛 にん 運に	れ今術中 る以の野 ま上良の ちにさま 外がち 部認の に識文 発され 信や さ、芸	観れま 光、ち 客国 が訪 れる か ら 多 認 識 の さ	がし様 進て々 む、な ま外文 ち国化 と 人 の 理 解 を 通	そ 他	無 回 答	
全体 (n=1,249)		53.7	45.3	34.6	27.1	20.8	19.0	18.1	7.7	6.4	
居住 地域 別	南台 (n= 82)	53.7	36.6	35.4	30.5	22.0	9.8	12.2	12.2	3.7	
	弥生町 (n= 79)	44.3	43.0	24.1	26.6	20.3	12.7	16.5	8.9	11.4	
	本町 (n=111)	49.5	40.5	35.1	19.8	15.3	22.5	12.6	4.5	9.0	
	中央 (n=103)	56.3	49.5	40.8	32.0	25.2	16.5	20.4	10.7	4.9	
	東中野 (n= 91)	57.1	49.5	28.6	26.4	27.5	19.8	23.1	9.9	8.8	
	中野 (n=106)	51.9	42.5	31.1	27.4	20.8	19.8	16.0	12.3	6.6	
	上高田 (n= 77)	53.2	48.1	37.7	28.6	23.4	24.7	18.2	3.9	5.2	
	新井 (n= 59)	50.8	42.4	32.2	28.8	16.9	27.1	15.3	6.8	8.5	
	沼袋 (n= 52)	63.5	46.2	44.2	23.1	21.2	19.2	7.7	7.7	1.9	
	松が丘 (n= 30)	66.7	66.7	50.0	30.0	23.3	23.3	26.7	0.0	0.0	
	江原町 (n= 39)	43.6	33.3	25.6	30.8	17.9	15.4	15.4	5.1	7.7	
	江古田 (n= 34)	44.1	41.2	29.4	14.7	14.7	23.5	20.6	14.7	2.9	
	丸山 (n= 13)	61.5	53.8	30.8	7.7	30.8	15.4	23.1	15.4	0.0	
	野方 (n= 90)	58.9	51.1	40.0	30.0	18.9	24.4	30.0	6.7	2.2	
	大和町 (n= 58)	56.9	44.8	44.8	27.6	13.8	19.0	15.5	5.2	3.4	
	若宮 (n= 42)	61.9	40.5	35.7	23.8	16.7	21.4	19.0	0.0	7.1	
	白鷺 (n= 45)	55.6	44.4	28.9	35.6	24.4	20.0	17.8	11.1	6.7	
鷺宮 (n= 61)	57.4	47.5	41.0	27.9	23.0	16.4	27.9	3.3	4.9		
上鷺宮 (n= 49)	51.0	59.2	28.6	32.7	20.4	16.3	18.4	4.1	6.1		

(4) 外国語の会話状況

「英語」が5割弱

問13. 東京オリンピック・パラリンピック開催を契機として、中野のまちでも外国の方に道を聞かれたりする場面が増えると思われます。

①あなたは、日本語以外に話せる言語がありますか（あてはまるものすべてに○）



日本語以外に話せる言語（複数回答）を聞いたところ、「英語」（47.2%）が最も高く、次いで「フランス語」（3.5%）、「中国語」（3.4%）となっている。

(5) 外国語の会話の程度

「英語」が5割弱

問13 東京オリンピック・パラリンピック開催を契機として、中野のまちでも外国の方に道を聞かれたりする場合が増えると思われます。

②また、話せる言語について会話の程度はどのくらいですか。(それぞれについて1つだけに○)

(%)

		会話の程度				合計
		はある程度できる	道案内程度の会話ができる	しない日常的な会話なら不自由を	くビジネスも含め、不自由な	
n=1,249						
日本語以外に話せる言語	英語	13.9	21.5	8.0	3.6	47.0
	フランス語	1.4	1.2	0.7	0.2	3.5
	ドイツ語	0.7	0.2	0.2	0.2	1.3
	イタリア語	0.7	0.5	0.2	0.0	1.4
	スペイン語	0.6	0.8	0.2	0.0	1.6
	ポルトガル語	0.3	0.1	0.0	0.0	0.4
	中国語	1.5	0.6	0.8	0.4	3.3
	韓国語	1.0	0.6	0.1	0.2	1.9
	その他	0.4	0.3	0.4	0.4	1.5

* 問13②は9項目で話せる言語の会話の程度を聞いているが、回答者数が少なかったため、9項目すべての割合を足して、上記表を作成している。

話せる言語について会話の程度について聞いたところ、「英語」(47.0%)が最も高く、次いで「フランス語」(3.5%)、「中国語」(3.3%)となっている。

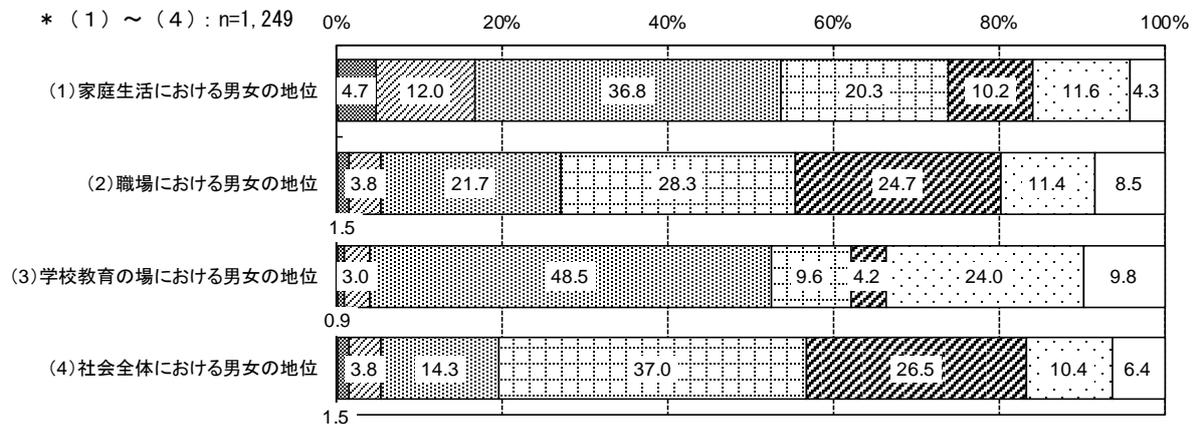
9 男女平等について

(1) 男女の地位の平等感

「学校教育の場における男女の地位」で5割弱

問14. 次の各分野において、男女の地位は平等だと思いますか。(それぞれについて1つだけに○)

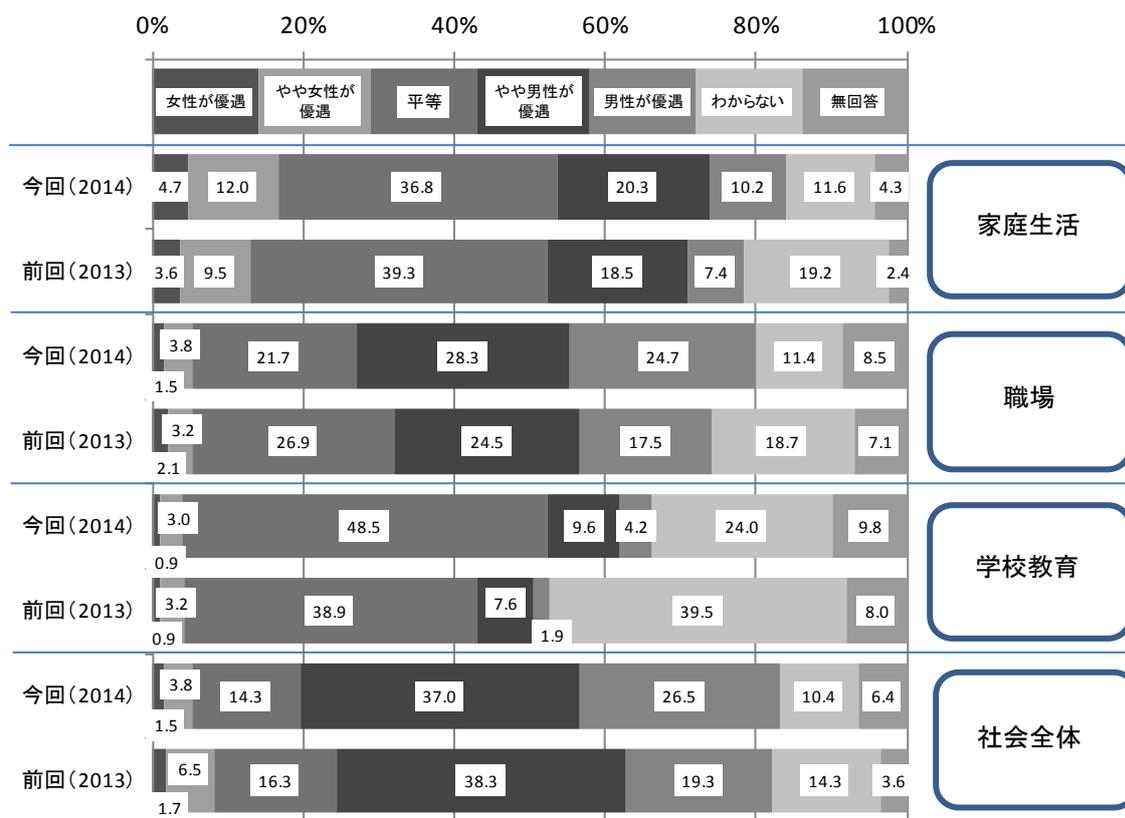
* (1) ~ (4) : n=1,249



■女性が優遇 ■やや女性が優遇 ■平等 □やや男性が優遇 ■男性が優遇 □わからない □無回答

4つの分野について、男女の地位が平等だと思うかを聞いたところ、「平等」が最も高かったのは『学校教育』(48.5%)であり、次いで『家庭生活』(36.8%)、『職場』(21.7%)、『社会全体』(14.3%)となっている。

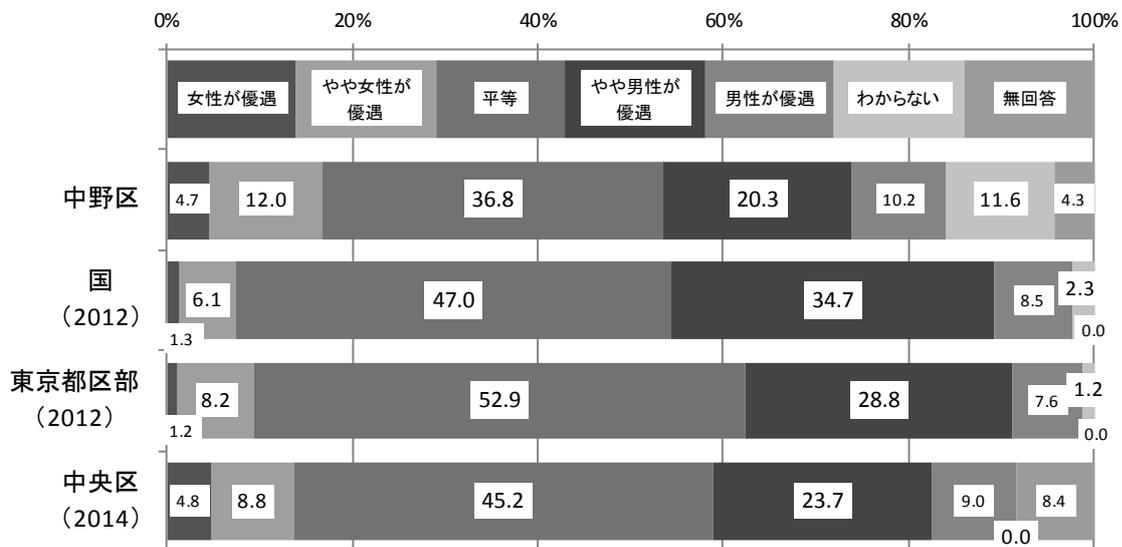
男女の地位の平等感について、前回（2013年）と比較した結果は、以下のとおりである。



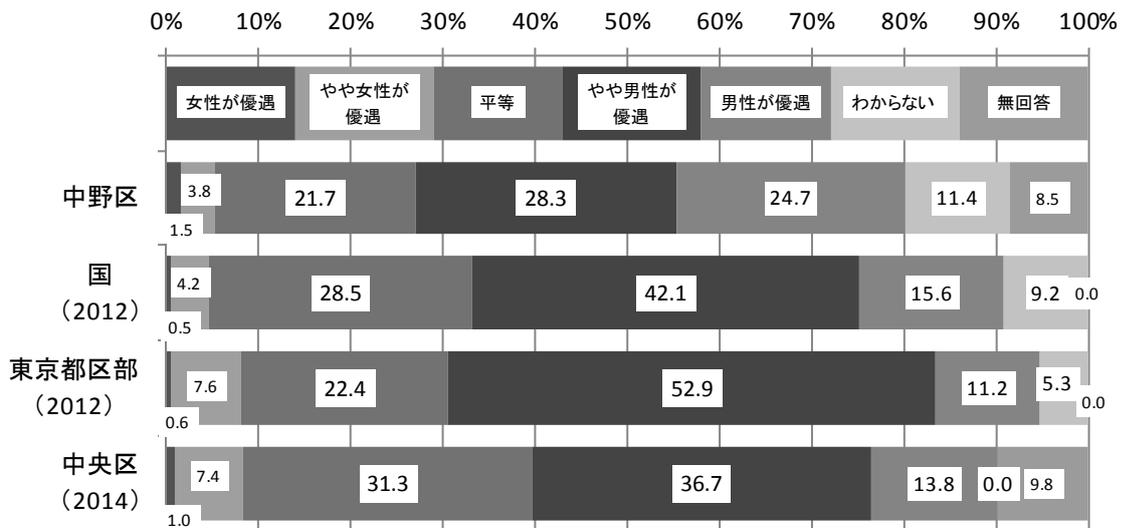
* 今回（2014）：n=1,249 前回（2013）：n=1,436

<参考>各平等感について、各自治体との比較

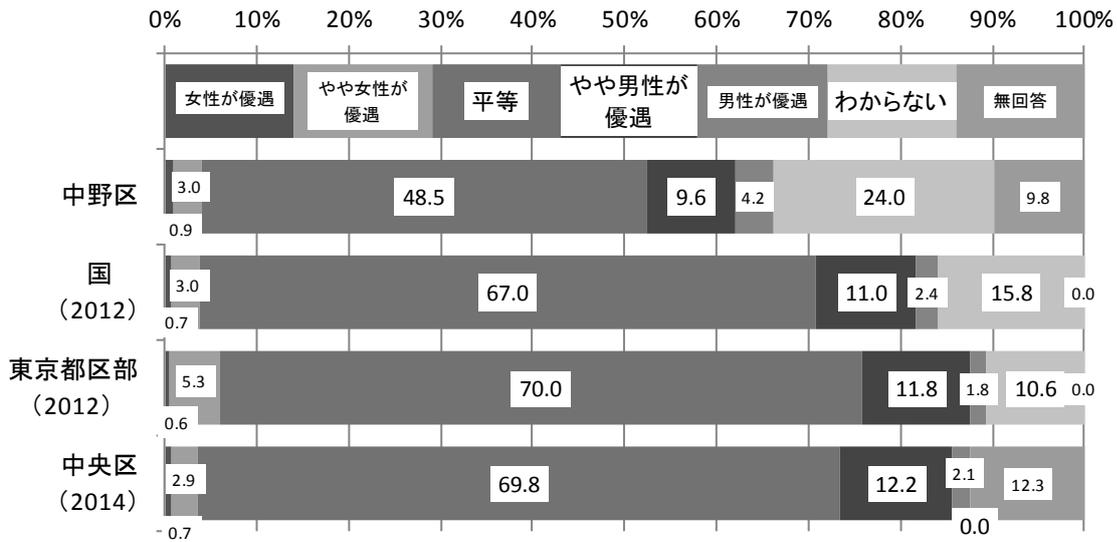
家庭生活における男女の地位の平等感



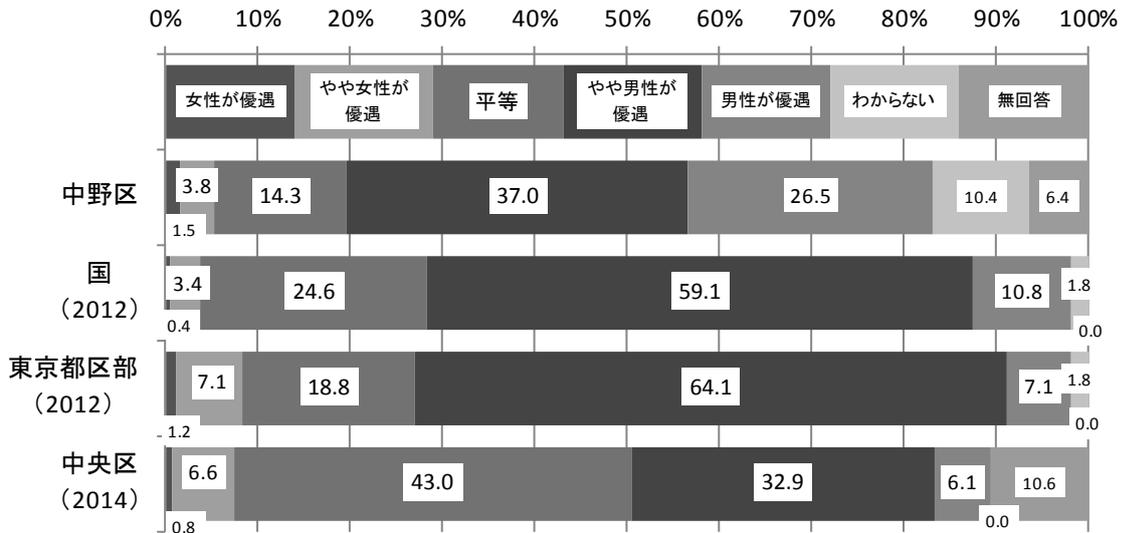
職場における男女の地位の平等感



学校教育の場における男女の地位の平等感



社会全体における男女の地位の平等感



* 出典：男女共同参画社会に関する世論調査（2012）（訪問調査、国：n=3,033、東京都区部：n=170）

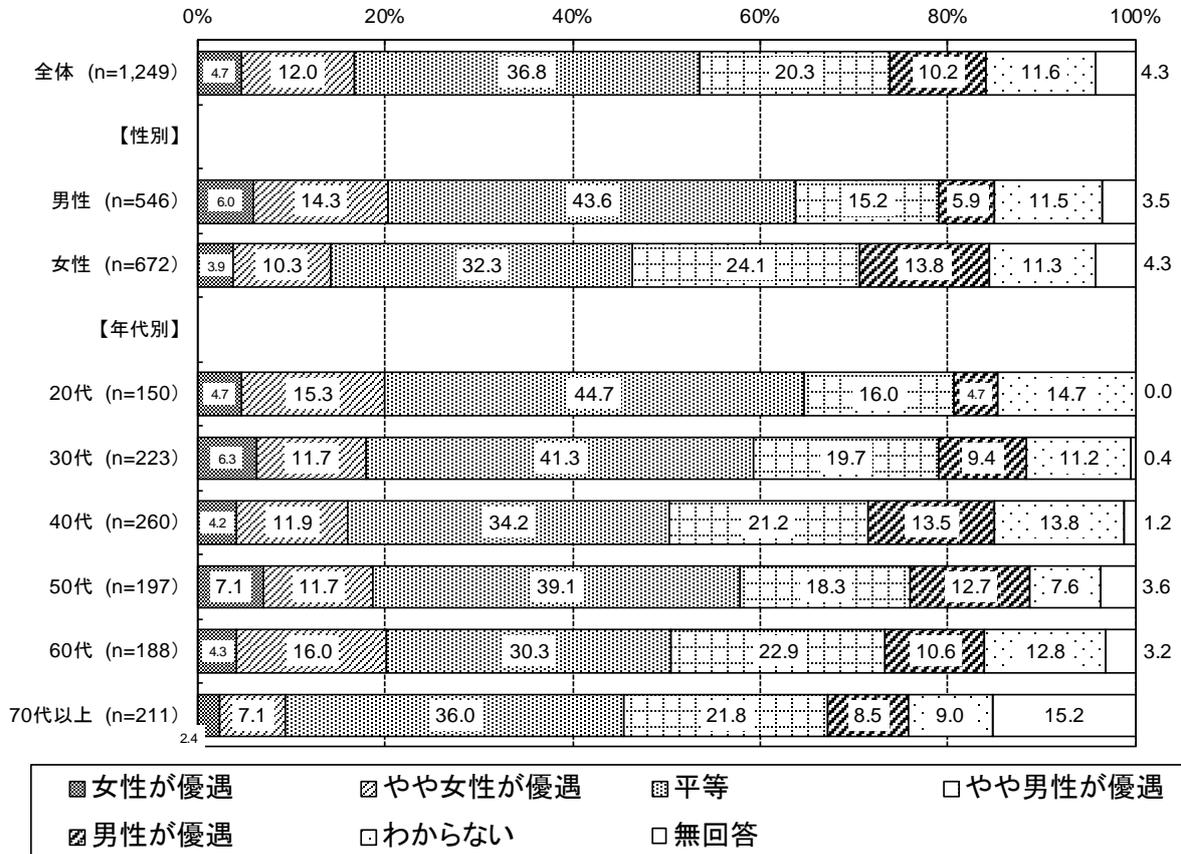
平成 26 年 中央区政世論調査概要（郵送調査、n=1,041）

* 中野：n=1,249

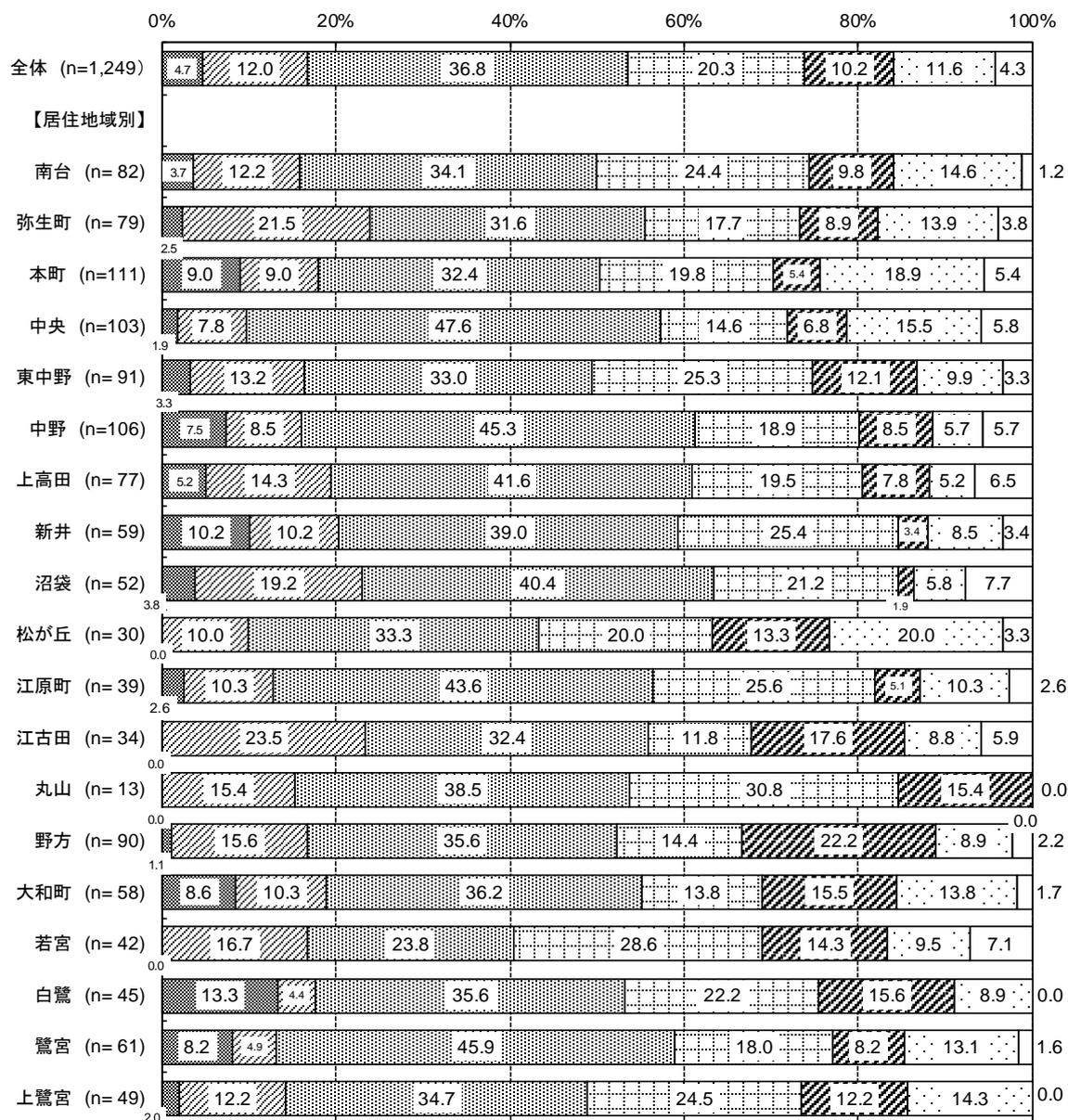
(2) 家庭生活における男女の地位

性別で見ると、「平等」は男性が43.6%で、女性が32.3%となっている。

年代別で見ると、「平等」は20代で高く、60代で低い。



地域別でみると「平等」は中央で47.6%と最も高く、若宮で23.8%と最も低い。地域別では、他の平等感の設問と比べて、「平等」の割合の最大値と最小値の差が最も大きく23.8%となっている。

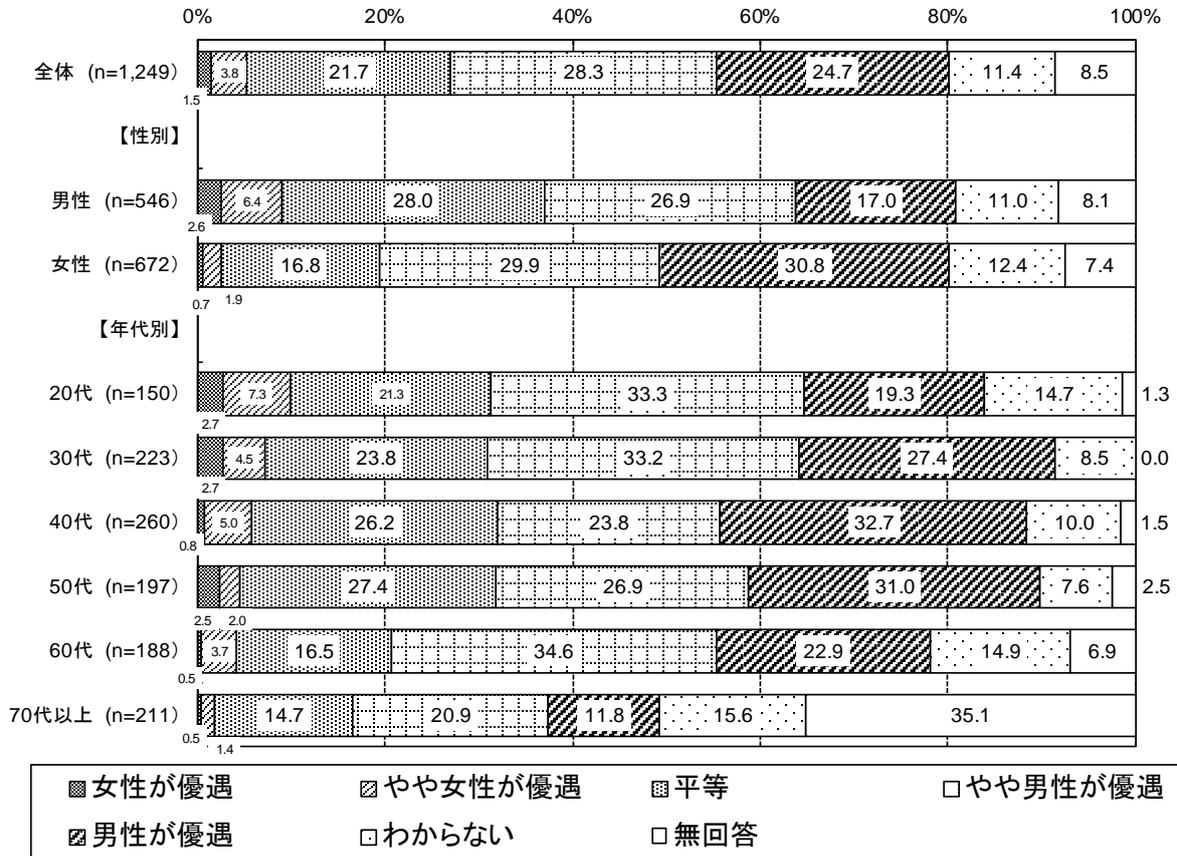


女性が優遇
 やや女性が優遇
 平等
 やや男性が優遇
 男性が優遇
 わからない
 無回答

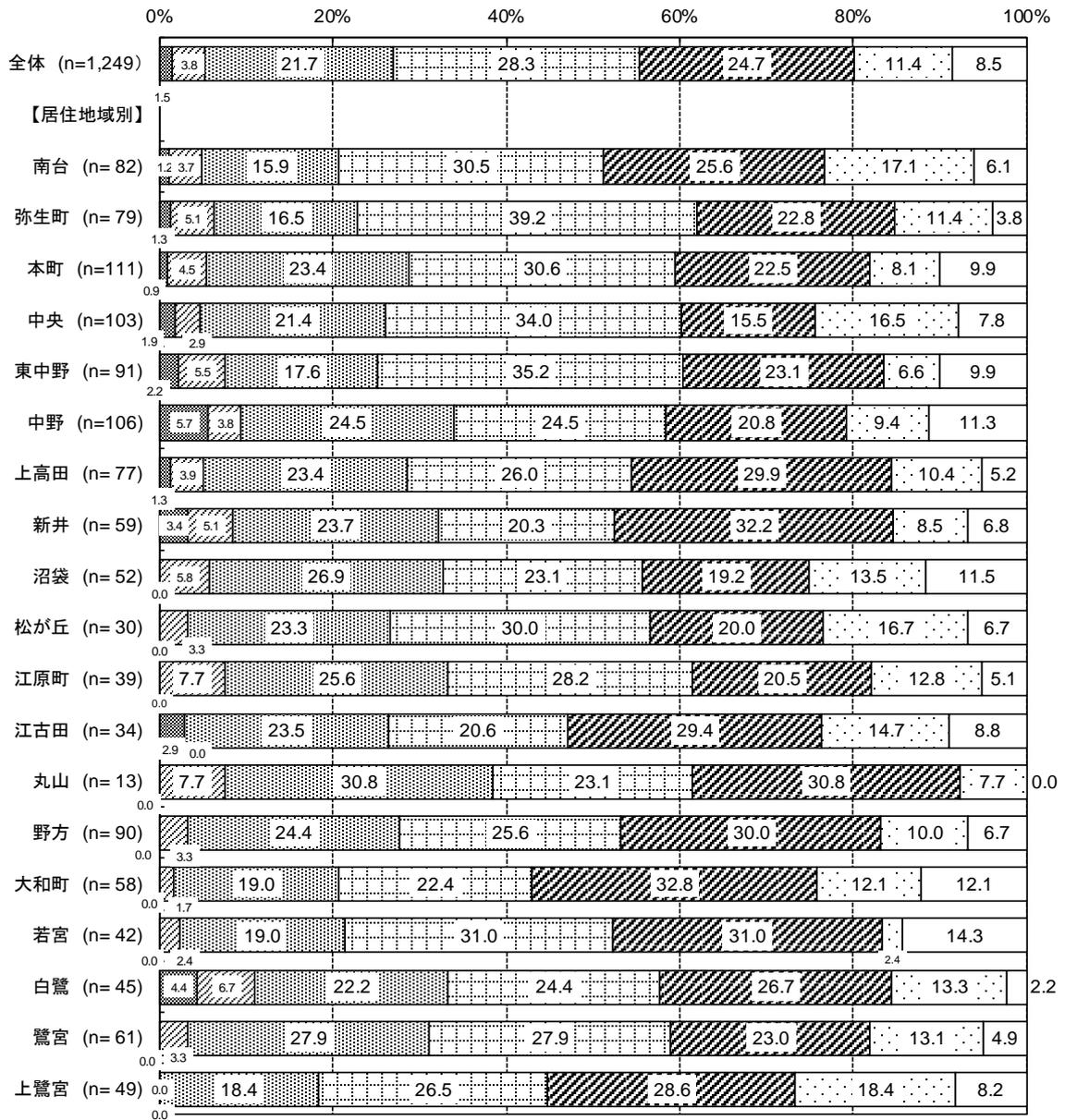
(3) 職場における男女の地位

性別で見ると、「平等」は男性で28.0%、女性で16.8%となっている。

年代別で見ると、「平等」は60代、70代以上で低い。



居住地域別でみると、「平等」は丸山で高い。

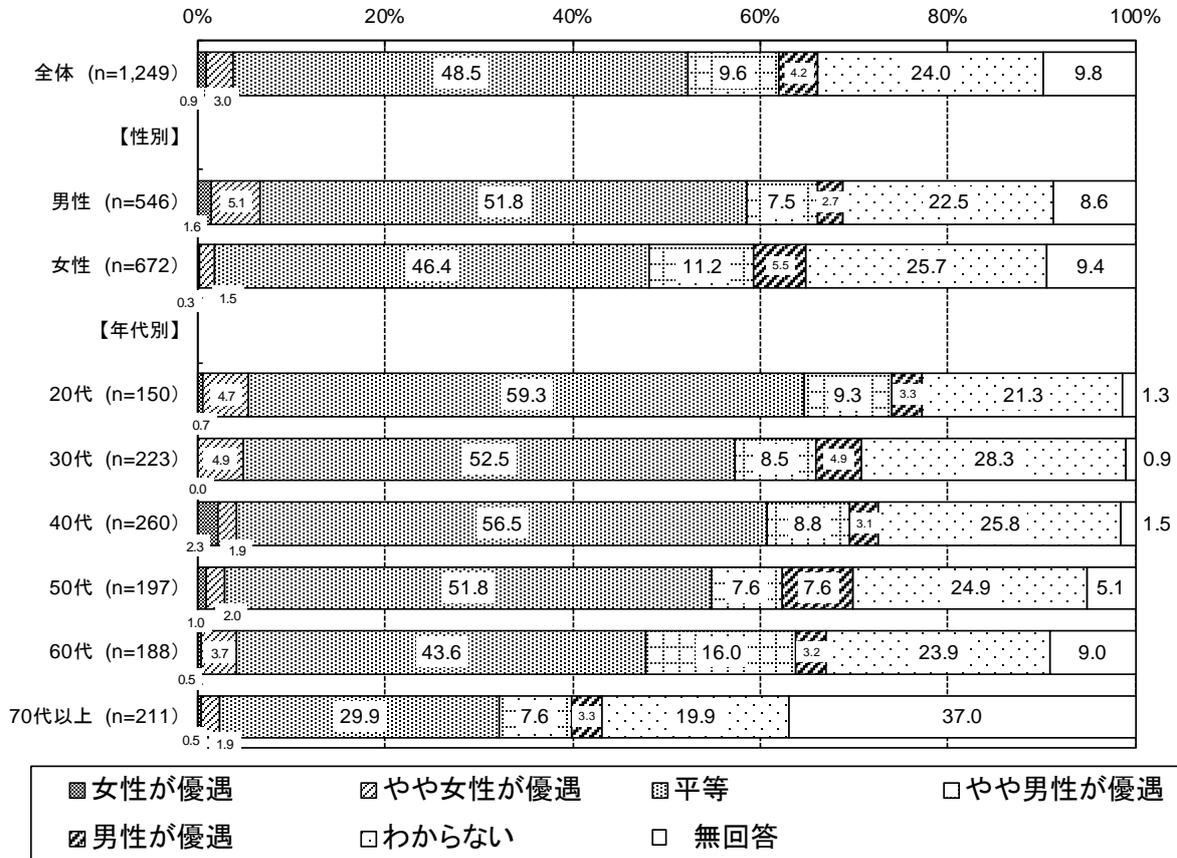


女性が優遇
 やや女性が優遇
 平等
 やや男性が優遇
 男性が優遇
 わからない
 無回答

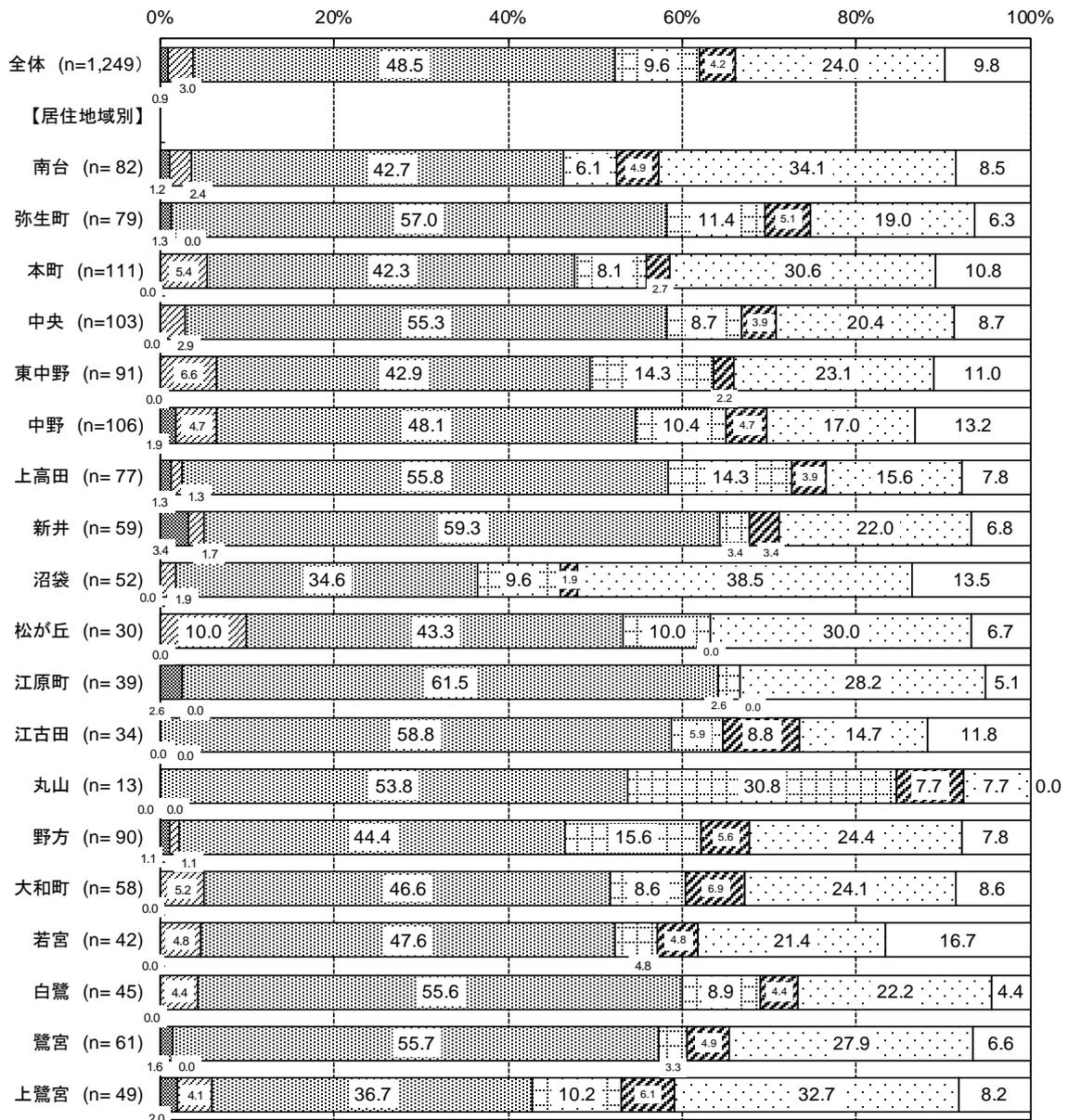
(4) 学校教育の場における男女の地位

性別で見ると、「平等」は男性で 51.8%、女性で 46.4%となっている。

年代別で見ると、70代以上で他の年代より低くなっている。



居住地域別でみると、「平等」は新井、江原町、江古田高く、沼袋、上鷺宮で低い。

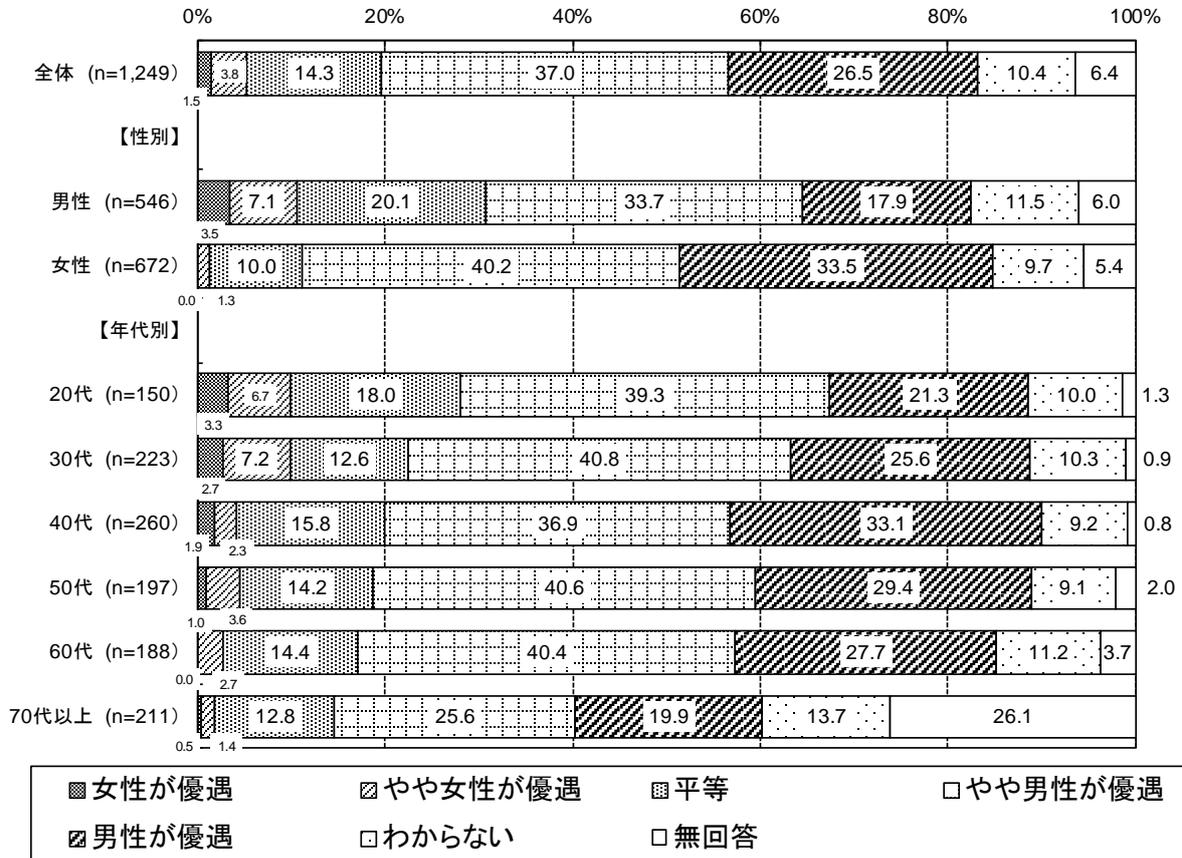


■女性が優遇 □やや女性が優遇
 ■男性が優遇 □わからない □無回答 □やや男性が優遇

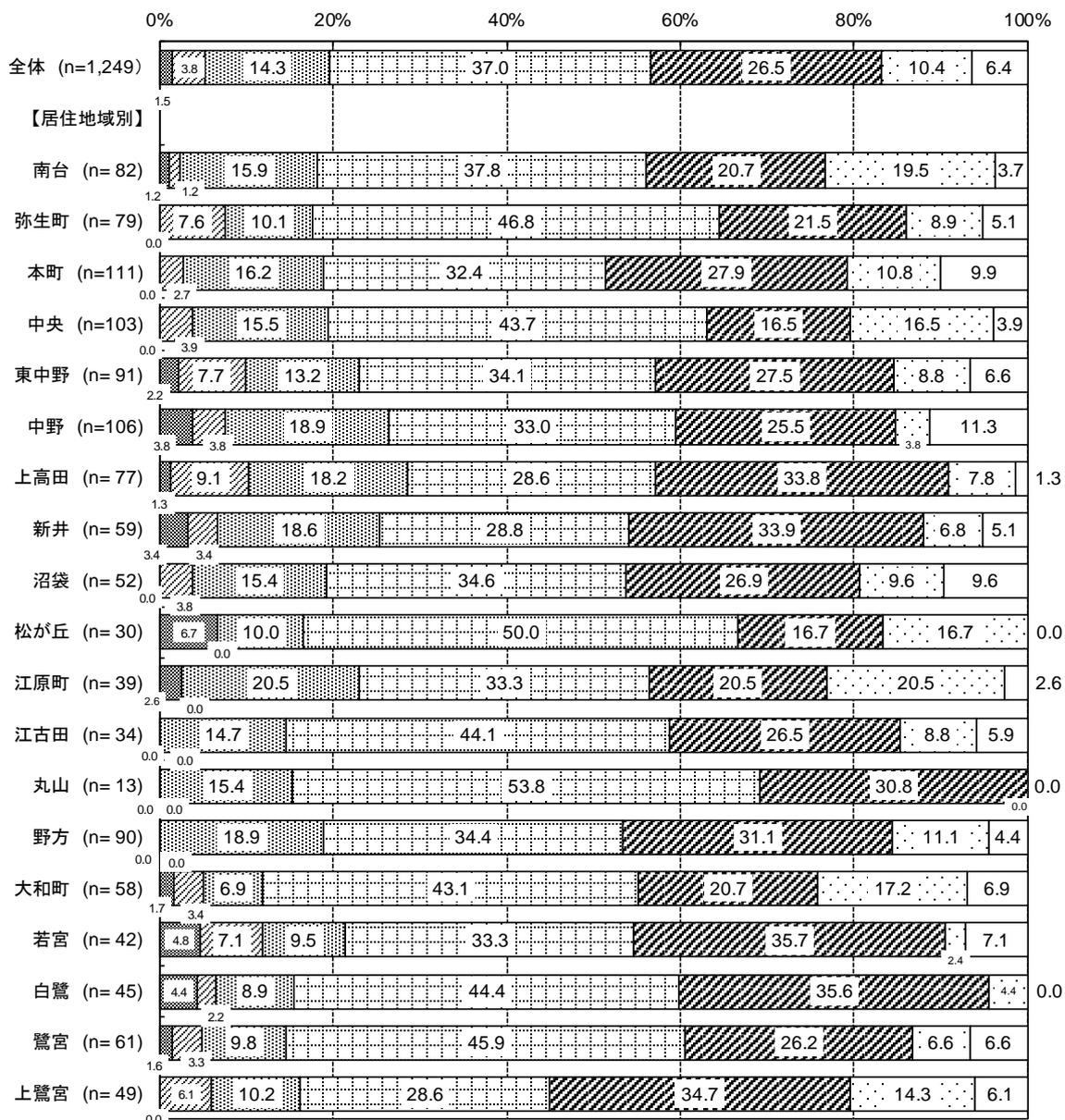
(5) 社会全体における男女の地位

性別で見ると、「平等」は男性で20.1%、女性で10.0%となっている。

年代別で見ると、「平等」についての差はみられないが、70代以上で「やや男性が優遇」が低い。



居住地域別でみると、「平等」は江原町で高く、大和町、白鷺で低い。



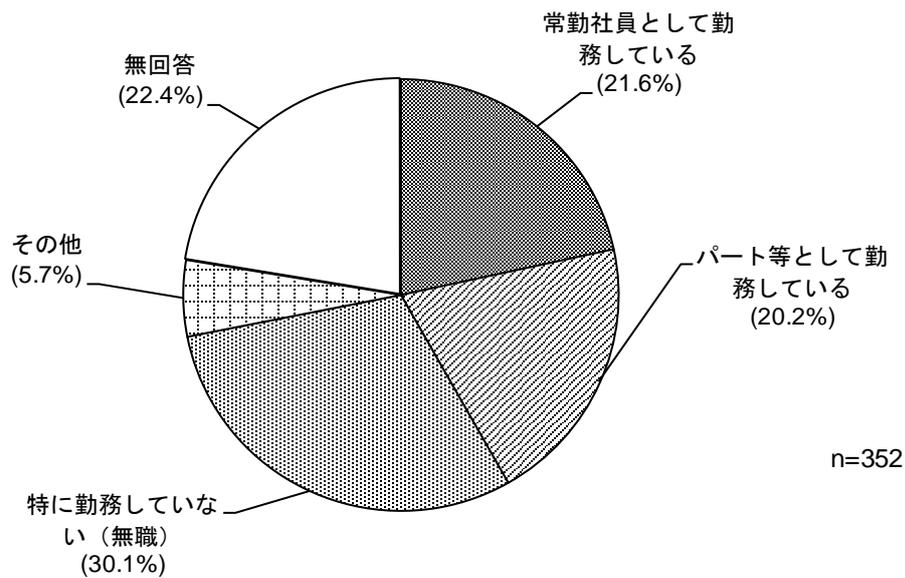
女性が優遇
 やや女性が優遇
 平等
 やや男性が優遇
 男性が優遇
 わからない
 無回答

(6) 配偶者の仕事状況

「無職」が3割

【問15. ～問16-1. は、配偶者（事実婚を含む）のいる男性にのみ伺います】

問15. 配偶者は家事以外の仕事をしていますか。（1つだけに○）



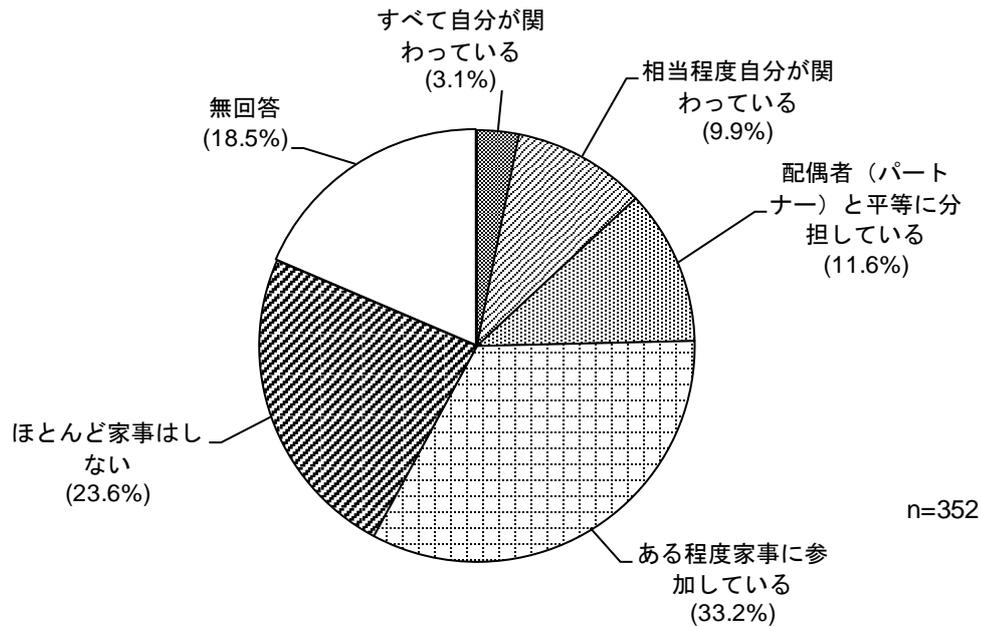
配偶者がいる男性に配偶者が、家事以外の仕事をしているかを聞いたところ、「特に勤務していない（無職）」（30.1%）が最も高く、次いで「常勤社員として勤務している」（21.6%）、「パート等として勤務している」（20.2%）となっている。

(7) 家事への関わり状況

『関わっている』は約6割

【問15. ～問16-1. は、配偶者（事実婚を含む）のいる男性にのみ伺います】

問16. あなたは、家事に対してどのように関わっていますか。（1つだけに○）



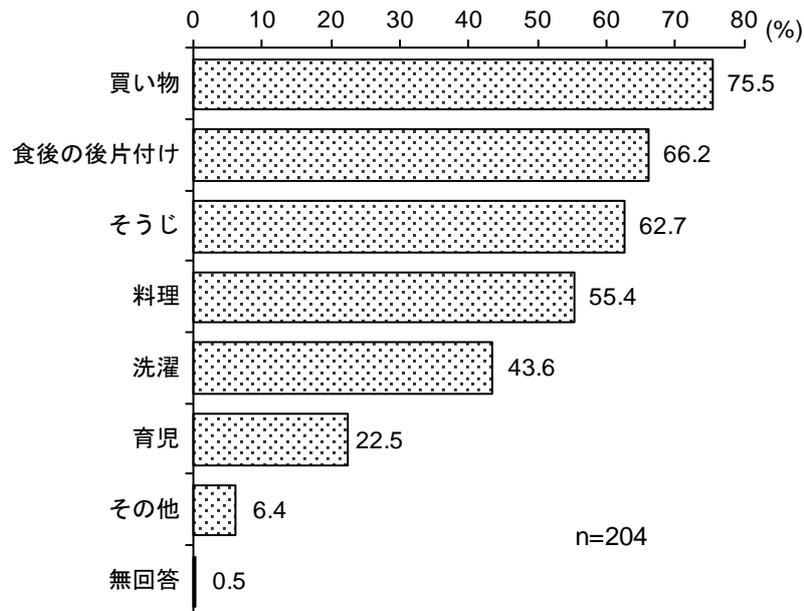
配偶者のいる男性に、家事に対してどのように関わっているかを聞いたところ、「すべて自分が関わっている」、「相当程度自分が関わっている」、「配偶者（パートナー）と平等に分担している」、「ある程度家事に参加している」を合わせた『関わっている』は約6割と高くなっている。一方で「ほとんど家事はしない」は約2割となっている。

(8) 家事内容

「買い物」が7割以上

【問16. で、「1.」～「4.」と回答した方に】

問16-1. 具体的に行っている家事の内容は何ですか。(あてはまるものすべてに○)



配偶者がいる男性のうち、家事に関わっている人に具体的な家事の内容（複数回答）を聞いたところ、「買い物」（75.5%）が最も高く、次いで「食後の後片付け」（66.2%）、「そうじ」（62.7%）、「料理」（55.4%）となっている。

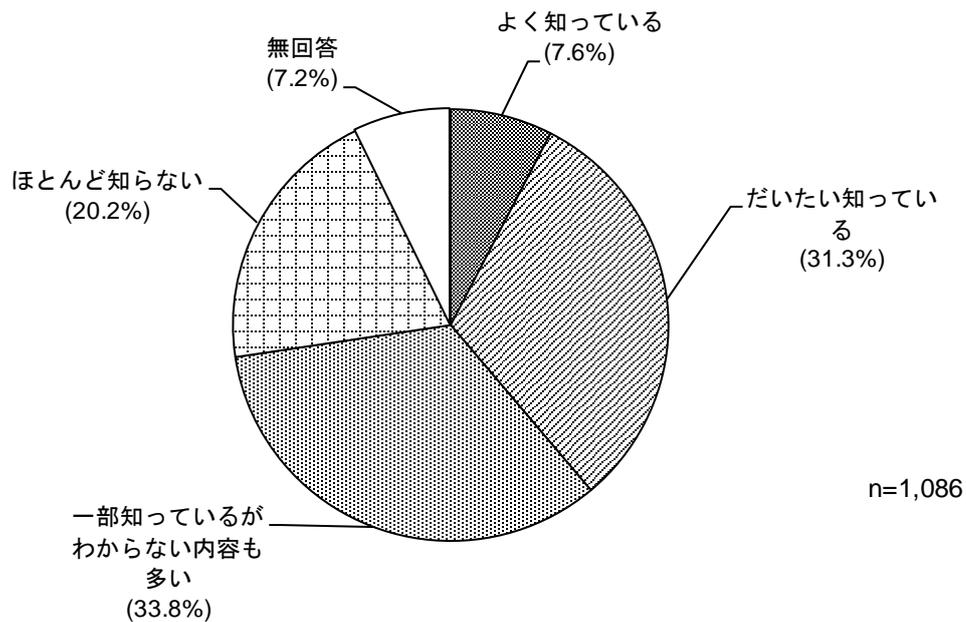
10 医療保険制度について

(1) 国民健康保険のしくみの周知度

『知っている』は7割を超える

【74歳以下の方に伺います】

問17. 国民健康保険のしくみ（手続き・保険料の納め方など）についてどの程度ご存知ですか。
（1つだけに○）

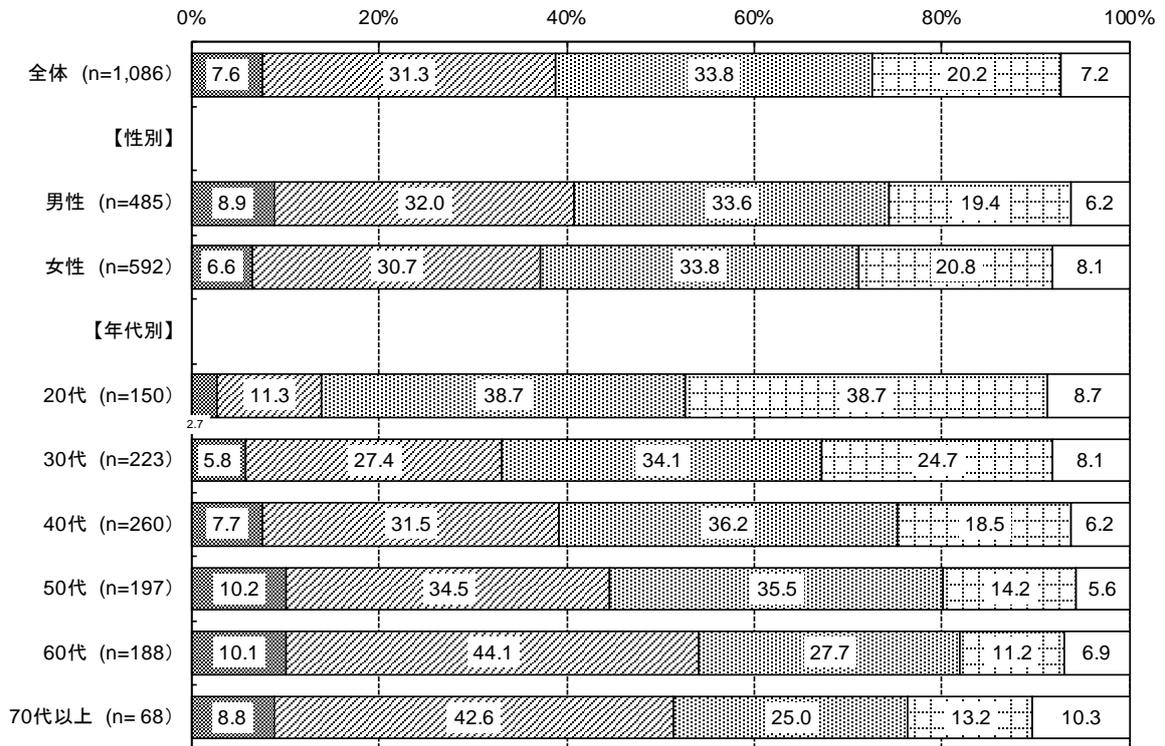


74歳以下の人に国民健康保険のしくみをどの程度知っているかを聞いたところ、「一部知っているがわからない内容も多い」（33.8%）が最も高く、次いで「だいたい知っている」（31.3%）、「ほとんど知らない」（20.2%）となっている。

「よく知っている」、「だいたい知っている」、「一部知っているがわからない内容も多い」を合わせた『知っている』は7割を超え高くなっている。

性別で見ると、『知っている』は女性より男性の方が高い。

年代別で見ると、「よく知っている」は50代が最も高く、『知っている』は60代が最も高い。



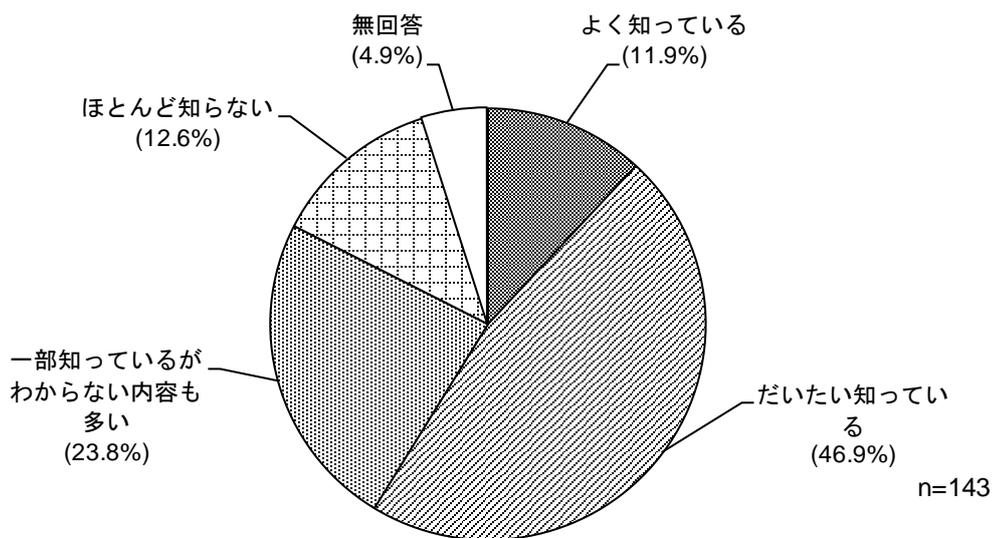
- よく知っている
- ▨ 一部知っているがわからない内容も多い
- ▤ だいたい知っている
- ほとんど知らない
- 無回答

(2) 後期高齢者医療制度の周知度

『知っている』は8割を超える

【75歳以上の方に伺います】

問18. 後期高齢者医療制度のしくみ（手続き・保険料の納め方など）についての程度ご存知ですか。（1つだけに○）



75歳以上の人に、後期高齢者医療制度のしくみについての程度知っているかを聞いたところ、「だいたい知っている」(46.9%)が最も高く、次いで「一部知っているがわからない内容も多い」(23.8%)、「ほとんど知らない」(12.6%)となっている。

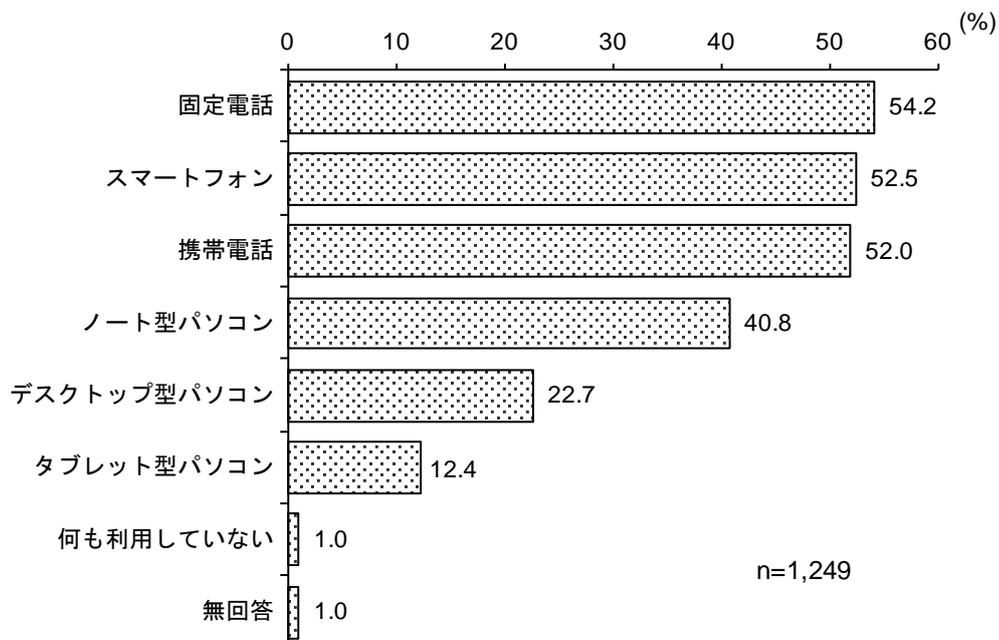
「よく知っている」、「だいたい知っている」、「一部知っているがわからない内容も多い」を合わせた『知っている』は8割を超え高くなっている。

1.1 日常使用している通信機器について

(1) 日常生活で利用する通信機器の種類

「固定電話」「スマートフォン」「携帯電話」が5割以上

問19. 日常的に利用している通信機器は何ですか。(あてはまるものすべてに○)



日常生活で利用している通信機器（複数回答）を聞いたところ、「固定電話」（54.2%）が最も高く、次いで「スマートフォン」（52.5%）「携帯電話」（52.0%）、「ノート型パソコン」（40.8%）となっている。

性別で見ると、「固定電話」は男性より女性の方が高い。

年代別で見ると、「固定電話」は70代以上が最も高く、年代が下がるごとに低くなっている。一方で「スマートフォン」は20代が最も高く、年代が上がることに低くなっている。「携帯電話」は20代、30代で低い。

(%)

		固定電話	スマートフォン	携帯電話	ノート型パソコン	デスクトップ型パソコン	タブレット型パソコン	何も利用していない	無回答
全体 (n=1,249)		54.2	52.5	52.0	40.8	22.7	12.4	1.0	1.0
性別	男性 (n=546)	51.5	55.9	52.4	43.2	28.9	16.3	0.7	0.5
	女性 (n=672)	56.0	50.6	52.1	39.4	18.2	9.2	1.2	1.0
年代別	20代 (n=150)	12.0	86.7	30.7	48.0	24.7	11.3	0.7	0.0
	30代 (n=223)	20.6	86.5	33.2	53.4	31.8	16.6	0.0	0.0
	40代 (n=260)	52.7	71.2	48.1	55.4	25.8	20.0	0.0	0.4
	50代 (n=197)	66.0	49.2	65.0	48.2	24.9	15.2	1.0	1.0
	60代 (n=188)	79.3	20.2	73.9	28.2	20.7	6.4	0.5	0.5
	70代以上 (n=211)	87.2	3.3	61.6	10.4	7.6	3.3	4.3	2.8

居住地域別でみると、「固定電話」は白鷺、鷺宮、上鷺宮で高く、「スマートフォン」は東中野、中野、松が丘、江原町、丸山、白鷺で高い。また、「携帯電話」は上高田、新井、大和町、若宮、鷺宮、上鷺宮で高く、「ノート型パソコン」は新井、松が丘、江古田で高い。

		(%)							
		固定電話	スマートフォン	携帯電話	ノート型パソコン	デスクトップ型パソコン	タブレット型パソコン	何も利用していない	無回答
全体 (n=1,249)		54.2	52.5	52.0	40.8	22.7	12.4	1.0	1.0
居住地域別	南台 (n= 82)	47.6	53.7	47.6	31.7	17.1	9.8	2.4	1.2
	弥生町 (n= 79)	57.0	53.2	48.1	38.0	22.8	8.9	0.0	1.3
	本町 (n=111)	55.9	48.6	45.9	44.1	20.7	13.5	2.7	0.9
	中央 (n=103)	53.4	48.5	51.5	39.8	23.3	10.7	0.0	1.0
	東中野 (n= 91)	50.5	58.2	45.1	42.9	18.7	14.3	0.0	1.1
	中野 (n=106)	45.3	58.5	49.1	41.5	25.5	13.2	2.8	0.9
	上高田 (n= 77)	51.9	51.9	68.8	37.7	26.0	15.6	0.0	0.0
	新井 (n= 59)	54.2	49.2	61.0	54.2	25.4	22.0	0.0	0.0
	沼袋 (n= 52)	53.8	53.8	55.8	42.3	25.0	13.5	3.8	1.9
	松が丘 (n= 30)	43.3	73.3	53.3	53.3	26.7	16.7	3.3	0.0
	江原町 (n= 39)	46.2	59.0	46.2	33.3	25.6	10.3	0.0	0.0
	江古田 (n= 34)	58.8	52.9	47.1	47.1	8.8	17.6	2.9	0.0
	丸山 (n= 13)	53.8	61.5	30.8	38.5	0.0	7.7	0.0	0.0
	野方 (n= 90)	58.9	55.6	45.6	45.6	26.7	8.9	0.0	1.1
	大和町 (n= 58)	55.2	48.3	58.6	37.9	25.9	13.8	0.0	0.0
	若宮 (n= 42)	50.0	42.9	57.1	31.0	26.2	11.9	0.0	0.0
白鷺 (n= 45)	60.0	57.8	51.1	40.0	22.2	8.9	0.0	0.0	
鷺宮 (n= 61)	68.9	49.2	59.0	44.3	24.6	13.1	0.0	0.0	
上鷺宮 (n= 49)	67.3	42.9	69.4	40.8	24.5	12.2	2.0	0.0	

職業別でみると、「固定電話」は自営業、家事専業、無職で高く、常勤の勤め人（正社員）、学生で低い。「スマートフォン」、「ノート型パソコン」は、常勤の勤め人（正社員）、常勤の勤め人（派遣・契約社員）、学生で高く、無職で低い。

(%)

	固定電話	スマートフォン	携帯電話	ノート型パソコン	デスクトップ型パソコン	タブレット型パソコン	何も利用していない	無回答	
全体 (n=1,249)	54.2	52.5	52.0	40.8	22.7	12.4	1.0	1.0	
職業別	自営業 (n=139)	66.2	46.0	59.7	38.1	31.7	12.2	0.7	0.7
	会社役員 (n= 51)	56.9	60.8	45.1	41.2	25.5	21.6	0.0	2.0
	常勤の勤め人(正社員) (n=401)	37.7	78.8	42.9	52.6	28.2	18.0	0.2	0.2
	常勤の勤め人(派遣・契約社員) (n= 77)	40.3	63.6	48.1	51.9	35.1	13.0	0.0	0.0
	パート・臨時・アルバイト (n=159)	50.9	49.1	60.4	38.4	18.9	10.1	0.0	0.0
	学生 (n= 23)	26.1	87.0	39.1	65.2	17.4	13.0	0.0	0.0
	家事専業 (n=160)	75.0	33.1	67.5	34.4	13.8	8.8	0.6	0.6
	無職 (n=188)	75.0	12.8	52.1	17.6	11.2	4.3	5.3	2.1
その他 (n=23)	47.8	47.8	52.2	47.8	21.7	13.0	0.0	4.3	

家族形態別でみると、「固定電話」は親と子どもと孫（三世代家族）で高く、一人暮らしで低い。一方で「ノート型パソコン」は親と子どもと孫（三世代家族）で低い。「スマートフォン」は親と子ども（二世世代家族）で高く、親と子どもと孫（三世代家族）で低い。

(%)

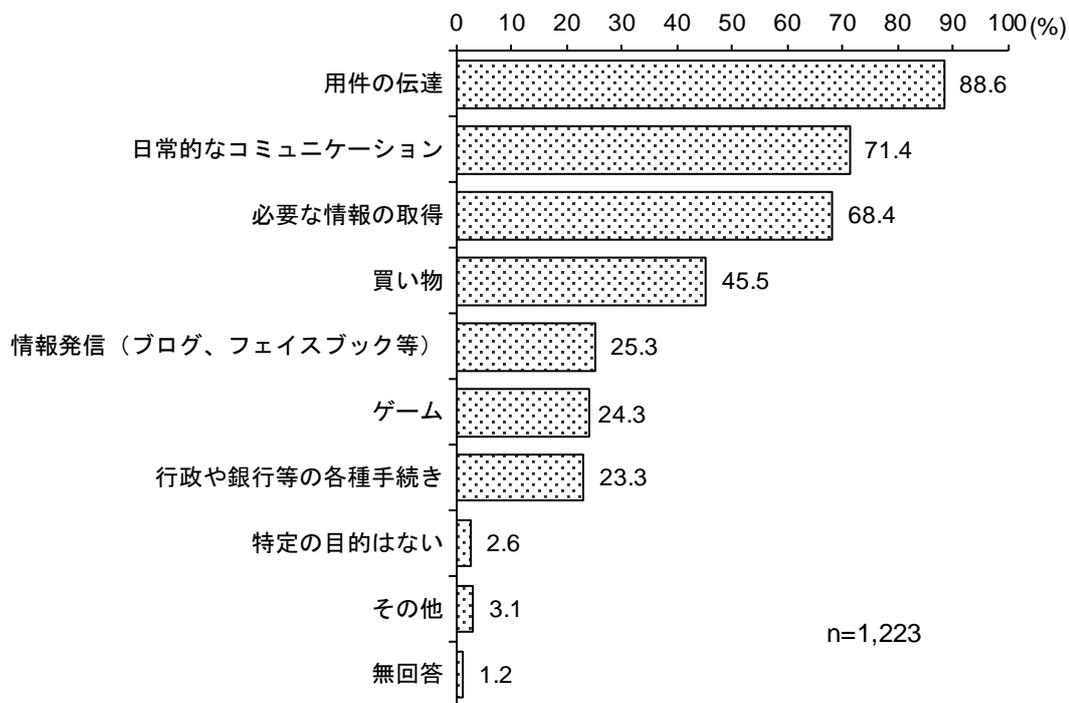
		固定電話	スマートフォン	携帯電話	ノート型パソコン	デスクトップ型パソコン	タブレット型パソコン	何も利用していない	無回答
全体 (n=1,249)		54.2	52.5	52.0	40.8	22.7	12.4	1.0	1.0
家族形態別	ひとり暮らし (n=287)	42.5	51.2	49.5	43.2	19.9	10.5	1.4	0.3
	夫婦のみ(事実婚を含む) (n=279)	56.3	50.9	53.8	40.9	24.4	14.0	0.7	0.4
	親と子ども(二世世代家族) (n=464)	59.5	58.0	51.5	43.8	23.5	13.6	0.6	1.1
	親と子どもと孫(三世代家族) (n= 49)	71.4	32.7	65.3	10.2	24.5	8.2	0.0	2.0
	その他 (n=141)	50.4	48.9	53.9	36.2	23.4	12.8	2.8	0.7

(2) 通信機器の利用目的

「用件の伝達」が9割弱

【問19. で、「1.」～「6.」と回答した方に】

問19-1. どのような目的で利用していますか。(あてはまるものすべてに○)



日常的に通信機器を利用している人に、利用目的 (複数回答) を聞いたところ、「用件の伝達」(88.6%) が最も高く、次いで「日常的なコミュニケーション」(71.4%)、「必要な情報の取得」(68.4%)、「買い物」(45.5%) となっている。

性別で見ると、「必要な情報の取得」は女性より男性の方が高い。

年代別で見ると、20代は「必要な情報の取得」が最も高く、それ以外の世代では「用件伝達」が最も高い。「行政や銀行等の各種手続き」は30代で高く、60代、70代以上で低い。

(%)

		用件 の 伝 達	シ ョ ン 日 常 的 な コ ミ ュ ニ ケ ー	必 要 な 情 報 の 取 得	買 い 物	情 報 発 信 (ブ ロ グ 、 フ ェ イ ス ブ ッ ク 等)	ゲ ー ム	続 き 行 政 や 銀 行 等 の 各 種 手 続 き	特 定 の 目 的 は な い	そ の 他	無 回 答
全体 (n=1,223)		88.6	71.4	68.4	45.5	25.3	24.3	23.3	2.6	3.1	1.2
性別	男性 (n=539)	84.2	68.3	72.0	44.9	25.8	28.2	27.1	4.1	3.7	1.7
	女性 (n=657)	92.4	74.7	66.5	46.7	25.9	21.5	20.5	1.5	2.6	0.6
年代別	20代 (n=149)	85.2	80.5	91.3	59.1	55.0	52.3	20.1	2.0	1.3	0.7
	30代 (n=223)	86.5	84.8	85.7	61.9	47.1	40.8	36.3	0.9	3.6	0.0
	40代 (n=259)	88.0	71.4	86.9	61.8	25.9	27.4	28.6	1.5	3.5	0.4
	50代 (n=193)	91.2	73.1	71.0	46.6	19.7	15.0	21.2	3.1	3.1	0.5
	60代 (n=186)	92.5	61.8	47.8	22.0	7.5	9.1	14.5	5.4	4.8	2.2
	70代以上 (n=196)	88.3	58.7	26.0	18.4	1.5	4.6	15.3	3.6	2.0	3.6

居住地域別でみると、「日常的なコミュニケーション」は東中野、丸山、白鷺で高く、若宮で低い。「必要な情報の取得」は新井で高く、丸山で低い。「買い物」は東中野、中野、野方で高く、弥生町、上高田、松が丘、丸山、白鷺で低い。

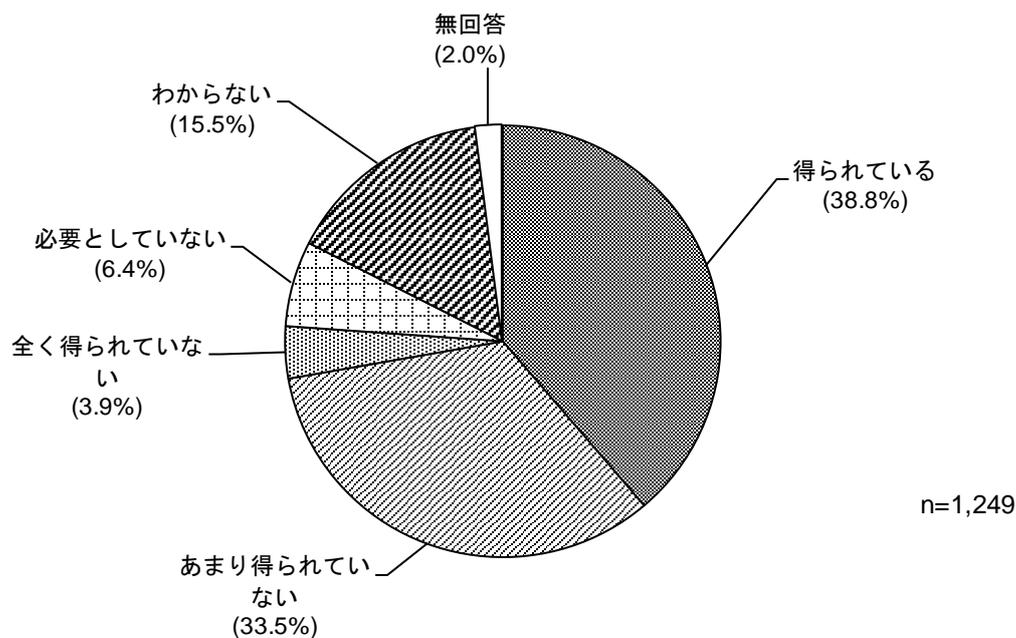
		(%)									
		用件の伝達	日常的なコミュニケーション	必要な情報の取得	買い物	情報発信(ブログ等)	ゲーム	行政や銀行等の各種手続き	特定の目的はない	その他	無回答
全体 (n=1,223)		88.6	71.4	68.4	45.5	25.3	24.3	23.3	2.6	3.1	1.2
居住地域別	南台 (n= 79)	91.1	67.1	63.3	43.0	21.5	25.3	24.1	3.8	2.5	1.3
	弥生町 (n= 78)	91.0	73.1	61.5	37.2	23.1	24.4	24.4	6.4	2.6	0.0
	本町 (n=107)	84.1	72.0	67.3	44.9	22.4	18.7	29.0	1.9	2.8	2.8
	中央 (n=102)	85.3	69.6	65.7	47.1	29.4	25.5	22.5	5.9	4.9	0.0
	東中野 (n= 90)	94.4	82.2	74.4	52.2	21.1	34.4	31.1	1.1	3.3	0.0
	中野 (n=102)	84.3	73.5	68.6	52.0	33.3	25.5	20.6	1.0	5.9	2.9
	上高田 (n= 77)	85.7	68.8	66.2	37.7	24.7	20.8	23.4	2.6	2.6	2.6
	新井 (n= 59)	84.7	67.8	79.7	44.1	35.6	30.5	18.6	0.0	3.4	0.0
	沼袋 (n= 49)	95.9	77.6	65.3	49.0	12.2	28.6	18.4	0.0	2.0	0.0
	松が丘 (n= 29)	93.1	69.0	75.9	37.9	34.5	31.0	17.2	0.0	0.0	3.4
	江原町 (n= 39)	92.3	66.7	71.8	48.7	23.1	25.6	15.4	2.6	2.6	2.6
	江古田 (n= 33)	81.8	66.7	72.7	48.5	33.3	33.3	33.3	3.0	0.0	0.0
	丸山 (n= 13)	76.9	84.6	46.2	30.8	7.7	7.7	15.4	0.0	0.0	0.0
	野方 (n= 89)	88.8	69.7	66.3	51.7	30.3	21.3	25.8	4.5	1.1	1.1
	大和町 (n= 58)	96.6	67.2	70.7	44.8	25.9	15.5	17.2	0.0	5.2	1.7
	若宮 (n= 42)	88.1	54.8	66.7	50.0	21.4	33.3	28.6	0.0	2.4	0.0
白鷺 (n= 45)	88.9	82.2	77.8	40.0	17.8	20.0	20.0	2.2	4.4	0.0	
鷺宮 (n= 61)	85.2	80.3	72.1	47.5	27.9	18.0	27.9	6.6	0.0	1.6	
上鷺宮 (n= 48)	95.8	66.7	75.0	47.9	18.8	18.8	14.6	2.1	6.3	2.1	

12 区政情報の入手状況について

(1) 区政情報の入手状況

『得られていない』より「得られている」の方が高い

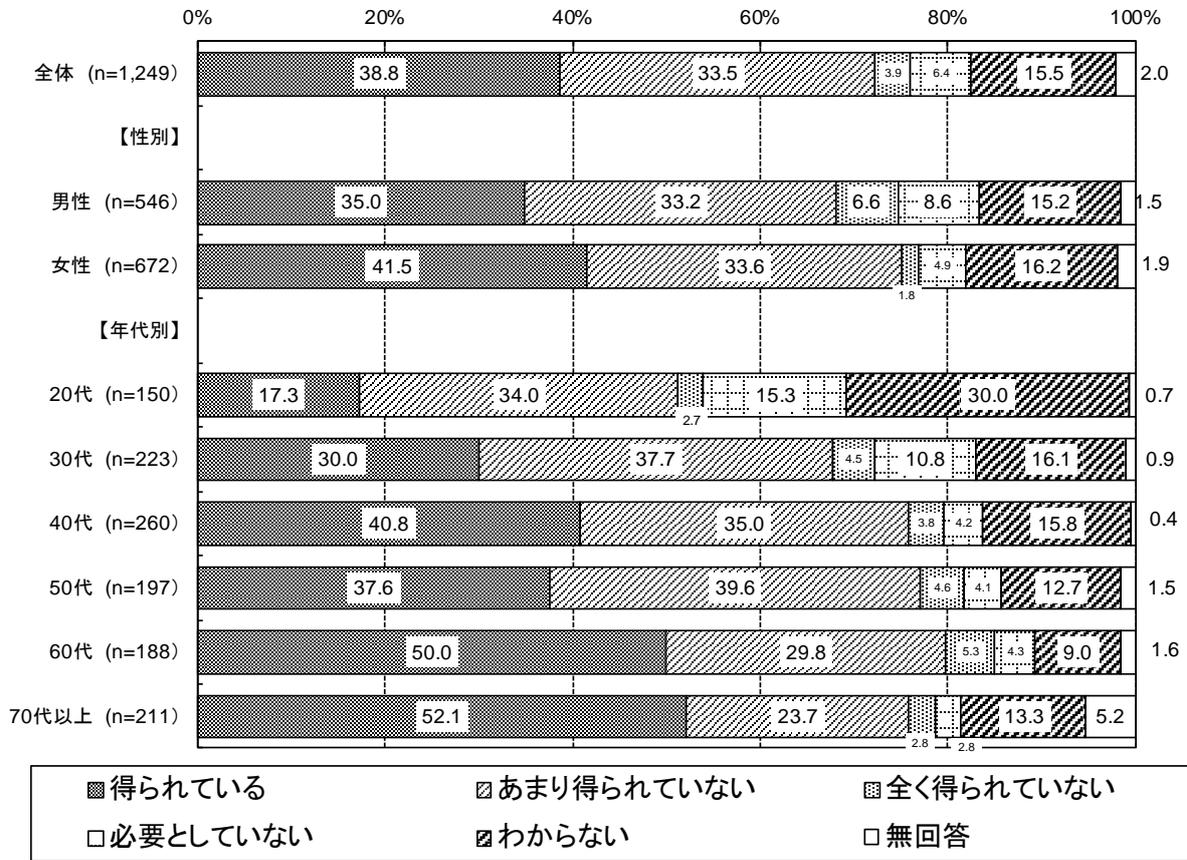
問20. あなたが必要とする中野区政の情報は得られていますか。(1つだけに○)



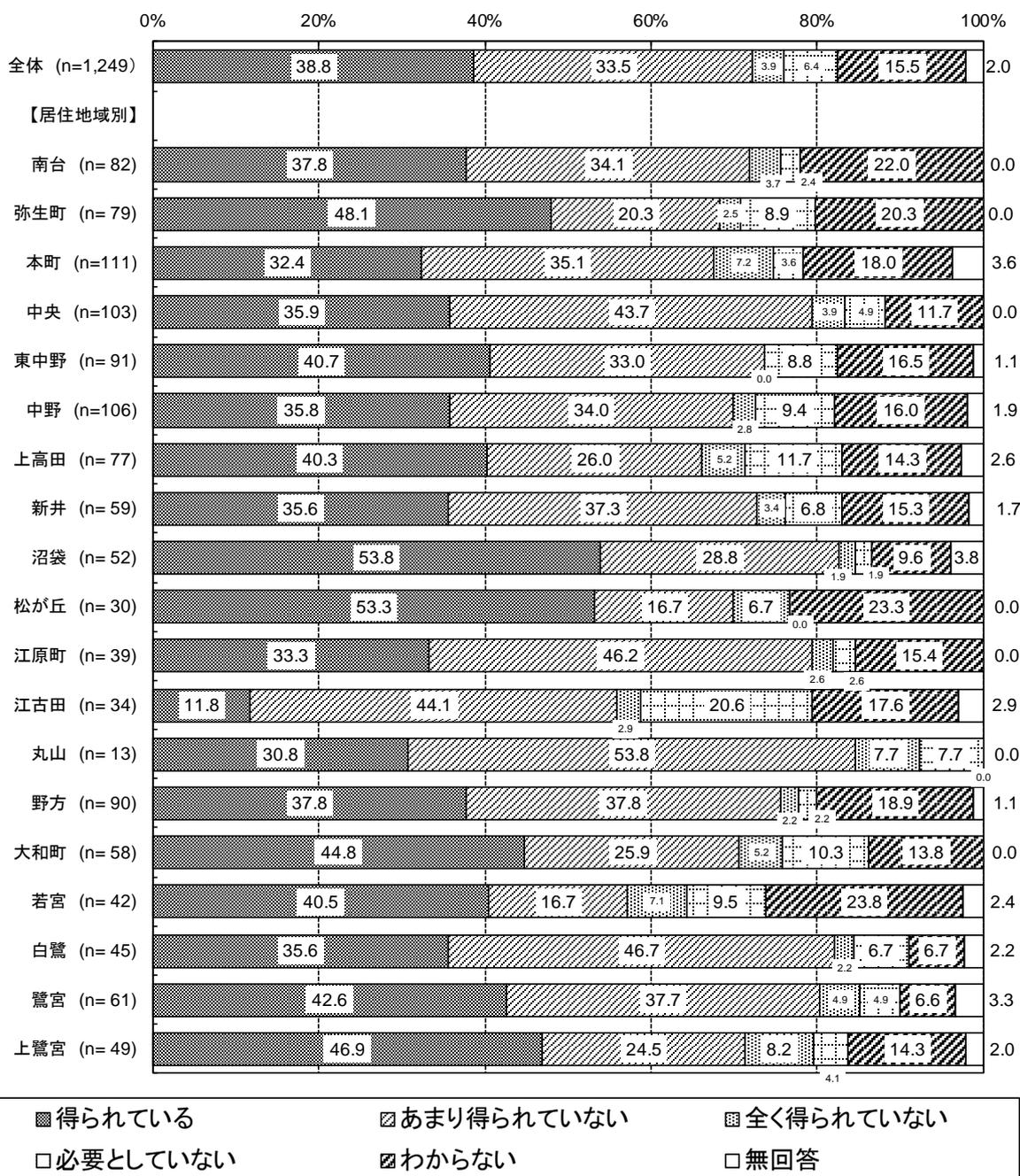
必要とする中野区政の情報を得られているかを聞いたところ、「得られている」(38.8%)が最も高く、次いで「あまり得られていない」(33.5%)、「わからない」(15.5%)、「必要としていない」(6.4%)となっている。「あまり得られていない」と「全く得られていない」を合わせた『得られていない』人は約4割である。

性別でみると、「得られている」は女性の方が男性より高くなっている。

年代別でみると、『得られていない』より「得られている」が高いのは40代、60代、70代以上であり、60代、70代以上では「得られている」が5割を超え高くなっている。



居住地域別でみると、「得られている」は沼袋、松が丘で5割以上となっている。また、『得られていない』より「得られている」が高くなっている地域は、弥生町、東中野、上高田、沼袋、松が丘、大和町、若宮、上鷺宮の8地区となっている。

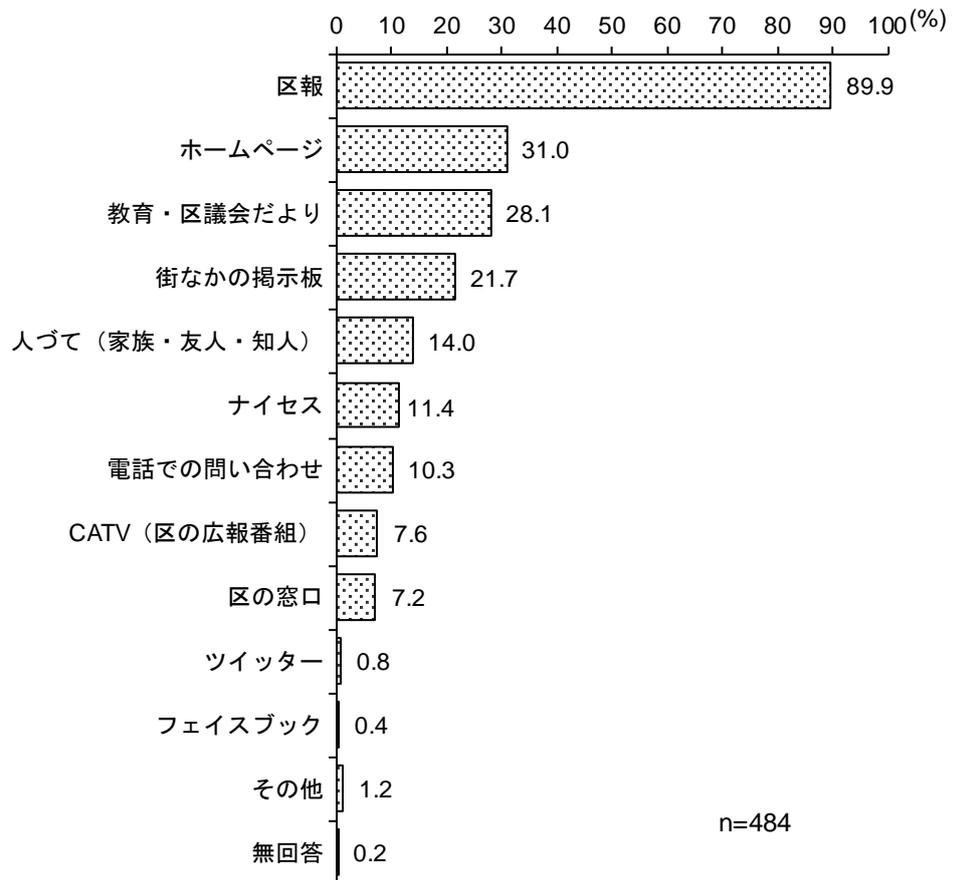


(2) 区政情報の入手先

「区報」が9割と圧倒的

【問20. で、「1. 得られている」と回答した方に】

問20-1. あなたは区政の情報を主に何から得ていますか。(あてはまるものすべてに○)



中野区政の情報を得られている人に区政情報の入手先(複数回答)を聞いたところ、「区報」(89.9%)が最も高く、次いで「ホームページ」(31.0%)、「教育・区議会だより」(28.1%)となっている。

性別で見ると、「区報」、「教育・区議会だより」、「街なかの掲示板」、「人づて（家族・友人・知人）」、「ナイス」は男性より女性の方が高く、「CATV（区の広報番組）」は女性より男性の方が高い。

年代別で見ると、「区報」は20代で低く、「教育・区議会だより」は20代、30代で低い。

(%)

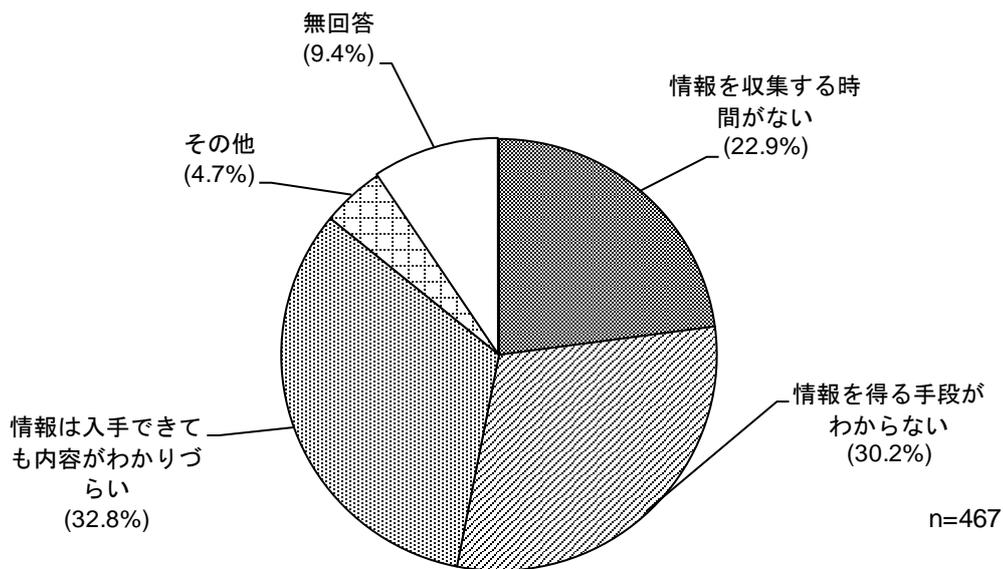
		区報	ホームページ	教育・区議会だより	街なかの掲示板	人づて（家族・友人・知人）	ナイス	電話での問い合わせ	CATV（区の広報番組）	区の窓口	ツイッター	フェイスブック	その他	無回答
全体（n=484）		89.9	31.0	28.1	21.7	14.0	11.4	10.3	7.6	7.2	0.8	0.4	1.2	0.2
性別	男性（n=191）	88.0	33.0	24.6	16.8	7.9	8.4	8.9	11.0	4.7	0.5	0.0	2.6	0.5
	女性（n=279）	91.8	29.7	31.2	25.4	19.0	14.0	10.8	5.4	8.6	1.1	0.7	0.4	0.0
年代別	20代（n=26）	65.4	46.2	15.4	11.5	7.7	0.0	3.8	3.8	0.0	0.0	0.0	3.8	0.0
	30代（n=67）	82.1	53.7	17.9	14.9	10.4	4.5	6.0	6.0	10.4	3.0	1.5	1.5	0.0
	40代（n=106）	84.9	49.1	31.1	15.1	15.1	9.4	10.4	9.4	3.8	1.9	0.0	0.9	0.0
	50代（n=74）	94.6	35.1	28.4	27.0	8.1	17.6	8.1	5.4	5.4	0.0	0.0	1.4	0.0
	60代（n=94）	96.8	17.0	34.0	22.3	12.8	12.8	8.5	7.4	6.4	0.0	0.0	1.1	1.1
	70代以上（n=110）	95.5	5.5	29.1	31.8	22.7	15.5	16.4	9.1	11.8	0.0	0.9	0.9	0.0

(3) 区政情報が得られない理由

「情報は入手できても内容がわかりづらい」が約3割

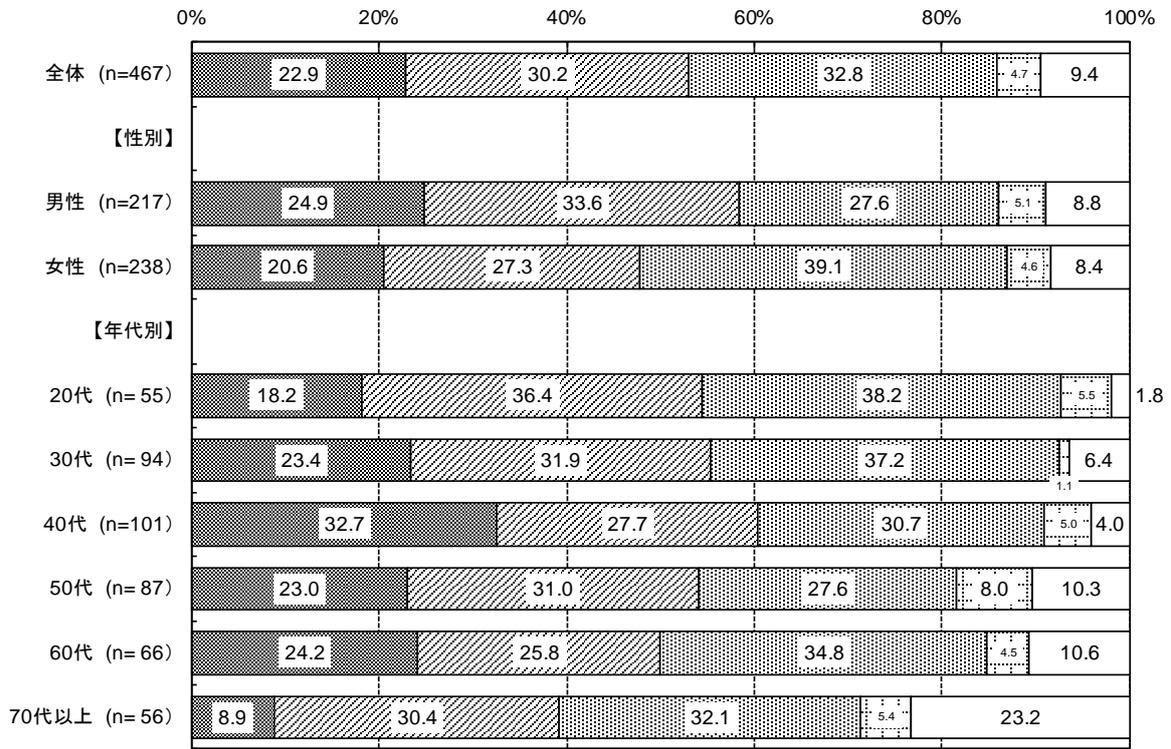
【問20. で、「2.」～「3.」と回答した方に】

問20-2. 区政の情報を得られていない理由は何です。(1つだけに○)



中野区政情報を得られていない人に、その理由（複数回答）を聞いたところ、「情報は入手できても内容がわかりづらい」（32.8%）が最も高く、次いで「情報を得る手段がわからない」（30.2%）、「情報を収集する時間がない」（22.9%）となっている。

性別でみると、「情報は入手できて内容がわかりづらい」は男性より女性の方が高い。
 年代別でみると、「情報は入手できて内容がわかりづらい」は40代、50代で低い。

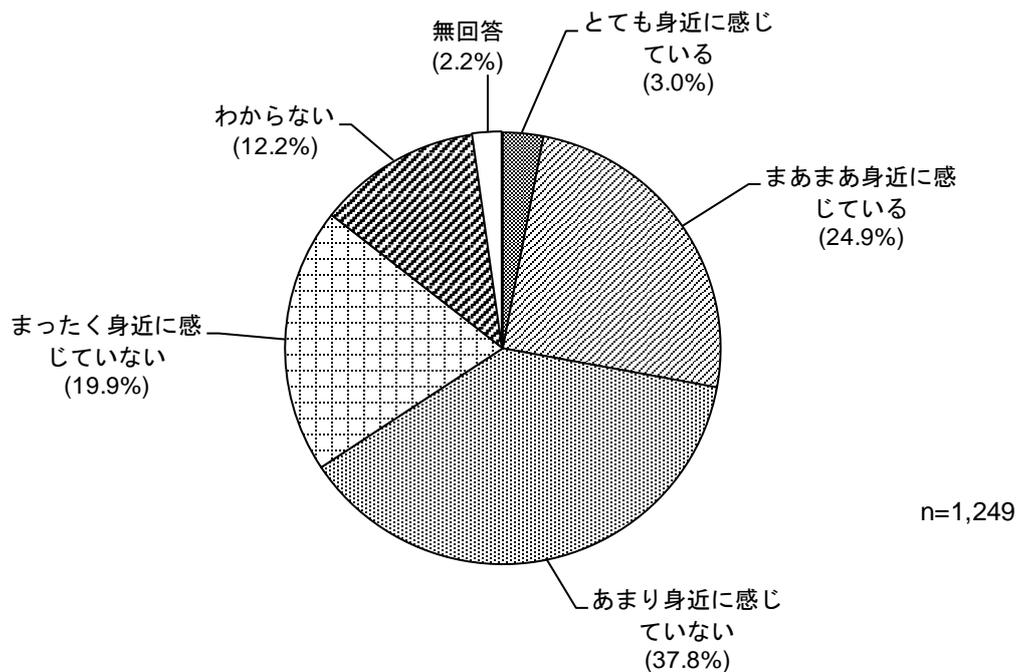


- 情報を収集する時間がない
- 情報は入手できて内容がわかりづらい
- 無回答
- 情報を得る手段がわからない
- その他

(4) 区政への親近感

『感じている』より『感じていない』の方が高い

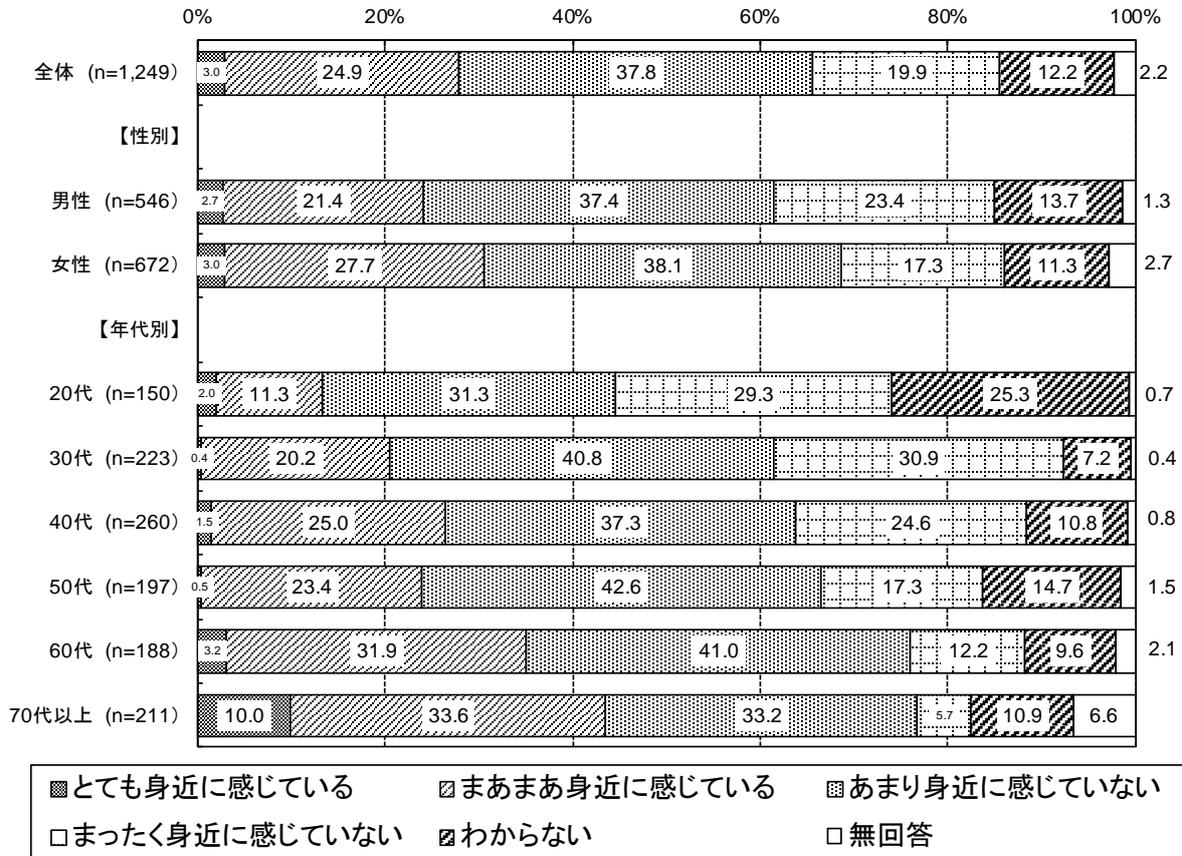
問21. あなたは、区報やホームページ、フェイスブックを通して、区政を身近に感じていますか。
(1つだけに○)



区報やホームページ、フェイスブックを通して、区政を身近に感じているかを聞いたところ、「あまり身近に感じていない」(37.8%)が最も高く、次いで「まあまあ身近に感じている」(24.9%)、「まったく身近に感じていない」(19.9%)、「わからない」(12.2%)となっている。「とても身近に感じている」と「まあまあ身近に感じている」を合わせた『感じている』は約3割、「あまり身近に感じていない」と「まったく身近に感じていない」を合わせた『感じていない』は5割以上となっている。

性別で見ると、『感じている』は男性より女性の方が高い。

年代別で見ると、70代以上では『感じていない』より『感じている』の方が高い。

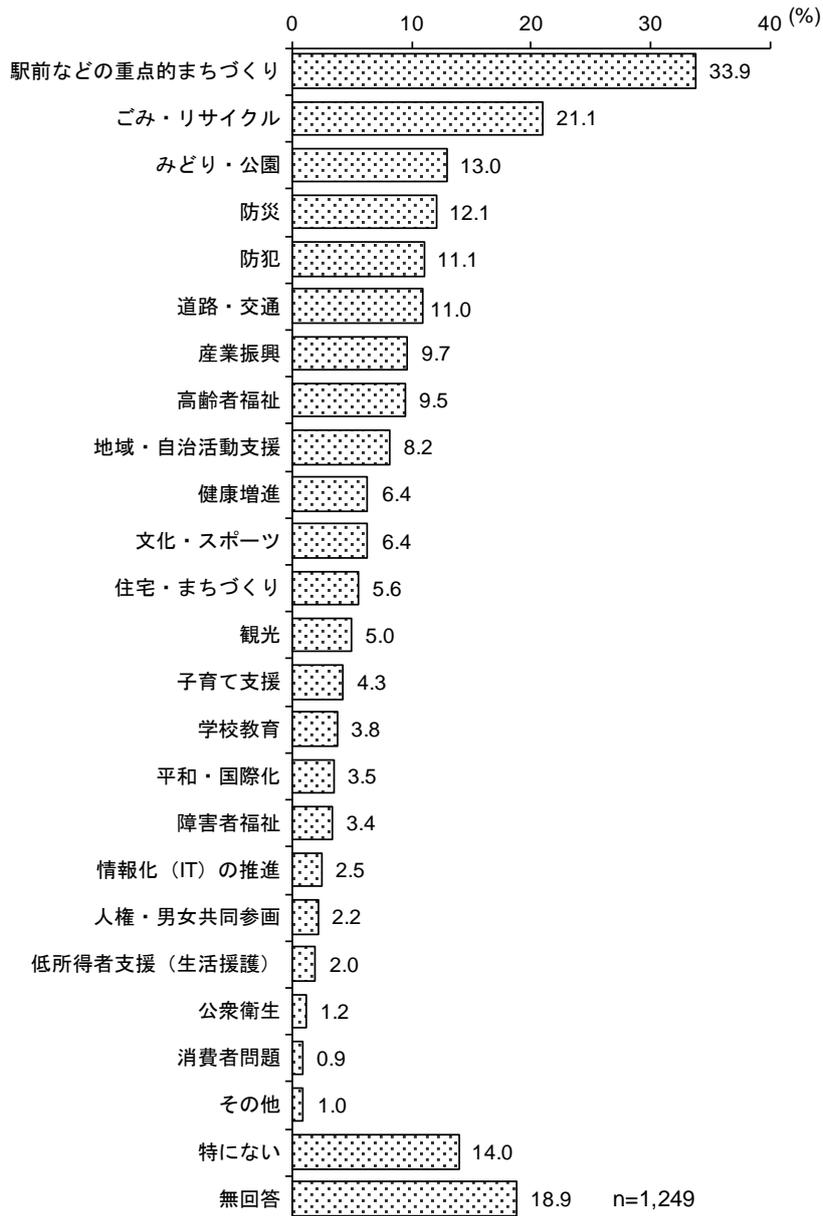


1.3 施策への評価・要望について

(1) 区の施策への評価

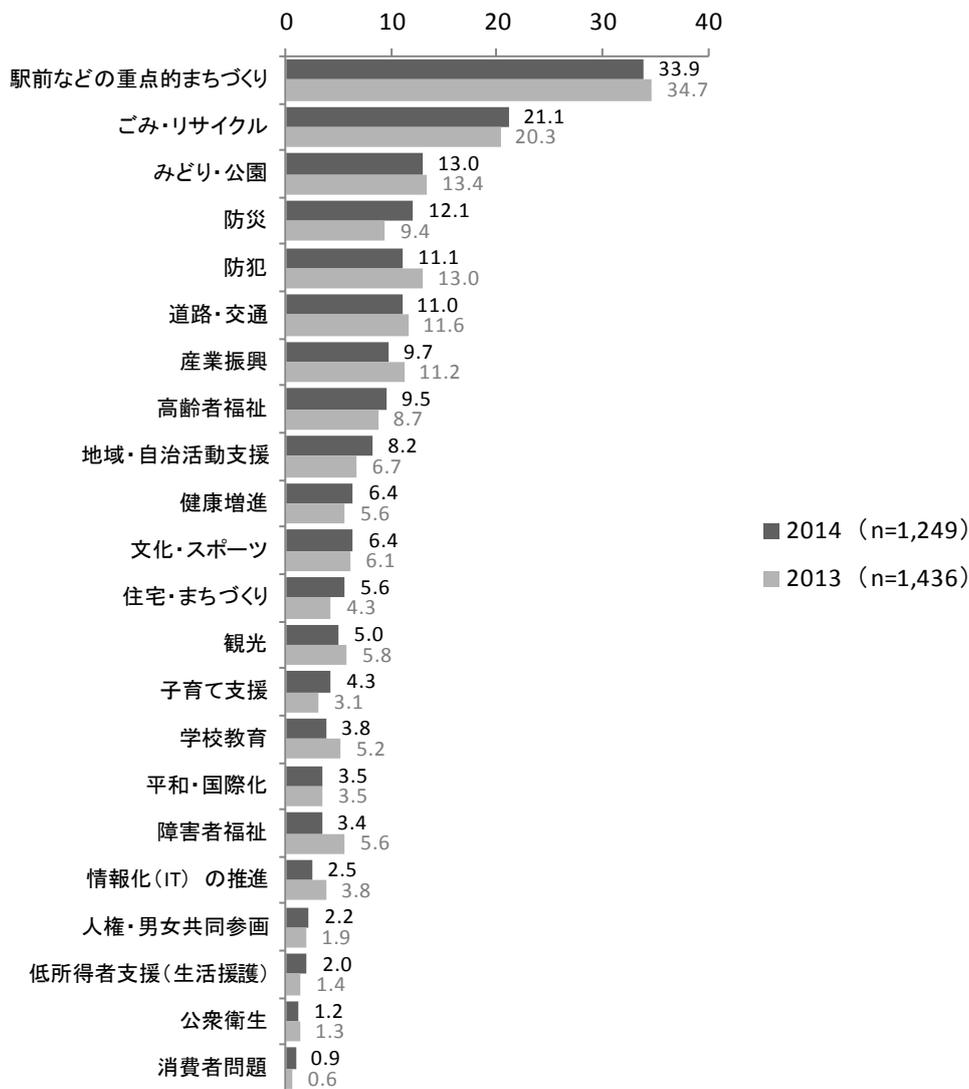
「駅前などの重点的まちづくり」が約3割

問2.2. ①中野区が特に力を入れていると感じていると評価できる施策を3つ以内で選び、番号を下記□内に記入してください。



区が特に力を入れていると評価できる施策（複数回答）を聞いたところ、「駅前などの重点的まちづくり」（33.9%）が最も高く、次いで「ごみ・リサイクル」（21.1%）、「特にない」（14.0%）、「みどり・公園」（13.0%）となっている。

前回調査（2013年）と比較し、今回の調査（2014年）の評価が高かった施策の上位は「防災」（9.4%→12.1%）、「地域・自治活動支援」（6.7%→8.2%）、「住宅・まちづくり」（4.3%→5.6%）である。一方、前回と比較し、今回、評価が低かった施策は差が大きいものから順に「障害者福祉」（5.6%→3.4%）、「防犯」（13.0%→11.1%）、「産業振興」（11.2%→9.7%）となっている。



性別でみると、「地域・自治活動支援」は男性より女性の評価が高い。

年代別でみると、「住宅・まちづくり」は20代が最も高く、年代が上がることに低くなっている。

		(%)																									
		駅前などの重点的まちづくり	ごみ・リサイクル	みどり・公園	防災	防犯	道路・交通	産業振興	高齢者福祉	地域・自治活動支援	健康増進	文化・スポーツ	住宅・まちづくり	観光	子育て支援	学校教育	平和・国際化	障害者福祉	情報化（IT）の推進	人権・男女共同参画	護	低所得者支援（生活援	公衆衛生	消費者問題	その他	特にな	無回答
全体 (n=1,249)		33.9	21.1	13.0	12.1	11.1	11.0	9.7	9.5	8.2	6.4	6.4	5.6	5.0	4.3	3.8	3.5	3.4	2.5	2.2	2.0	1.2	0.9	1.0	14.0	18.9	
性別	男性 (n=546)	36.8	19.6	12.1	13.0	9.2	9.2	11.2	8.8	5.9	4.8	6.0	4.6	4.8	3.5	3.5	3.5	3.5	2.6	2.7	2.2	1.5	0.7	1.1	17.9	16.3	
	女性 (n=672)	32.9	22.0	13.7	11.5	12.9	12.5	8.8	10.0	10.4	7.7	6.8	6.4	5.4	4.8	4.2	3.6	3.4	2.2	1.8	1.9	1.0	1.0	0.9	11.2	19.8	
年代別	20代 (n=150)	32.7	16.7	22.0	6.7	10.7	6.7	10.7	6.0	12.7	2.0	11.3	10.7	10.0	2.7	2.0	4.7	2.7	1.3	0.7	1.3	0.7	0.7	2.0	23.3	11.3	
	30代 (n=223)	41.3	18.8	13.5	9.9	9.9	15.2	14.8	3.1	8.1	4.5	6.7	7.6	6.7	6.7	3.1	2.2	3.1	4.0	1.3	0.4	1.8	0.0	1.3	21.5	7.6	
	40代 (n=260)	41.5	22.7	13.1	14.2	14.6	16.2	10.0	7.3	6.5	5.8	6.5	6.9	5.0	8.8	6.5	2.7	5.0	2.7	2.7	1.5	1.2	0.8	0.8	13.8	8.8	
	50代 (n=197)	34.0	22.8	12.7	11.2	10.2	9.6	7.1	12.2	8.6	6.6	8.1	3.6	4.1	3.0	6.1	3.6	4.6	2.5	3.0	3.6	0.5	1.0	1.5	15.2	16.8	
	60代 (n=188)	34.6	25.5	13.8	16.0	10.6	7.4	6.9	13.8	5.9	8.5	4.8	3.2	3.2	1.6	1.6	4.3	3.2	1.6	2.1	3.2	2.1	2.1	0.5	10.6	23.4	
	70代以上 (n=211)	19.0	19.0	5.7	12.8	10.4	8.1	8.1	15.6	9.5	10.4	2.4	2.4	2.4	0.5	2.8	4.3	1.9	1.9	2.8	2.4	0.9	0.9	0.0	2.8	43.6	

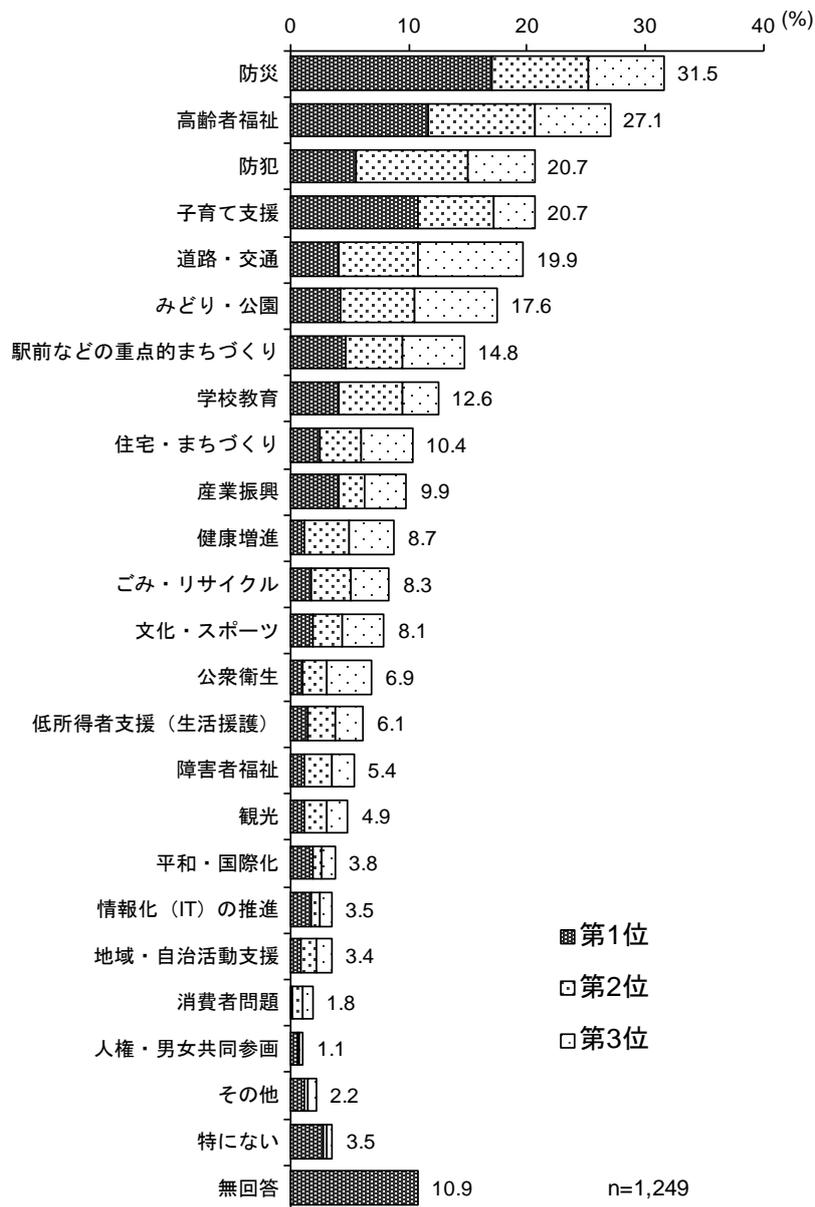
居住地域別でみると、「駅前などの重点的まちづくり」は上高田、新井、沼袋、松が丘、丸山、野方で高く、南台、鷺宮、で低い。「ごみ・リサイクル」は白鷺が最も高く、沼袋が最も低い。「みどり・公園」は松が丘が最も高く、東中野が最も低い。「防災」は本町、新井、沼袋、松が丘、江古田で高く、中野、丸山、若宮、上鷺宮で低い。

		駅前などの重点的まちづくり	ごみ・リサイクル	みどり・公園	防災	防犯	道路・交通	産業振興	高齢者福祉	地域・自治活動支援	健康増進	文化・スポーツ	住宅・まちづくり	観光	子育て支援	学校教育	平和・国際化	障害者福祉	情報化（IT）の推進	人権・男女共同参画	護（低所得者支援（生活支援）	公衆衛生	消費者問題	その他	特にない	無回答	
全体 (n=1,249)		33.9	21.1	13.0	12.1	11.1	11.0	9.7	9.5	8.2	6.4	6.4	5.6	5.0	4.3	3.8	3.5	3.4	2.5	2.2	2.0	1.2	0.9	1.0	14.0	18.9	
居住地域別	南台 (n= 82)	22.0	18.3	7.3	11.0	13.4	11.0	6.1	18.3	12.2	7.3	3.7	2.4	1.2	3.7	4.9	2.4	7.3	0.0	1.2	1.2	1.2	0.0	1.2	20.7	18.3	
	弥生町 (n= 79)	30.4	25.3	7.6	15.2	8.9	15.2	8.9	11.4	7.6	13.9	2.5	1.3	3.8	6.3	5.1	2.5	5.1	3.8	1.3	2.5	1.3	1.3	1.3	15.2	21.5	
	本町 (n=111)	28.8	20.7	9.0	18.9	13.5	7.2	5.4	11.7	9.9	9.0	5.4	1.8	2.7	3.6	1.8	1.8	2.7	3.6	0.0	1.8	0.9	0.9	0.9	18.9	20.7	
	中央 (n=103)	37.9	22.3	9.7	13.6	10.7	9.7	6.8	7.8	12.6	6.8	4.9	9.7	5.8	6.8	1.9	2.9	2.9	2.9	4.9	3.9	1.9	1.9	2.9	11.7	17.5	
	東中野 (n= 91)	35.2	25.3	5.5	8.8	9.9	11.0	9.9	9.9	5.5	6.6	6.6	9.9	4.4	7.7	1.1	1.1	2.2	6.6	1.1	1.1	2.2	1.1	0.0	16.5	17.6	
	中野 (n=106)	30.2	17.9	16.0	6.6	9.4	13.2	14.2	9.4	6.6	5.7	7.5	5.7	9.4	2.8	0.9	4.7	3.8	1.9	4.7	2.8	0.9	0.0	0.9	11.3	26.4	
	上高田 (n= 77)	45.5	14.3	24.7	14.3	5.2	16.9	9.1	11.7	10.4	3.9	3.9	3.9	7.8	3.9	1.3	9.1	0.0	1.3	2.6	5.2	1.3	1.3	0.0	15.6	10.4	
	新井 (n= 59)	44.1	27.1	22.0	18.6	6.8	8.5	16.9	8.5	6.8	1.7	6.8	11.9	10.2	1.7	3.4	0.0	3.4	1.7	1.7	3.4	0.0	1.7	0.0	3.4	13.6	
	沼袋 (n= 52)	46.2	11.5	19.2	17.3	17.3	5.8	7.7	7.7	11.5	0.0	5.8	7.7	5.8	1.9	0.0	1.9	7.7	3.8	1.9	0.0	1.9	0.0	0.0	11.5	21.2	
	松が丘 (n= 30)	46.7	30.0	33.3	20.0	6.7	3.3	13.3	6.7	6.7	0.0	6.7	6.7	13.3	3.3	10.0	3.3	6.7	3.3	0.0	0.0	0.0	3.3	0.0	3.3	13.3	
	江原町 (n= 39)	38.5	23.1	20.5	7.7	0.0	15.4	7.7	10.3	2.6	2.6	7.7	7.7	7.7	2.6	5.1	0.0	10.3	0.0	0.0	2.6	0.0	0.0	2.6	15.4	17.9	
	江古田 (n= 34)	41.2	17.6	14.7	17.6	11.8	11.8	5.9	8.8	5.9	2.9	8.8	2.9	5.9	2.9	2.9	2.9	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.7	23.5
	丸山 (n= 13)	46.2	23.1	7.7	0.0	7.7	7.7	23.1	0.0	0.0	0.0	7.7	7.7	15.4	7.7	7.7	15.4	0.0	0.0	15.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	23.1
	野方 (n= 90)	45.6	17.8	16.7	11.1	15.6	14.4	13.3	4.4	1.1	8.9	5.6	4.4	3.3	2.2	1.1	5.6	1.1	0.0	1.1	2.2	1.1	1.1	0.0	12.2	16.7	
	大和町 (n= 58)	37.9	17.2	12.1	8.6	13.8	12.1	17.2	12.1	17.2	5.2	10.3	8.6	3.4	6.9	8.6	5.2	6.9	5.2	3.4	3.4	0.0	0.0	0.0	8.6	12.1	
	若宮 (n= 42)	26.2	16.7	0.0	4.8	21.4	7.1	7.1	2.4	11.9	4.8	9.5	14.3	0.0	2.4	2.4	4.8	2.4	4.8	2.4	0.0	0.0	2.4	0.0	16.7	28.6	
	白鷺 (n= 45)	24.4	31.1	15.6	13.3	8.9	13.3	8.9	6.7	13.3	8.9	8.9	2.2	4.4	4.4	6.7	2.2	4.4	0.0	4.4	0.0	2.2	0.0	0.0	22.2	8.9	
鷺宮 (n= 61)	19.7	21.3	4.9	11.5	13.1	8.2	9.8	13.1	4.9	4.9	8.2	1.6	0.0	4.9	11.5	3.3	0.0	1.6	0.0	1.6	1.6	1.6	1.6	4.9	19.7		
上鷺宮 (n= 49)	24.5	28.6	16.3	4.1	16.3	8.2	4.1	4.1	2.0	16.3	10.2	4.1	4.1	4.1	12.2	6.1	0.0	2.0	4.1	0.0	2.0	0.0	2.0	14.3	14.3		

(2) 区の施策への要望

「防災」が3割強

問2 2. ②また、今後特に力を入れてほしい施策を3つ以内で選び、第1位から第3位までの順位をつけて、それぞれの番号を下記□内に入れてください。



今後特に力を入れてほしい施策を、1位から3位までの順位を聞いたところ、合計では「防災」(31.5%)が最も高く、次いで「高齢者福祉」(27.1%)、「防犯」(20.7%)となっている。

過去5年および今回の施策要望の上位10位までの推移をみると、上位3施策は毎回上位にあがっており、今回の結果では上位4施策に変動はみられない。また、今回初めて、10位以内に「産業振興」が入っている。

区の施策への要望（順位の変化）

上段は施策、下段は回答割合（％）

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位	第8位	第9位	第10位
2006 n=1,012	防犯 39.5	防災 33.4	健康 28.0	高齢者 福祉 27.1	平和 19.0	子育て 支援 16.9	ごみ対策 13.6	みどり・ 環境 12.8	学校教育 12.1	低所得者 支援 9.7
2007 n=1,104	防犯 28.4	高齢者 福祉 27.4	防災 25.5	みどり・ 環境 18.8	健康 15.4	子育て 支援 13.2	ごみ対策 12.1	公園整備 11.7	道路整備 11.1	低所得者 支援 9.8
2008 n=887	高齢者 福祉 26.4	防災 26.3	防犯 26.0	みどり・ 環境 18.3	道路・ 交通 16.9	環境改善 14.9	ごみ対策 12.7	子育て 支援 12.4	健康 10.7	学校教育 9.7
2009 n=1,019	防犯 28.0	高齢者 福祉 25.7	みどり・ 環境 21.4	道路・ 交通 18.0	防災 17.3	子育て 支援 14.8	健康 12.6	環境改善 10.4	子ども 育成 9.7	ごみ対策 9.6
2011 n=1,395	防災 28.9	防犯 22.9	高齢者 福祉 22.8	みどり・ 公園 21.9	道路・ 交通 16.6	子育て 支援 16.2	環境改善 10.8	健康 10.8	低所得者 支援 10.5	住宅・ まちづくり 10.2
2013 n=1,436	防災 36.2	高齢者 福祉 31.6	防犯 21.2	子育て 支援 19.4	みどり・ 公園 17.2	道路・ 交通 17.0	駅前などの 重点的まち づくり 13.3	健康推進 12.2	学校教育 12.1	住宅・ まちづくり 12.1
2014 n=1,249	防災 31.5	高齢者 福祉 27.1	防犯 20.7	子育て 支援 20.7	道路・ 交通 19.9	みどり・ 公園 17.6	駅前などの 重点的まち づくり 14.8	学校教育 12.6	住宅・ まちづくり 10.4	産業振興 9.9

* 同率（％）の場合は、同順位である。

施策要望の上位 10 位を性別でみると、「防災」、「子育て支援」は男性より女性の方が高い。

年代別でみると、「高齢者福祉」は 30 代から 10 位以内に入り、年代が上がるごとに順位が上がっている。また「産業振興」は 60 代を除く全ての年代で 10 位以内に入っている。

区の施策への要望 性別・年代別（上位 10 項目）

上段は施策、下段は回答割合（%）

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位	第8位	第9位	第10位
TOTAL n=1,249	防災	高齢者福祉	防犯	子育て支援	道路・交通	みどり・公園	駅前などの重点的まちづくり	学校教育	住宅・まちづくり	産業振興
	31.5	27.1	20.7	20.7	19.9	17.6	14.8	12.6	10.4	9.9
男性 n=546	防災	高齢者福祉	道路・交通	防犯	みどり・公園	子育て支援	駅前などの重点的まちづくり	住宅・まちづくり	学校教育	産業振興
	28.2	26.4	22.3	20.1	18.5	16.5	16.1	11.4	11.0	10.8
女性 n=672	防災	高齢者福祉	子育て支援	防犯	道路・交通	みどり・公園	駅前などの重点的まちづくり	学校教育	ごみ・リサイクル	住宅・まちづくり
	35.1	27.8	24.7	21.1	18.0	17.1	14.1	14.1	9.7	9.5
20代 n=149	子育て支援	防災	道路・交通	みどり・公園	駅前などの重点的まちづくり	防犯	住宅・まちづくり	文化・スポーツ	学校教育	産業振興
	31.3	28.7	28.0	26.7	20.7	18.7	14.7	13.3	12.7	10.0
30代 n=223	子育て支援	防災	みどり・公園	学校教育	防犯	駅前などの重点的まちづくり	道路・交通	産業振興	高齢者福祉	文化・スポーツ
	43.9	30.5	25.6	20.6	18.4	17.9	14.3	13.0	11.2	10.8
40代 n=258	防災	防犯	高齢者福祉	みどり・公園	道路・交通	子育て支援	学校教育	駅前などの重点的まちづくり	住宅・まちづくり	産業振興
	37.6	26.5	24.6	21.5	21.9	20.0	18.5	17.3	9.6	9.6
50代 n=195	防災	高齢者福祉	防犯	道路・交通	みどり・公園	駅前などの重点的まちづくり	住宅・まちづくり	産業振興	子育て支援	学校教育
	32.3	31.0	22.3	20.8	18.3	15.7	13.7	12.2	10.7	8.1
60代 n=185	高齢者福祉	防災	道路・交通	防犯	子育て支援	健康増進	駅前などの重点的まちづくり	住宅・まちづくり	障害者福祉	みどり・公園
	46.8	34.6	22.3	19.1	15.4	12.8	11.2	11.2	9.6	8.5
70歳以上 n=203	高齢者福祉	防災	防犯	道路・交通	健康増進	ごみ・リサイクル	産業振興	駅前などの重点的まちづくり	みどり・公園	公衆衛生
	41.2	24.2	16.6	15.2	12.8	10.4	8.1	7.6	7.1	6.6

* 同率（%）の場合は、同順位である。

* 50 代の 10 位には同率で健康増進・文化スポーツが入っている。

施策要望の上位 10 位を職業別でみると、第 1 位は、どの職業も「防災」もしくは「高齢者福祉」となっている。第 2 位は、常勤の勤め人（正社員）、常勤の勤め人（派遣・契約社員）、家事専業で「子育て支援」となっており、学生では「文化・スポーツ」が挙げられている。「産業復興」は自営業で第 4 位に入っており、会社役員、常勤の勤め人（正社員）、学生、家事専業で 10 位以内に入っている。

区の施策への要望 職業別（上位 10 項目）

上段は施策、下段は回答割合（％）										
	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位	第8位	第9位	第10位
TOTAL n=1,249	防災	高齢者福祉	防犯	子育て支援	道路・交通	みどり・公園	駅前などの重点的まちづくり	学校教育	住宅・まちづくり	産業復興
	31.5	27.1	20.7	20.7	19.9	17.6	14.8	12.6	10.4	9.9
自営業 n=139	高齢者福祉	防災	道路・交通	産業復興	防犯	駅前などの重点的まちづくり	みどり・公園	学校教育	子育て支援	ごみ・リサイクル
	24.5	23.0	21.6	17.3	15.8	15.8	13.7	12.9	12.2	12.2
会社役員 n=51	高齢者福祉	防災	道路・交通	子育て支援	防犯	産業復興	みどり・公園	駅前などの重点的まちづくり	健康増進	文化・スポーツ
	37.3	37.3	25.5	19.6	17.6	15.7	15.7	13.7	7.8	7.8
常勤の勤め人（正社員） n=401	防災	子育て支援	防犯	道路・交通	みどり・公園	高齢者福祉	駅前などの重点的まちづくり	住宅・まちづくり	学校教育	産業復興
	35.4	25.2	23.4	21.4	20.9	19.5	18.2	14.5	13.2	11.2
常勤の勤め人（派遣・契約社員） n=77	防災	子育て支援	高齢者福祉	みどり・公園	道路・交通	住宅・まちづくり	防犯	駅前などの重点的まちづくり	学校教育	健康増進
	32.5	23.4	23.4	19.5	18.2	16.9	15.6	15.6	11.7	11.7
パート 臨時 アルバイト n=159	高齢者福祉	防災	みどり・公園	子育て支援	道路・交通	防犯	学校教育	駅前などの重点的まちづくり	低所得者支援（生活支援）	健康増進
	30.2	28.3	23.3	18.9	17.6	16.4	16.4	13.2	13.2	11.3
学生 n=23	防災	文化・スポーツ	防犯	駅前などの重点的まちづくり	観光	みどり・公園	子育て支援	学校教育	産業復興	住宅・まちづくり
	30.4	26.1	21.7	17.4	17.4	13.0	13.0	13.0	13.0	13.0
家事専業 n=160	防災	子育て支援	高齢者福祉	防犯	みどり・公園	学校教育	道路・交通	駅前などの重点的まちづくり	ごみ・リサイクル	産業復興
	38.1	33.1	32.5	29.4	22.5	16.9	15.6	15.0	11.9	8.1
無職 n=188	高齢者福祉	防災	道路・交通	防犯	健康増進	低所得者支援（生活支援）	子育て支援	駅前などの重点的まちづくり	住宅・まちづくり	みどり・公園
	39.4	28.2	20.7	18.6	11.7	11.2	9.6	8.5	8.5	8.0
その他 n=23	高齢者福祉	道路・交通	学校教育	防災	子育て支援	駅前などの重点的まちづくり	健康増進	文化・スポーツ	防犯	公衆衛生
	34.8	30.4	26.1	21.7	21.7	21.7	13.0	13.0	8.7	8.7

* 同率（％）の場合は、同順位である。

施策要望の上位 10 位を居住地域別でみると、第 1 位は東中野、丸山で「子育て支援」が、松が丘、江古田で「道路・交通」が、白鷺では「駅前などの重点的まちづくり」となっている。また、「産業振興」は上高田で最も順位が高く、弥生町、本町、中央、新井、沼袋、松が丘、江原町、江古田、野方、大和町、若宮、鷺宮で 10 位以内に入っている。

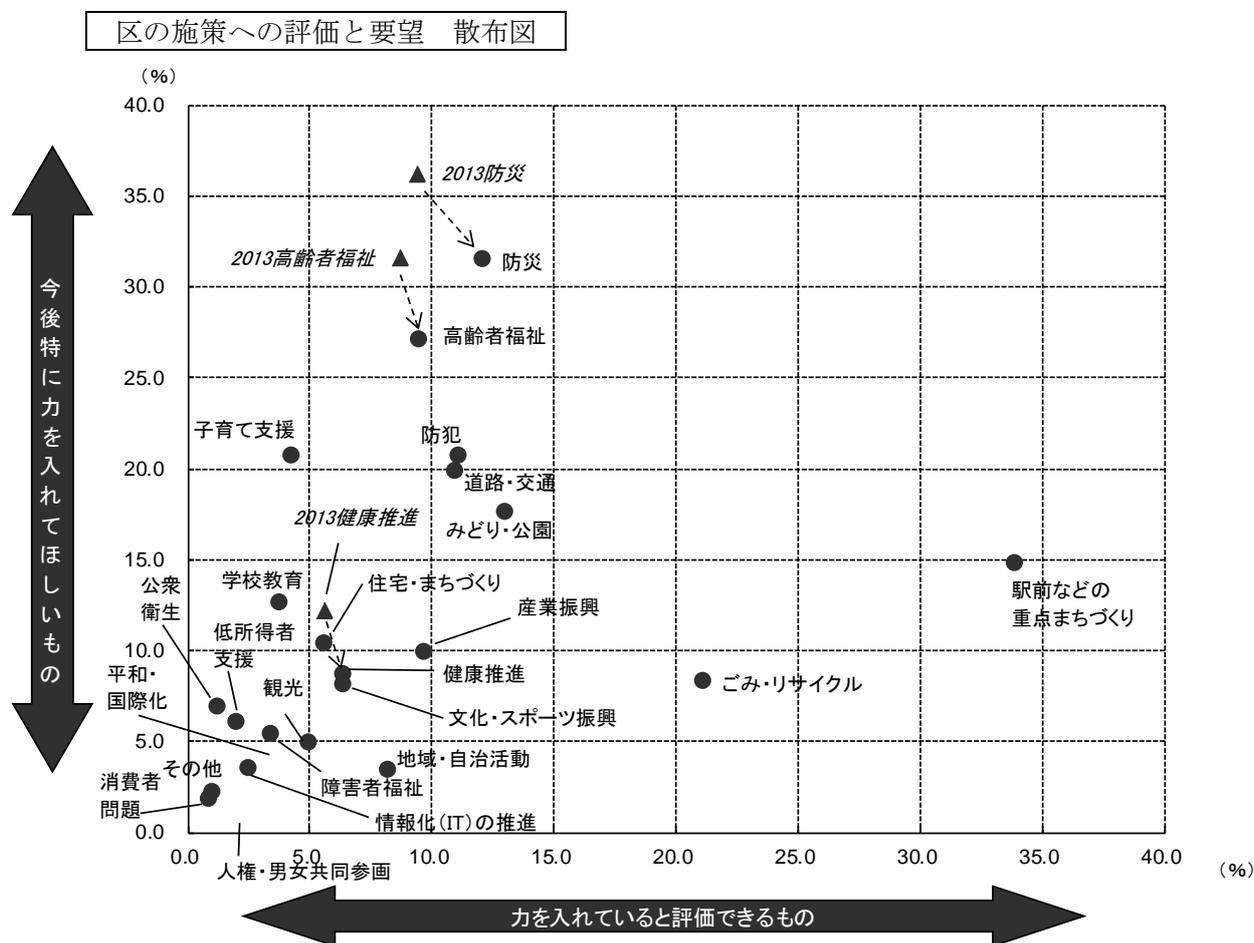
		防災	高齢者福祉	防犯	子育て支援	道路・交通	みどり・公園	駅前などの重点的まちづくり	学校教育	住宅・まちづくり	産業振興	健康増進	ごみ・リサイクル	文化・スポーツ	公衆衛生	低所得者支援（生活援助）	障害者福祉	観光	平和・国際化	情報化（IT）の推進	地域・自治活動支援	消費者問題	人権・男女共同参画	その他	特にない	無回答	(%)
全体 (n=1,249)		31.5	27.1	20.7	20.7	19.9	17.6	14.8	12.6	10.4	9.9	8.7	8.3	8.1	6.9	6.1	5.4	4.9	3.8	3.5	3.4	1.8	1.1	2.2	3.5	10.9	
居住地域別	南台 (n= 82)	30.5	28.0	19.5	20.7	15.9	19.5	13.4	12.2	7.3	7.3	11.0	17.1	12.2	9.8	6.1	4.9	2.4	2.4	7.3	4.9	2.4	1.2	2.4	1.2	9.8	
	弥生町 (n= 79)	30.4	21.5	16.5	22.8	15.2	24.1	5.1	12.7	11.4	10.1	10.1	7.6	6.3	8.9	6.3	6.3	6.3	5.1	6.3	2.5	1.3	1.3	3.8	6.3	12.7	
	本町 (n=111)	29.7	28.8	14.4	18.0	18.9	16.2	9.9	8.1	15.3	9.9	6.3	9.9	3.6	5.4	7.2	9.0	5.4	4.5	5.4	2.7	0.9	3.6	0.0	5.4	13.5	
	中央 (n=103)	34.0	25.2	22.3	12.6	20.4	19.4	7.8	9.7	6.8	9.7	4.9	14.6	7.8	7.8	6.8	3.9	4.9	6.8	3.9	2.9	1.9	1.0	1.9	7.8	13.6	
	東中野 (n= 91)	26.4	27.5	14.3	35.2	15.4	19.8	7.7	23.1	14.3	3.3	6.6	7.7	11.0	3.3	4.4	3.3	7.7	3.3	5.5	8.8	2.2	1.1	5.5	4.4	7.7	
	中野 (n=106)	31.1	22.6	25.5	15.1	17.9	16.0	18.9	4.7	12.3	9.4	9.4	3.8	10.4	7.5	10.4	5.7	8.5	5.7	1.9	3.8	0.9	0.9	3.8	2.8	12.3	
	上高田 (n= 77)	33.8	23.4	22.1	22.1	26.0	14.3	11.7	7.8	11.7	16.9	14.3	6.5	10.4	6.5	5.2	3.9	6.5	1.3	1.3	1.3	5.2	2.6	2.6	3.9	9.1	
	新井 (n= 59)	27.1	20.3	23.7	20.3	20.3	18.6	15.3	15.3	8.5	15.3	6.8	11.9	13.6	3.4	8.5	3.4	5.1	3.4	5.1	0.0	1.7	0.0	3.4	3.4	8.5	
	沼袋 (n= 52)	30.8	26.9	21.2	13.5	26.9	7.7	19.2	7.7	13.5	11.5	7.7	5.8	9.6	5.8	5.8	5.8	0.0	3.8	0.0	11.5	0.0	0.0	1.9	1.9	15.4	
	松が丘 (n= 30)	20.0	33.3	16.7	33.3	40.0	10.0	23.3	16.7	3.3	13.3	6.7	3.3	10.0	6.7	3.3	6.7	6.7	10.0	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	
	江原町 (n= 39)	46.2	43.6	23.1	15.4	23.1	17.9	12.8	7.7	2.6	12.8	7.7	5.1	12.8	12.8	2.6	2.6	0.0	0.0	10.3	0.0	0.0	0.0	2.6	2.6	10.3	
	江古田 (n= 34)	20.6	11.8	17.6	23.5	29.4	8.8	20.6	5.9	5.9	8.8	5.9	2.9	2.9	11.8	5.9	0.0	14.7	2.9	2.9	2.9	5.9	0.0	0.0	2.9	20.6	
	丸山 (n= 13)	23.1	23.1	23.1	38.5	0.0	7.7	23.1	38.5	15.4	7.7	0.0	7.7	0.0	7.7	15.4	15.4	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	7.7	7.7	
	野方 (n= 90)	33.3	26.7	17.8	22.2	14.4	16.7	20.0	16.7	14.4	16.7	7.8	8.9	2.2	10.0	2.2	6.7	3.3	3.3	2.2	2.2	0.0	2.2	0.0	2.2	10.0	
	大和町 (n= 58)	50.0	34.5	24.1	22.4	20.7	22.4	8.6	15.5	5.2	8.6	15.5	6.9	5.2	5.2	12.1	5.2	5.2	3.4	0.0	3.4	1.7	0.0	0.0	3.4	5.2	
	若宮 (n= 42)	45.2	21.4	23.8	16.7	26.2	19.0	23.8	11.9	11.9	9.5	7.1	7.1	7.1	4.8	4.8	4.8	0.0	2.4	4.8	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	11.9	
	白鷺 (n= 45)	31.1	33.3	17.8	24.4	24.4	24.4	33.3	15.6	15.6	4.4	11.1	6.7	6.7	4.4	2.2	8.9	6.7	4.4	0.0	4.4	0.0	0.0	2.2	2.2	2.2	
鷺宮 (n= 61)	23.0	34.4	26.2	23.0	19.7	23.0	26.2	21.3	9.8	9.8	8.2	0.0	8.2	8.2	8.2	1.6	3.3	1.6	1.6	0.0	3.3	0.0	6.6	1.6	8.2		
上鷺宮 (n= 49)	36.7	34.7	32.7	20.4	16.3	14.3	14.3	12.2	8.2	6.1	16.3	12.2	4.1	6.1	2.0	8.2	0.0	4.1	0.0	6.1	6.1	2.0	0.0	4.1	2.0		

(3) 区政評価と要望

区の施策への評価と要望の関係をみるために「力を入れていると評価できるもの」を横軸に「今後特に力を入れてほしいもの」を縦軸にとり、22項目とその他の位置をあらわしたのが下の図である。

この図では、左下に位置するほど「評価」も「要望」も低い施策であることを、反対に図の右上に位置するほど「評価」も「要望」も高い施策であることを意味している。さらに、左上に位置するほど「評価」は低く、「要望」が高い施策であることを、反対に右下に位置するほど「評価」が高く、「要望」が低いことを意味している。

それぞれのカテゴリー別でみると、左上には「防災」、「高齢者福祉」、「子育て支援」、「防犯」、「道路・交通」が位置づけられている。また、右下には「ごみ・リサイクル」「駅前などの重点まちづくり」が位置づけられている。

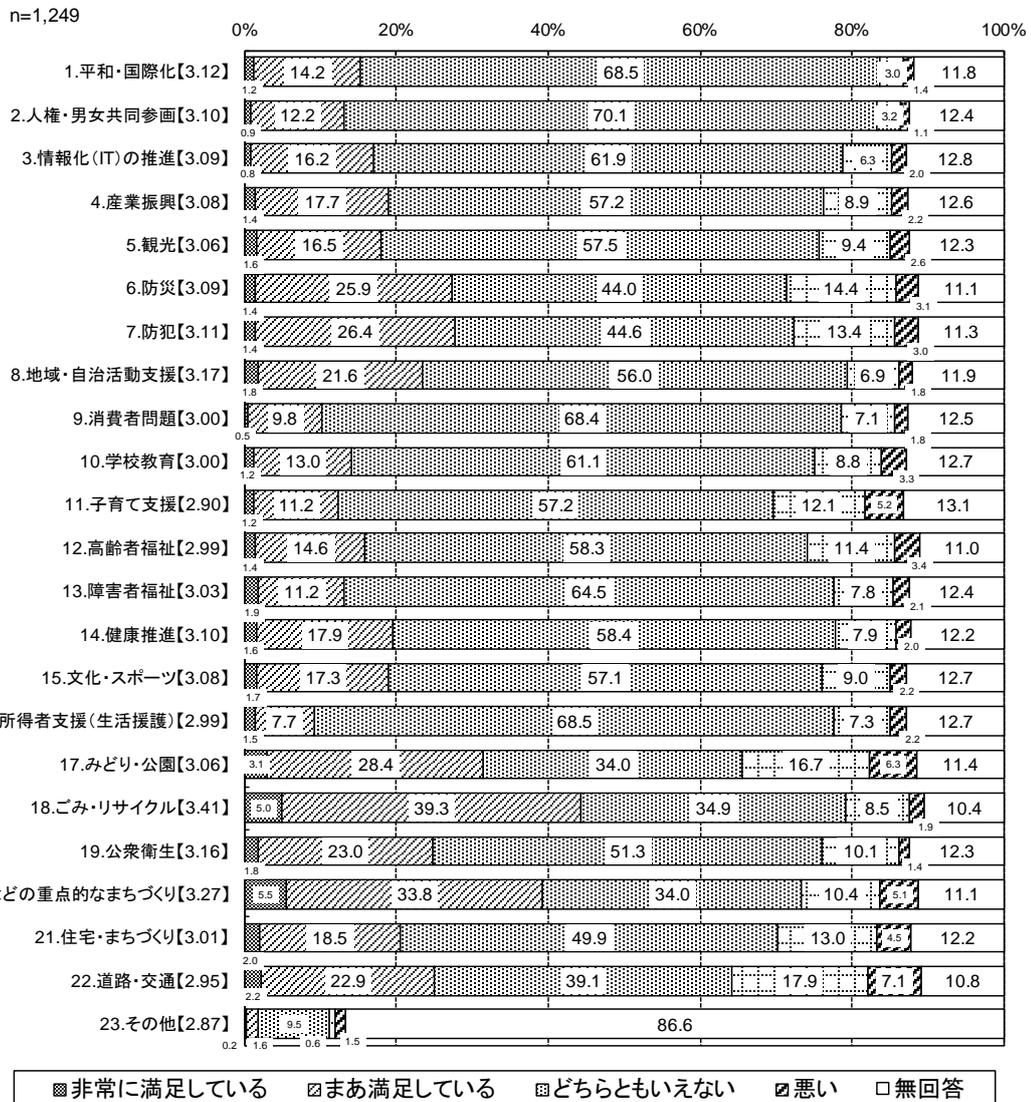


* 「防災」「高齢者福祉」「健康推進」は2013年の調査と比べ3ポイント以上の差があった項目であり、上記グラフ上に矢印で、変化を表示している。

(4) 行政サービスの満足度

「ごみ・リサイクル」が最も高く、「子育て支援」が最も低い

問 2 3. 中野区の行政サービスに満足していますか。(それぞれについて1つだけに○)



* 【 】内の数値は、選択肢「非常に満足している」を5点「まあ満足している」を4点、「どちらともいえない」を3点、「やや不満である」を2点、「非常に不満である」を1点として、評価点を算出している。

行政サービスの満足度について 23 項目にわたり聞いたところ、「非常に満足している」と「まあ満足している」を合わせた『満足評価』は「18. ごみ・リサイクル」(44.3%)が最も高く、次いで、「20. 駅前などの重点的まちづくり」(39.3%)、「17. みどり・公園」(31.5%)となっている。また、「やや不満である」と「非常に不満である」を合わせた『不満評価』は「22. 道路・交通」(25.0%)が最も高く、次いで、「17. みどり・公園」(23.0%)、「6. 防災」「21. 住宅・まちづくり」(同率 17.5%)となっている。

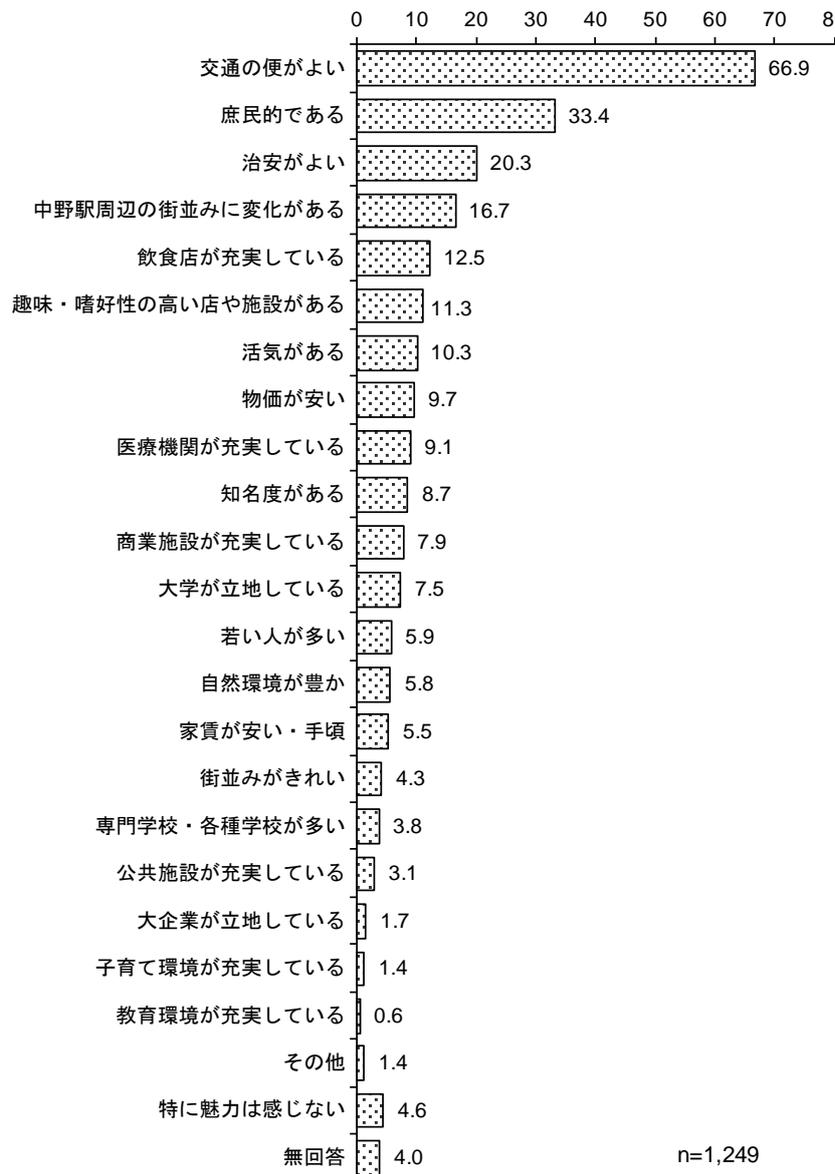
1.4 中野区基本構想の改定にあたって

(1) まちの魅力

「交通の便がよい」が6割以上

問24. 中野区では、今年度から、区の基本的な運営の指針である「基本構想」の改定を行います。それに関連して、以下についてお伺いします。

中野区のまちの魅力は何だと思いますか。(あてはまるもの3つまでに○)



まちの魅力（複数回答）を聞いたところ、「交通の便がよい」（66.9%）が最も高く。次いで「庶民的である」（33.4%）、「治安がよい」（20.3%）、「中野駅周辺の街並みに変化がある」（16.7%）となっている。

性別で見ると、「庶民的である」、「大学が立地している」は男性より女性の方が高く、「飲食店が充実している」、「趣味・嗜好性の高い店や施設がある」は女性より男性の方が高い。

年代別で見ると、「中野駅周辺の街並みに変化がある」は60代、70代以上で高い。「治安がよい」は70代以上で高く、50代で低い。「飲食店が充実している」、「活気がある」は20代、30代で高い。

		交通の便がよい	庶民的である	治安がよい	中野駅周辺の街並みに変化がある	飲食店が充実している	趣味・嗜好性の高い店や施設がある	活気がある	物価が安い	医療機関が充実している	知名度がある	商業施設が充実している	大学が立地している	若い人が多い	自然環境が豊かな	家賃が安い・手頃	街並みがきれい	専門学校・各種学校が多い	公共施設が充実している	大企業が立地している	子育て環境が充実している	教育環境が充実している	その他	特に魅力は感じない	無回答
全体 (n=1,249)		66.9	33.4	20.3	16.7	12.5	11.3	10.3	9.7	9.1	8.7	7.9	7.5	5.9	5.8	5.5	4.3	3.8	3.1	1.7	1.4	0.6	1.4	4.6	4.0
性別	男性 (n=546)	66.5	30.6	19.0	17.0	15.2	14.3	9.5	8.1	8.8	8.2	8.2	4.4	7.0	5.1	6.0	3.7	2.6	1.8	1.8	1.3	0.4	1.6	6.0	4.0
	女性 (n=672)	68.3	36.9	21.0	16.7	10.3	9.4	11.2	11.0	9.2	9.4	7.4	10.3	5.2	6.1	5.1	4.8	5.1	4.3	1.6	1.3	0.7	1.2	3.1	3.1
年代別	20代 (n=150)	60.7	38.0	19.3	8.7	22.0	24.7	16.0	8.0	4.0	12.0	8.7	6.0	6.7	6.0	7.3	4.0	2.7	4.7	1.3	0.7	0.7	2.0	2.7	2.0
	30代 (n=223)	62.8	39.0	20.2	12.6	21.5	17.9	15.2	9.4	3.1	9.4	8.1	4.0	7.6	8.1	9.0	3.1	1.8	1.3	3.1	0.4	0.0	1.3	4.0	1.3
	40代 (n=260)	68.8	36.2	18.1	14.2	12.3	13.1	12.3	11.2	5.0	10.0	9.6	5.8	5.4	4.6	6.9	6.2	3.5	1.5	2.7	3.5	0.4	1.9	3.1	1.2
	50代 (n=197)	70.6	33.5	13.7	17.8	8.6	6.1	7.1	12.2	6.1	6.6	8.1	8.1	5.1	5.1	2.0	6.1	4.1	3.6	0.0	0.5	0.5	1.5	7.6	3.6
	60代 (n=188)	73.4	29.8	19.7	25.5	9.6	8.0	9.6	9.6	11.7	6.9	6.9	8.5	6.4	6.4	4.8	2.1	6.4	4.8	1.6	2.1	1.6	1.1	4.3	2.7
	70代以上 (n=211)	66.4	27.0	29.4	22.3	3.3	1.4	3.3	6.6	24.6	8.1	4.7	13.7	4.3	4.7	2.4	3.3	5.2	4.3	0.9	0.0	0.5	0.5	6.2	10.9

居住地域別でみると、「交通の便がよい」は中央で最も高く、若宮で最も低い。「庶民的である」は弥生町、江原町で高く、上鷲宮で他の地域と比べて低くなっている。「治安がよい」は丸山、鷲宮で他の地域より高く、上高田で他の地域より低くなっている。「中野駅周辺の街並みに変化がある」は南台が最も高く、江古田が最も低い。

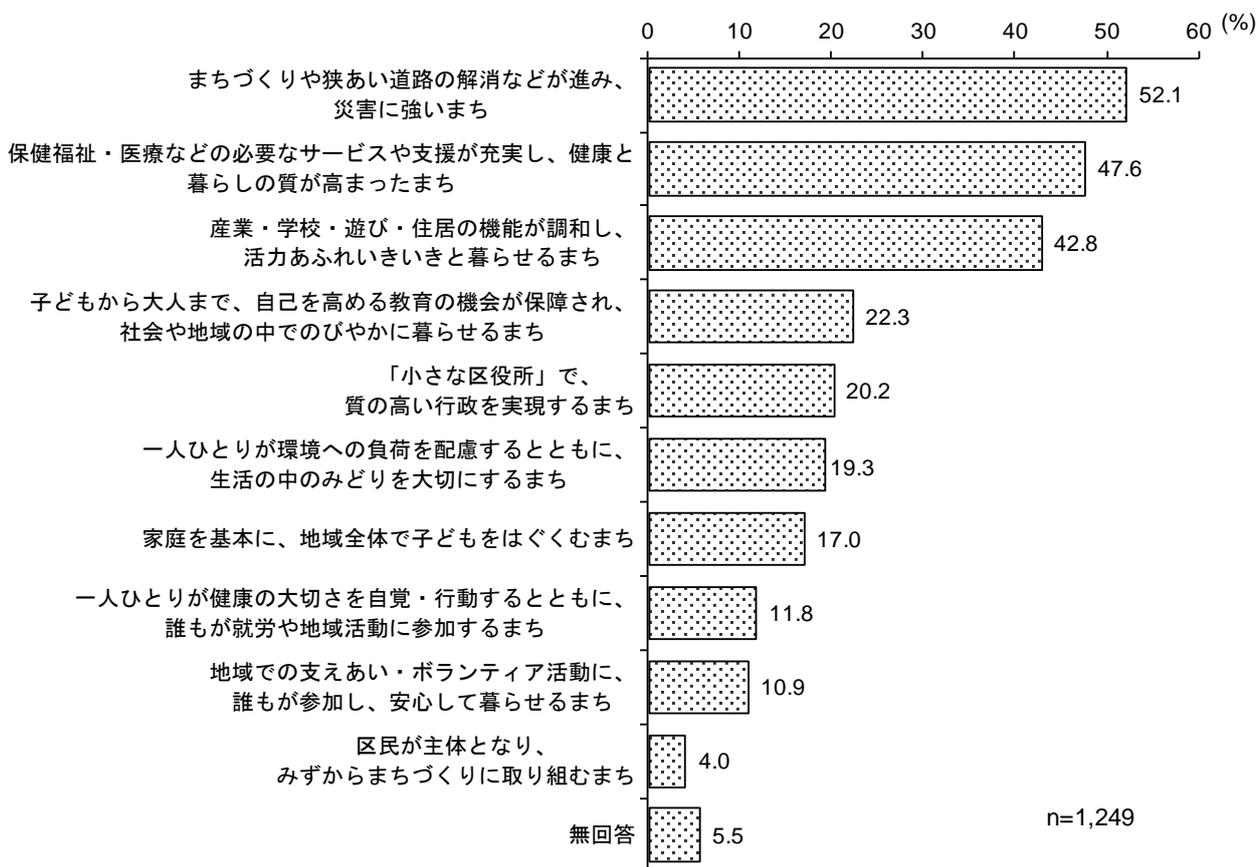
		(%)																								
		交通の便がよい	庶民的である	治安がよい	中野駅周辺の街並みに変化がある	飲食店が充実している	趣味・嗜好性の高い店や施設がある	活気がある	物価が安い	医療機関が充実している	知名度がある	商業施設が充実している	大学が立地している	若い人が多い	自然環境が豊か	家賃が安い・手頃	街並みがきれい	専門学校・各種学校が多い	公共施設が充実している	大企業が立地している	子育て環境が充実している	教育環境が充実している	その他	特に魅力は感じない	無回答	
全体 (n=1,249)		66.9	33.4	20.3	16.7	12.5	11.3	10.3	9.7	9.1	8.7	7.9	7.5	5.9	5.8	5.5	4.3	3.8	3.1	1.7	1.4	0.6	1.4	4.6	4.0	
居住地域別	南台 (n= 82)	56.1	43.9	24.4	25.6	4.9	12.2	6.1	11.0	8.5	9.8	6.1	6.1	3.7	3.7	4.9	6.1	2.4	2.4	1.2	1.2	1.2	2.4	9.8	1.2	
	弥生町 (n= 79)	67.1	45.6	21.5	20.3	10.1	6.3	7.6	6.3	10.1	12.7	6.3	11.4	5.1	3.8	6.3	5.1	2.5	2.5	2.5	1.3	0.0	2.5	5.1	6.3	
	本町 (n=111)	75.7	32.4	22.5	10.8	9.9	8.1	7.2	6.3	15.3	13.5	10.8	7.2	6.3	3.6	5.4	2.7	2.7	7.2	1.8	0.9	1.8	0.9	3.6	1.8	
	中央 (n=103)	81.6	26.2	22.3	11.7	15.5	13.6	13.6	4.9	11.7	2.9	9.7	7.8	6.8	2.9	1.0	2.9	4.9	1.9	1.9	1.0	0.0	1.0	1.9	2.9	
	東中野 (n= 91)	76.9	37.4	18.7	17.6	11.0	15.4	17.6	5.5	6.6	4.4	6.6	8.8	0.0	2.2	6.6	5.5	7.7	1.1	0.0	2.2	0.0	0.0	3.3	3.3	
	中野 (n=106)	81.1	26.4	14.2	13.2	19.8	21.7	14.2	7.5	10.4	12.3	8.5	5.7	7.5	0.9	3.8	2.8	5.7	1.9	3.8	0.0	0.9	0.0	1.9	7.5	
	上高田 (n= 77)	72.7	31.2	10.4	15.6	20.8	10.4	10.4	13.0	7.8	10.4	13.0	10.4	9.1	7.8	5.2	2.6	3.9	3.9	3.9	0.0	1.3	1.3	3.9	2.6	
	新井 (n= 59)	81.4	27.1	16.9	16.9	25.4	11.9	25.4	10.2	8.5	6.8	8.5	10.2	8.5	5.1	3.4	5.1	1.7	1.7	5.1	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0	
	沼袋 (n= 52)	73.1	26.9	17.3	23.1	13.5	13.5	15.4	13.5	7.7	9.6	7.7	1.9	3.8	3.8	1.9	7.7	0.0	1.9	0.0	1.9	0.0	0.0	1.9	3.8	
	松が丘 (n= 30)	63.3	30.0	16.7	16.7	6.7	13.3	10.0	16.7	10.0	23.3	0.0	13.3	13.3	23.3	10.0	3.3	0.0	0.0	0.0	6.7	3.3	0.0	3.3	0.0	
	江原町 (n= 39)	53.8	46.2	15.4	15.4	7.7	12.8	5.1	7.7	12.8	7.7	2.6	5.1	2.6	15.4	12.8	2.6	5.1	2.6	0.0	0.0	0.0	2.6	7.7	5.1	
	江古田 (n= 34)	61.8	41.2	17.6	8.8	8.8	5.9	0.0	5.9	5.9	0.0	14.7	5.9	0.0	20.6	5.9	2.9	5.9	2.9	0.0	0.0	0.0	5.9	8.8	2.9	
	丸山 (n= 13)	61.5	30.8	38.5	23.1	7.7	0.0	0.0	15.4	7.7	7.7	15.4	0.0	7.7	7.7	7.7	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7
	野方 (n= 90)	72.2	38.9	20.0	18.9	11.1	6.7	14.4	24.4	6.7	7.8	10.0	11.1	5.6	7.8	5.6	3.3	4.4	7.8	1.1	1.1	1.1	3.3	1.1	4.4	
	大和町 (n= 58)	63.8	34.5	15.5	24.1	12.1	13.8	10.3	13.8	15.5	8.6	8.6	15.5	12.1	0.0	5.2	1.7	6.9	0.0	1.7	0.0	0.0	0.0	3.4	1.7	
	若宮 (n= 42)	40.5	33.3	26.2	16.7	16.7	11.9	2.4	11.9	9.5	9.5	2.4	4.8	4.8	0.0	11.9	2.4	7.1	2.4	2.4	0.0	0.0	0.0	9.5	2.4	
	白鷺 (n= 45)	53.3	33.3	26.7	17.8	6.7	8.9	2.2	4.4	0.0	4.4	6.7	4.4	8.9	8.9	6.7	8.9	2.2	6.7	0.0	8.9	0.0	2.2	2.2	4.4	
	鷲宮 (n= 61)	49.2	42.6	32.8	14.8	11.5	6.6	6.6	6.6	6.6	8.2	4.9	0.0	4.9	6.6	9.8	4.9	3.3	1.6	1.6	1.6	0.0	1.6	11.5	1.6	
上鷲宮 (n= 49)	42.9	20.4	24.5	20.4	2.0	8.2	6.1	4.1	4.1	6.1	4.1	6.1	6.1	14.3	2.0	8.2	2.0	4.1	0.0	2.0	0.0	2.0	12.2	2.0		

(2) 10年後のまちへの期待

「まちづくりや狭あい道路の解消などが進み、災害に強いまち」が約5割

問25. 10年後の中野のまちが、どのようなまちになってほしいですか。

(あてはまるもの3つまでに○)



10年後の中野のまちが、どのようなまちになってほしいか（複数回答）を聞いたところ、「まちづくりや狭あい道路の解消などが進み、災害に強いまち」（52.1%）が最も高く、次いで「保健福祉・医療などの必要なサービスや支援が充実し、健康と暮らしの質が高まったまち」（47.6%）、「産業・学校・遊び・住居の機能が調和し、活力あふれいきいきと暮らせるまち」（42.8%）、「子どもから大人まで、自己を高める教育の機会が保障され、社会や地域の中でのびやかに暮らせるまち」（22.3%）となっている。

性別で見ると、「保健福祉・医療などの必要なサービスや支援が充実し、健康と暮らしの質が高まったまち」「子どもから大人まで、自己を高める教育の機会が保障され、社会や地域の中でのびやかに暮らせるまち」は男性より女性の方が高い。

年代別で見ると、「産業・学校・遊び・住居の機能が調和し、活力あふれいきいきと暮らせるまち」は20代、30代で最も高く、「保健福祉・医療などの必要なサービスや支援が充実し、健康と暮らしの質が高まったまち」は60代、70代以上で最も高い。

(%)

		いま消などが進み、災害に強いまち	まちづくりが狭い道路の質が高	保健福祉・医療などの必要	いきいきと暮らせるまち	産業・学校・遊び・住居の機能が調和し、活力あふれ	びやかに暮らせるまち	子どもから大人まで、自己を高める教育の機会が保障	子どもから大人まで、自己を高める教育の機会が保障	「小さな区役所」で、質の高い行政を実現するまち	一人ひとりが環境への負担を配慮するとともに、生活の中のみどりを大切にす	子どもを基本に、地域全体で	家庭を基本に、地域全体で	子どもを基本に、地域全体で	一人ひとりが健康の大切さを自覚・行動するとともに、誰もが就労や地域活動に参加するまち	一人ひとりが健康の大切さを自覚・行動するとともに、誰もが就労や地域活動に参加するまち	地域での支えあい・ボランティア活動に、誰もが参加し、安心して暮らせるまち	地域の支えあい・ボランティア活動に、誰もが参加し、安心して暮らせるまち	ち	区民が主体となり、組みま	無回答
全体 (n=1,249)		52.1	47.6	42.8	22.3	20.2	19.3	17.0	11.8	10.9	4.0	5.5									
性別	男性 (n=546)	53.1	41.6	42.1	20.7	23.6	19.6	15.0	12.8	10.6	4.4	6.0									
	女性 (n=672)	52.4	52.4	43.6	24.6	17.9	19.8	19.0	11.0	10.7	3.7	4.0									
年代別	20代 (n=150)	47.3	32.0	48.0	29.3	13.3	22.0	20.7	12.0	10.0	3.3	4.0									
	30代 (n=223)	48.9	38.1	49.3	32.7	13.9	18.8	28.3	9.4	9.0	5.4	2.2									
	40代 (n=260)	58.1	46.5	46.2	21.9	19.2	20.0	18.8	9.6	10.4	4.2	1.5									
	50代 (n=197)	54.3	48.7	40.1	17.8	20.8	20.3	13.7	13.7	14.7	3.0	5.1									
	60代 (n=188)	58.0	62.2	39.4	16.5	28.2	17.6	10.6	14.9	11.7	3.2	3.2									
	70代以上 (n=211)	46.9	56.9	36.0	18.5	26.1	19.4	9.0	12.8	9.5	4.3	14.2									

居住地域別でみると、「まちづくりや狭あい道路の解消などが進み、災害に強いまち」は南台、大和町、若宮で高い。「保健福祉・医療などの必要なサービスや支援が充実し、健康と暮らしの質が高まったまち」は丸山、鷺宮で高く、新井で低い。「産業・学校・遊び・住居の機能が調和し、活力あふれいきいきと暮らせるまち」は、丸山、野方で高く、江古田、若宮、白鷺で低い。

		(%)											
		い ま ち の 解 消 な ど が 進 み 、 災 害 に 強 い	ま ち づ く り や 狭 あ い 道 路 の 消 滅 が 進 み 、 災 害 に 強 い										
全体 (n=1,249)		52.1	47.6	42.8	22.3	20.2	19.3	17.0	11.8	10.9	4.0	5.5	
居住地域別	南台 (n= 82)	65.9	52.4	37.8	24.4	19.5	12.2	22.0	12.2	7.3	2.4	3.7	
	弥生町 (n= 79)	38.0	45.6	46.8	20.3	19.0	20.3	20.3	11.4	12.7	2.5	6.3	
	本町 (n=111)	47.7	41.4	36.0	20.7	27.9	18.0	16.2	18.0	12.6	5.4	5.4	
	中央 (n=103)	52.4	52.4	47.6	24.3	14.6	16.5	14.6	12.6	13.6	4.9	3.9	
	東中野 (n= 91)	42.9	45.1	46.2	25.3	17.6	22.0	19.8	11.0	14.3	6.6	6.6	
	中野 (n=106)	56.6	46.2	51.9	17.0	17.0	20.8	8.5	10.4	11.3	3.8	7.5	
	上高田 (n= 77)	58.4	41.6	41.6	23.4	22.1	18.2	16.9	10.4	10.4	5.2	3.9	
	新井 (n= 59)	54.2	33.9	52.5	23.7	16.9	25.4	22.0	5.1	8.5	8.5	1.7	
	沼袋 (n= 52)	57.7	55.8	40.4	17.3	32.7	15.4	15.4	13.5	7.7	5.8	3.8	
	松が丘 (n= 30)	56.7	56.7	43.3	23.3	26.7	13.3	30.0	10.0	16.7	3.3	0.0	
	江原町 (n= 39)	46.2	41.0	46.2	23.1	20.5	20.5	12.8	17.9	15.4	2.6	5.1	
	江古田 (n= 34)	50.0	47.1	17.6	14.7	26.5	35.3	14.7	20.6	5.9	0.0	8.8	
	丸山 (n= 13)	53.8	61.5	61.5	23.1	7.7	0.0	46.2	15.4	7.7	7.7	7.7	
	野方 (n= 90)	58.9	46.7	55.6	20.0	17.8	20.0	14.4	7.8	13.3	2.2	5.6	
	大和町 (n= 58)	67.2	46.6	44.8	25.9	24.1	15.5	19.0	17.2	3.4	1.7	1.7	
	若宮 (n= 42)	76.2	47.6	21.4	28.6	23.8	23.8	7.1	11.9	9.5	2.4	2.4	
	白鷺 (n= 45)	44.4	53.3	26.7	26.7	17.8	24.4	22.2	8.9	13.3	6.7	8.9	
鷺宮 (n= 61)	39.3	62.3	47.5	29.5	18.0	26.2	13.1	6.6	6.6	1.6	3.3		
上鷺宮 (n= 49)	42.9	55.1	36.7	24.5	20.4	22.4	22.4	12.2	6.1	0.0	4.1		

(3) 10年後の中野区のまちの姿

中野区のまちの「10年後の姿」について、あなたが大切だと考えること（自由回答）を聞いた。以下は、主な内容を分類したものである。

○高齢者問題について（81件）

- ・より高齢者社会となると思いますので、充実した施設が必要となるのではないかと考えます。【女性 65～69歳】
- ・更に高齢化社会が進んでいきますが、高齢者が可能な限り、“自分で” 食べ、歩き、社会とかかわっていけるような体制が整っているということが、今以上に求められると思います。【男性 40～44歳】
- ・老人がおいてきぼりにされない街【女性 50～54歳】
- ・高齢者の福祉を充実させる【男性 55～59歳】
- ・福祉や介護が允日した中野のまちであるようお願い致します【女性 65～69歳】

○医療・福祉関係について（31件）

- ・福祉の町【男性 55～59歳】
- ・近くに大きな病院が、ほしいです。【女性 65～69歳】
- ・子育て保健福祉、医療などの支援充実【女性 60～64歳】

○子育て支援・子供の教育について（68件）

- ・子供の保育園無料化、高校無料化【女性 40～44歳】
- ・安心して子育てと仕事の両立ができるまち【女性 30～34歳】
- ・子育てのしやすい町【女性 40～44歳】
- ・保育園、学童クラブの充実、少子高齢化対策として女性が子どもを安心して産み育てることができるような街。・教育施設が充実した街。【男性 55～59歳】
- ・中野で育った子供達が、ずっと中野に住み続けたいと思うような街。子育て世代の夫婦が中野で自分達の子供を育てたいと思う様な街であって欲しい。【男性 45～49歳】

○防災関係について（81件）

- ・災害に強く、区民の生命、安全が守られていること【男性 40～44歳】
- ・災害対策がしっかりとされていて、各家庭にもわかりやすく具体的に提示されている状態。【女性 30～34歳】
- ・10年後以内に大きな自然災害にあう可能性は低くないと思います。その際とその後の復興がスムーズに動けること、その後より住みよい街づくりができることを期待しています。区も様々な準備、対応が進んでいるようなので、もっとそのことの認知を広めて行ってほしいです。【男性 55～59歳】
- ・災害に強い街【女性 55～59歳・男性 40～44歳・男性 45～49歳】

○防犯・治安について (47 件)

- ・ 防災、防犯の面で情報を逐次発信され、道路交通の面で調整、見直しなどを進め、老いも若きも考えつつ、日常の生活を進めていかれるとよいと思う。また、外国人が住みたいと思い、観光の面でも少しずつ進めたい。【女性 80～84 歳】
- ・ 子供を安心して産み育てられる環境作り・充実した公教育・治安の維持【男性 25～29 歳】
- ・ 治安がよいこと【女性 50～54 歳・女性 60～64 歳・女性 35～39 歳・男性 65～69 歳】

○ルール・マナー・道徳の向上について (22 件)

- ・ 自転車利用と、歩行者の安全、マナー。【女性 40～44 歳】
- ・ 生まれ育った中野の街にとっても愛着があります。便利な近代化も良いが、昔の面影も残しつつ、美しく安全で地域の人々がマナーを守り仲良く暮らせる暖かい住みやすい街になると良いと思います。【女性 55～59 歳】
- ・ 自分の事だけ考えるのではなく、まわりの人の身になって考え行動する一人一人の姿勢【女性 50～54 歳】

○自然・環境について (73 件)

- ・ 自然を残すだけではなく、自然を増やしていく。子供に優しい環境を作っていく。【女性 25～29 歳】
- ・ みどりを大切にできる街。一度失うと、回復するのは大変です。【女性 80～84 歳】
- ・ 都市としての利便性を維持しかつ自然環境を維持する。【男性 50～54 歳】
- ・ 緑をもっと大切にしてほしい。保護樹林に指定された場所にはきちんと剪定の費用を出して、継続的に管理できるようにしてもらいたい。中野区の緑比率は 2 3 区の中ではかなり低い。【女性 45～49 歳】
- ・ 緑を増やし、公園・広場を充実させる【女性 50～54 歳】

○国際化・外国人との関わりあい方について (17 件)

- ・ 外国人にも住みやすいまちを目指すと、子供や高齢者にとっても住みやすく、また国際的なまちになると思います。【男性 35～39 歳】
- ・ 年々、国際化が進んでいく中で、異文化交流など（各種イベント）相互理解と調和を目的とした取り組み。【男性 40～44 歳】
- ・ 日本の文化を大切にしつつ、外国人の人材をもっと積極的に活用して、より国際的で魅力あるまち作りを実現してほしい。【女性 35～39 歳】

○人と人とのつながり、地域性について (51 件)

- ・ 子ども世代と祖父母世代が一緒に支えあえる、交流がもてることで地域が目ざしが感じられるまち【女性 35～39 歳】
- ・ 地域の活動やボランティア活動にみんなが参加できる事、あいさつを誰とでも交わせる事【男性 40～44 歳】
- ・ 家を出た時、知らない大人、子供がおはようございます、こんにちわ、と声をかけ合える町。【女性 60

～64歳】

- ・近所つきあいから生まれる、地域の活性化！【男性 45～49歳】
- ・どの世代の人も関わり合っていけるまちであること、地域とつながっていると思えるまちであること。
【女性 55～59歳】

○古い建物を残す・調和について（11件）

- ・近代的になりすぎない【男性 20～24歳】
- ・若者むけの店も増やしてほしいが、今ののどかな雰囲気も大切にしていくこと。バランスが大切【女性 20～24歳】
- ・大型開発や大企業の誘致による地域や産業活性化ではなく、現状である企業や商店、建物や施設を活用しボトムアップするようなサステナブルな成長の仕方になるとよいと思う。【女性 25～29歳】

○個人商店・商店街について（21件）

- ・中野の町の良さ、（駅周辺の商店街など）が残る、活気ある町。今のままがいいです。【女性 50～54歳】
- ・これから、個人商店（日用品、食料品、飲食）を始める若い人～中高年が町に定着すること。【女性 45～49歳】
- ・商店街の活性化【女性 35～39歳・女性 20～24歳・男性 35～39歳・女性 45～49歳・女性 45～49歳】

○利便性について（50件）

- ・道路（車道と歩道）が狭く、年配の方や子どもが安全に歩くことができないように見受けられる。自転車を利用している方も多いため、歩道と車道を分けるなど安全に配慮したまちづくりをして頂きたい（新井薬師～中野までが特に）【女性 20～24歳】
- ・道幅の狭い道路をなくす。セットバックしていても、電柱がそのまま、道をふさぐかたちになっている。何のためのセットバックか、わからない。【女性 40～44歳】
- ・自転車置き場の改善。【男性 30～34歳】
- ・趣味や嗜好性をより高く、駅へのアクセス（改札の数など）を良くしてほしい。【男性 30～34歳】
- ・中野駅改札を拡げてほしい・歩行者専用、自転車専用レーンをもっと増やしてほしい【女性 35～39歳】

○安全・安心なまちについて（107件）以下・安全と安心を両方挙げていた方の記述

- ・緑にあふれ、動物や人間が安全、安心に共生できる温かく、活気あふれる街である事【女性 25～29歳】
- ・子供が年頃でステキな青春をおくることが出来る環境であればいい。安全で安心できる「まち」であればいい。【女性 40～44歳】
- ・子供から老人まで安心・安全で豊かにくらすこと【男性 40～44歳】
- ・あらゆることに、安心、安全で暮せる町づくりが進んでいってほしい。【女性 70～74歳】

・低所得者でも安心して暮らせるまち、お年寄の方でも安全に安心して暮せるまち【女性 55～59 歳】

○住みやすさ・中野区への愛着について (60 件)

- ・皆が住みやすいと実感できるまち。・世界にほこれる位、愛すべきところのあるまち。【女性 55～59 歳】
- ・福祉・医療が整い、産業、学校が充実していて年配の方から若い人が住みやすいまち。【男性 35～39 歳】
- ・日常時と非日常時の両方において、「中野に住んでいて良かった」と思えるまちづくり。【男性 40～44 歳】
- ・高齢者に子ども優しい街 若者の活躍 住民の満足度 平和・治安の良さ 孤独にならない街 “住みたい街” “住みやすい街” になる。【女性 40～44 歳】
- ・他区にない自慢できる特長のあるまち。老若男女、全ての人が、楽しんでいつまでも住みつづけたいシステムが機能するまち【男性 20～24 歳】

○若者の支援・受入等について (23 件)

- ・若い人が多い活力のある街【男性 50～54 歳】
- ・お年寄りとファミリーが多く住んでいるように思います。これからまだまだ働いて、区にお金を落としてくれる世代が転入してくるといいかと思います。【女性 40～44 歳】
- ・若者、子供の人口が増え、活気があり、安全な町。【女性 45～49 歳】

○ごみ対策・街並みについて (16 件)

- ・中野駅のまわりは、きれいだが、他の地域の整備もきちんとやってほしい。【女性 40～44 歳】
- ・もっときれいな街並みの「中野」になってほしい。【男性 50～54 歳】
- ・散歩をしてもたのしい美しい街【女性 50～54 歳】

○産業・企業誘致について (15 件)

- ・生活や産業での自然との調和【女性 30～34 歳】
- ・住み良い環境と、ショッピングセンターなどの大型商業施設充実化【女性 50～54 歳】
- ・大学誘致や若者が興味を持つ文化的環境はすでに有るので、その人達が定着するよう産業の振興に力を入れる。【女性 65～69 歳】

○弱者保護について (8 件)

- ・経済的にも全ての立場で弱い人が安心して暮らせる中野。頑張っている人に光のあたる場所、社会であってほしいです。【女性 65～69 歳】
- ・公共施設が充実し低所得者を含め全般に安心した生活が出来る事【男性 85～89 歳】
- ・低所得者でも安心して暮らせるまち、お年寄の方でも安全に安心して暮せるまち【女性 55～59 歳】

○税金・区政について (28 件)

- ・税金のむだ使い解消 区、行政単位の統合【男性 45～49 歳】

- ・“区政の全体象”を区民全員が理解出来る様なシステム作りに努力して欲しい。区民が区改への理解度を深めて、始めて将来像を描く事が出来ると思う。【男性 75～79 歳】
- ・住民に負担がかからない形で、ムダのない政策を実行してほしいです。区民税が高い割に住んでいて行政の良さを感じないので改善してほしい。【女性 25～29 歳】

○その他 (23 件)

- ・区にとって本当に必要なものの有り方を区民一人一人が理解し、常に“これから”を生きる世代を思いながら今を生きる人とまち作りに励める区にする。良い所も悪い所も区民が自覚を持ってまち作りに取り組める区。【男性 25～29 歳】
- ・人口減の時代に、拠点として残っていける底力。街としての成熟をあらゆる多様性。【男性 40～44 歳】
- ・他の区との明確な違いがあること「中野といえば…」がはっきりとすること
【男性 30～34 歳】